臺灣日日新報 夕刊
八月十四日
夕刊定價一部二錢

月美人 イキン ホワイト 本舖

三長官會議を開き軍の最高方針を決定

けふ陸相官邸に於て

【東京十四日發】林陸相は永田中將の遭難事件の前後措置並に軍今後の統制問題に關する國軍の根本方針を決定するため十四日午後一時三十分より陸相官邸に閑院參謀總長宮殿下の御臨席を仰ぎ林陸相渡邊教育總監と會同並に三長官會議を開催、先づ林陸相より永田中將遭難事件の眞相並に刺殺者相澤中佐の取調べ經過を詳細報告、更に十二日開かれた軍事參議官會議の經過及び部內に訓令を示達した經過を說明したる後、國軍今後の統制に關する根本方針に付重要協議を爲し全軍一致協力國軍の統制強化、軍規振肅に努むる事に就ての方針に關し愼重協議を遂げた結果別項の如く意見の一致を見午後三時過ぎ散會した

軍規振肅の爲には輕擧妄動を許さず

嚴正な態度で統制を敢行し皇軍の眞面目を發揮

【東京十四日發】陸軍三長官會議で左の如く意見一致を見た

一、皇軍の士氣を振作し軍規の嚴肅なる規律を保持する爲には輕擧妄動を許さず斷乎として嚴正なる態度を以つて統制を敢行し以つて皇軍の眞面目を發揮すべきである

二、三長官は管下全部隊に對し軍の規律を嚴正にし統制強化を徹底せしむべき訓示、訓令を發し全軍に趣旨徹底を圖る

英代表パリへ

【ロンドン十三日發同盟】イーデン英聯盟相は英、佛、伊三國會議に出席のため十三日午後二時パリへ向け出發した

【ロンドン十三日發同盟】十六日よりパリに開會の英、佛、伊三國會議に出席すべき英國代表部の先遣隊ヴアンシツタート外務次官外一名は十三日午前十一時ロンドンを出發パリへ赴いた

非ざる旨を說明すると共に該事件の經緯を得へ出先きの處置に遺憾なきを期せしめた

參議官相互の關係著しく好轉せん

永田事件を楔機に

【東京十四日發】十三日午後陸軍省で開催された非公式軍事參議官會において林陸相は永田事件に關し詳細說明した上衷心より遺憾の意を表明し、更に今後の部內の統制に對する意見と決心を熱烈に披瀝して全參議官の一層の協力を要請しこれに對し各參議官は陸相の苦衷を多とした上一同益々結束を固めて陸相を支持應援すべきに就き陸相としても所信に向つて邁進されたい旨を述べて散會したが、今回の問題は從來の不祥事件と著しく性質を異にしこれが成行如何は軍の今後に最も重大な關係を有するだけに同會合は嘗つて見ざる眞劍愼重且つ友好的であつて、從來兎角の批評の絕えなかつた軍事參議官相互間の關係は却つてこの問題を楔機として著しき好轉を示すのではないかとして注目されてゐる

外務省から大公使に公電

永田事件に付

【東京十四日發】外務當局は永田遭難事件の對外的影響を重視し白根書記官長より政府の情報を聽取し十三日天羽情報部長を通して各大公使宛公電を發し該事件に依つて軍の統制が何等動搖するものに

責任を執るよりは統制强化が重大使命

けふ陸相が首相に決意表明

【東京十四日發】林陸相は今回の不祥事件に關し責任を痛感して辭任を考慮中であつたが、今回の不祥事件に關する責任問題よりも更に部內の統制強化を計る事こそ重大使命であつて先づ部內の統制を確立する事が責任を完うする所以であると云ふ結論に到達したので十三日岡田首相を訪問したる橋本次官をして取敢ずこの旨を傳達せしめたが、陸相は特別の支障なき限り十四日中に首相に岡田首相を訪問、辭任の意思なき要を報告すると同時に部內統制の強化に當る決意を披瀝する事になつた

シヤム國軍令局長ルアン・シン大佐一行は今回現任のまゝ同國文部大臣に任命されたので十四日文部省に松田文相を訪ね教育に關する意見の交換を行つた寫眞は文相訪問のルアン・シン大佐（中央）

態度決定を留保

暫く形勢を觀る

【南京十三日發聯合】汪精衛氏の辭表提出に引續き鐵道部長顧孟餘、實業部長陳公博氏等汪氏直系一派の連袂辭表提出を見、中央政府當局は極度に混亂を見せ或は行政院解散かの危惧さへ見られるに至つた、斯くの如き汪系の中心に陷れた十三日の行政院會議は專ら右問題を中心に善後處置を講じ討議の結果結局愼重を期し暫く形勢推移を觀望して態度決定を保留するに意見の一致を見て散會した、而して十二日の南京の會議の申合せ事項に關しては中央委員會上程方針

行政院會議で決定

であり未だ辭職決定を見た譯ではない

一、從つて行政委員會としては十四日の中央執行委員會、常務委員會並に中央政治會議の態度決定を俟ら然る後責任内閣として善後策を決定すべきや否やの最後的態度を改めて決定する

汪系の要人が續々辭表を提出

蔣大使も辭意を漏す 事態は重大化さん

【南京十三日發聯合】汪精衛氏の辭表提出を動機として汪系要人は續々辭表提出を表明するに至り外交部長

外交部長兼職のみ辭任を許さん

褚民誼氏も辭表提出

【南京十三日發聯合】行政院秘書長褚民誼氏も十三日正式辭表を提出した

【南京十三日發聯合】汪精衛氏は汪兆銘氏の辭職問題に就き十三日左の如く語つた

汪精衛に對しては林森主席並に蔣介石より慰留の電報を發して政府の信任を言明して居るが、若し汪精衛が何處までも辭意を翻さない場合は外交部長の兼務のみ辭任を許し行政院長は在任の方針である

蔣作賓駐日大使、何應欽軍政部長等も辭意を漏らしてゐると傳へられ、その成行如何では行政院總辭職の各部は殆ど總辭職の形勢に陷らんとしこれが爲め外交部を始め各部係員は何れも人心動搖し仕事も手につかぬ有樣で事態は重大化せんとしてゐる

臺灣の火災保險率今より一二割高に

苦惱打開の大綱原案成る

【東京十三日發】臺灣に於ける火災保險會社は競爭激化に依る料金低下に惱まされ之が打開統制の爲め過般三井、大成火災他數社代表上京、臺灣火保協會創設に對する内地側の諒解援助を求めてゐたが十三日火保協會加盟二十社及び加盟外の日本共立大成火災の代表參集協議の上左の如き大綱原案を決定、現地代表は直ちに歸臺の上細目を決定、其の實現に向ふ事となつた

一、保險目的物は普通物件及び倉庫とす

一、料金の建方は内地同樣とす

一、現在の一千圓に付一圓以下といふ低率を廢し協定率として現行率より一、二割高のものとする

一、來る十月一日より實施の豫定で至急協會創設に努むる事

海軍論功行賞第十三回發表

【東京十四日發】滿洲國並に海軍第十三回の論功行賞は畏き邊りの御裁可を經て十四日發表された、今回の分は海軍に發表せらるゝ内地行賞の閲きで行賞人員八千五百九十四名でその主なるもの左の如し

旭日大綬章　海軍大將　永野修身

旭一　海軍中將　長谷川清

同　海軍中將　今村信次郎

同　同　牛丸福作

同　同　荒城二郎

同　同　大湊直太郎

同　同　枝原百合一

同故海軍軍令部　小川　龍

同　海軍造兵中將　伊藤　孝夫

荻洲參謀長十七日著任

十九日以後の著任行事

荻洲新參謀長は十七日午後二時五十五分基隆著列車で基隆に着任、出迎への臺灣總督、鎌田副官を帶同著任豫定であるが、軍司令部に出頭直ちに臺灣神社、護國神社、建功神社を參拜、軍司令官に申告を終つて官邸に入るが十八日は休養十九日以後の著任行事は左の如くである

△十九日午前九時登廳、幕僚の申告、各部長挨拶、同十時幕僚業務報告、各部長業務說明、同十一時守備隊司令部、臺北衞戍病院、山砲大隊、高射砲隊、衞戍病院訪問、午後一時司令部構內、高射砲隊、兵器部巡視

△二十日午前九時登廳、同九時三十分總督、長官、局長、諸官、地方側挨拶廻り

△二十一日午前十一時禁轄式

平塚長官が白根書記官長を訪問

【東京十四日發】平塚總務長官は十四日午前十一時半首相官邸に白根書記官長を訪問し上京の挨拶を述べ懇談した

新舊廈門領事歡送迎會

在留邦人と王固磐市長

【廈門本社特置員發】廈門新任總領事山田芳太郎氏は十三日上海より廈門に着任し午前十一時より十二時まで領事館に於て内臺居留民と挨拶を交歡、同日午後四時よりは民會に於て新任山田總領事並に後任塚本總領事及び新任の歡送迎會が催され、十一日中山公園に於て王固磐市長の主催による歡送迎會が催された、前任塚本氏は十三日の定期船で歸國の途に就く亞米利加第二總領事赴任の途に就いたが途中臺北に三日間滯在する由である

人事

▲大川義雄氏（王子製紙業務）十四日二時より來北（鐵道ホテル）

▲山本悌治氏（臺銀理事）十四日南部より歸北（鐵道ホテル）

▲坂本素魯哉氏（元臺門領事）十四日來北（鐵道ホテル）

米日貿易協會

【ニユーヨーク十三日發聯合】本日の當地市場に於ける米日爲替け前日に引續き六仙方弱腰の二十九弗四十一仙となつた

無絃琴

我が爭曲界の大立者たる宮城道雄君がこのほど阿里山に行く途中、例の營林所の鐵道に乘つて彼の千尺の山路を上つたが其際の車の輾る音のキートン〈とい〉音色を聞いて、直ぐに懷中より音譜を調べる道具を出して調べ、ドレミフアのラーシー〈に相當すると

その日その日

○ 黨派を撃つて林陸相の袖を引留る、お好きな議は聞く方が好評募サ

○ 雨降つて地固まるといふ事は必ずしも道理ではない

○ 相澤事件に對しても、部外までが容喙を許せてる、この事眞を主く相互する必要がある

○ 國民は何を言はなくとも、見て居ることはチヤンと知悉してゐる、臣の沈默の發言が大きい

○ 當局者は最大限、最も喜ぶも政府に屬する新方針はないかネ、閣議も何も一緒ちゃいけないか、ナ

官吏部に近來疑獄事件が多い、官吏の事件なるが故に統計眼につくためもあらうが多い事は事實

○ これも結局は信任の問題、やる人間は何處へ置いてもやる、唯「官の威信」をどうしてくれる

○ 臺灣言論界この頃の空氣は、晝天に霹靂を望むーと言つた姿

○ 臺灣では外部では總督人氣があるといふ、自覺自戒に終らぬ模樣ー

○ ボヤく〈して居れば何處の野郎だつて、馬の字がつかう

○ とは言ふものの、危激な言動は容易ならぬと、言いかねる人ものに、總督府の言動は慎重さが必要

朗らかな人生

光明静夫作　田中比左良畫

愛の凱歌（三）（121）

梧井君は眼を細め、首の絲を伸ばして司郎君が示す指の方を見た。

「ほーら、あすこさ。」

「あれやあ、子供ちやねいか。」

「馬鹿！キミは明盲かえ。ほーら其處の杉ノ木の所へ來たぢやないか。」

「あツ、あの女はお蔦ちやないか。」

「うん、さうだ、男は？」

「大塚の若どんつくちやれいか。」

「さうだ、違ひねい、番頭坊主だよ。」

「生白い、腑病みたいな顏をしてゐるちやないか、軍國日本にあんな奴を置いとくのにいけねえ。叩き殺ろしちやうといいんだよ。」

「金持の若旦那と思つて、煽てやがつて、お蔦の女王五・六人と關係した上、今度にお蔦坊に手を出すたんて、全く太え野郎だなア」

「そんなに色男なのか、なんなー　い。」

「ヤチさ、色男、××、色男、ニヤニヤだなア。」

「あらア、二人とも姿を消したぞ。」

「ほら、あすこ」

「おーい、助けて呉れよ。何處まで歩いて行く氣もりだ。」

「馬鹿、俺に怒つてどうなるんだ。先方の行く方へ行くんぢやねいか。」

「フフム。」

梧井君は自分の愚問の馬鹿らしさに、知らずく笑ひが込み上げて來た。

間を置いて二人は西瓜畑を越えた、そして西瓜南瓜がゴロく轉がつてる畑の中で二人は語合つた。お蔦さんは西瓜に腰を掛けてゐた。西瓜こそいい災難さ。

「蔦ちやん、ねい、僕の言ふ事を訊いて呉れるだらう。」

「なにさ」

「結婚して呉れつて言ふんだよ。」

「おまんは俺は氣だから駄だ。金ちやに與ちやは蔦月泣いてるだあよ。」

「家は蔦ちやんだけに本當に好きなんだ。」

「おらあ本當にすべいよ。」

「家には金がある。田地がある。名譽的地位があるんだ。蔦坊、お前だけは本當に俺の家族にするよ。もつと此方へ來いよ。」

「ダンスを踊てる君には、こんな踊りなんか實際つまらんと思ふだらうね。」

「いや、さうでもないよ。野性的で、原始的で、いいぢやないか。」

「なんとかかんとか仰有いまして、どうだ、迸尻も踊れば婦人部も踊るよ。」

司郎君は奔放な眼を光らせて首つた。

「彼奴を見ろよ、踊りながら女狂ひ易らつていやがる。飄な野郎だなあ。」

「ど、どこにさ。」

「あすこへ行つたよ。おーい、一緒に附いて行かうや。」

「邪だ、止せよ。」

「火尖矢だ、こんなのを放つとくと、風紀上實際惡いよ、村の發展運動の爲にもいけない事だ。」

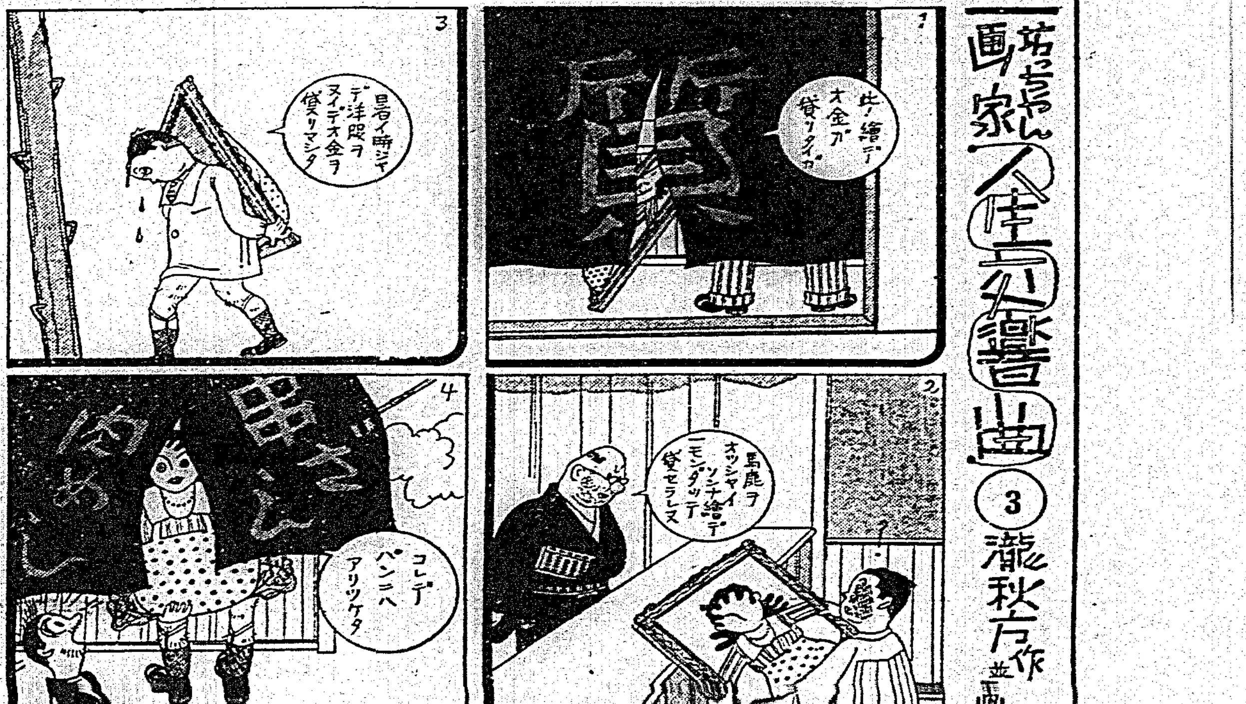
「よーし俺も監視行くぞ。」

梧井君は未だ見ない鬼ケ島でも行くような冒險的な氣持で歩いた。柔道三段の彼が試合に臨む時の武者振るいとまた異なつた味のある興奮。いつかの夜遊噺の爲めに自賛にかけめぐつた。

──そのやうな態度が身體中を自

の著任行事は左の如くである

落を。又下りの際はシーラーく に相通する事を發見した▲それから阿里山で伐木作業を見せられその際樵夫の「左テウナ左山行くぞいー」といふ掛聲にも美妙な音階のあることを見出して大喜び▲併し數千年の間雨や風にはくまれて天に沖する大木となつたものが一瞬にして伐られて倒れるその恐ろしい音をたてて倒される瞬間轟を衝き來る物哀れの感じには涙の流れ落る事を禁じあへず非常にきまりがわるかつたとか、しかし營內について行つた營林所の人達は却つて宮城氏の感動振りに大に感動したさうだ。



可愛いお子様のために眞劍熱烈のお願ひ！

先生方が教壇からおすゝめになる日本一の子供雜誌 幼年倶樂部

讀まぬ子供はどんなに肩身が狹いでせう。本當にかはいさうです

まして──讀む子と讀まぬ子では目に見えて成績がちがふ！將來の幸福に大差が出來る！と名士教育家が口を極めて推奬されます。

月に四五十錢お子様大喜び！

●メキく讀書力理解力がつく
●各學科の成績がグンく上る
●よい事を澤山覺え教をよく守る
●手工が上達し根氣が良くなる
●快活になり性格迄も一變する
●無駄使をやめ、孝行者になる

驚いた効果！事實が證明！

●お蔭で級長になつた！
●優等生になつた！
●ほめられ者になつた！

等々父兄の方の涙ぐましい感謝狀引きもきらず、二百大家の

何しろ現代百名家後援、實際教育家協力の編輯！各方面第一流大家が心血を濺いだ執筆で──

あゝ迄面白い！あゝ迄教育的！

子供の良くならぬ道理なし！！

幼年倶樂部 九月特大號 二大附錄つき五十錢！

偉い評判！！

お子様の將來の爲にぜひお早くお與へ下さい。スグお求め下さらねば賣切の恐れあり販賣書店へ！

小兒病の荒浪に

もまれる子らへ投げ與へる救命器は

合理的な救効の良藥すはや…逸せず

救急　治病　保健

に活用するこそ母のつとめ

小兒良藥　樋屋奇應丸

主効　カン、ムシ、ネツ、キゼツ、ヒキツケ、メマイ、ホウソウ、ハシカ、夜泣、下痢、食傷、吐乳、便秘、惡心、乳アマシ、消化不良、其他弱イ小兒

定價 ¥0.20──¥10.00 徳用包 ¥1.00

無代進呈「育兒の友」 新聞名記入御申込の方へ

大阪天滿　本家　樋屋合資會社　社長　坂上忠兵衛

10―A―18

山水美を探ねて
「憧れの日本へ」
圓安でホクホクの懷で
在支外人が便船毎に殺到

【長崎發本社特電】「櫻咲く日本」「白砂靑松の島の國」を憧がれて每年春から夏へかけて豪奢な白亞船や瀟洒なメール船で日本へ觀光に來る外人は夥しい數に上りこれ等觀光客の買つて歸る土産品の金だけでも三百萬圓を下らぬと云はれてゐるが本年は上海、香港邊りから來る外人觀光客が非常に多く五月初めには早くも京都別府だけでも百名の外人觀光客に上りその後長崎に入港する日華連絡船の殆ど每船便ごとに五十名、百名多い時は二百名と云ふ多數のかうした支那在住外人客が觀光の爲め殺到した、これ等は長崎に上陸する者は雲仙、阿蘇、別府等へ上陸せずその儘神戶へ向ふ者は京阪から舞子、東京、日光とそれぞれ目指す觀光地を求めて觀光をし遂に是迄を日本各地に暮して居るのであるが今日までに此觀光客の數は千名を超え之等外人の落して行く金は百萬圓を下らぬだらうと云はれてゐる、斯く多數の外人觀光客殊にそれが大部分香港上海からの來朝者である事は今までに例外のない事であるが之れが原因は本年の[illegible]しい支那の銀高の關係で物價の高い上海邊りでイゴイゴしてゐるよりは安い費用で日本に憧がれて居た風光明媚な日本を觀光が出來ると云ふので現にこの流行？は今後も絕えず本月四日長崎入港の

豪華船 秩父丸で着いた香港上海からの一等船客三百四十三名の大半はこの觀光客であつたまだ二、三百名は來るだらうとの見込である、然しさすがに引揚げて行く客もボツボツあつて同日長崎出帆の日華連絡船上海丸で上海に向つた外人觀光客は五十餘名に上つた[illegible]さはこれからであるが[illegible]からの急[illegible]や家庭の[illegible]ない用事で豫定を繰上げて歸る人々が大多數であるが中には雲仙、別府と金のあるままに浮かれ歩いて金を使ひ盡し仕方なく引揚る者もあると見え來る時は一等特別室に納まつてゐた人が歸りは三等室に轉げ込むといふ樣なものもあるといふ

興奮から覺めて 今瞑想に耽る
中耳炎から腦を犯されたらしい
獄中の中佐は平靜

【東京十四日發本社特電】相澤中佐が犯行後憲兵隊に收容された時は多少興奮してゐたが其後興奮も治まり何事か瞑想に耽つてゐたが元來熱狂的で激すると前後を忘却する性質とて永田中將に對する殺意を抱き前後をわきまへずしてカツとなりそのままやつてしまつたものと思はれ殊に中佐は中耳炎を病んだ時腦を患らひ多少其方面の疾患が殘つてゐたものと見られる節もあり、愈々軍法會議公判廷の時には其點が辯護人により問題にされるものと思はれる、尙中佐は軍法會議に廻されてからは衞戍監獄に收容されてゐる其後は別に取みだした所もなく落ち着き拂つてゐるとの事である

法の適用につき
當局は攻究
陸軍、一般兩刑法に依つて處斷か

【東京十四日發】永田中將に兇刃を以つて斬付け遂に死に致らしめた相澤中佐に對する法の適用は何分にも事件が陸軍空前の事とて軍部當局でも萬全を期して愼重な態度を執つてゐるが、事件の性質は單なる殺人罪ではなく軍人としての犯行である爲陸軍刑法並に一般刑法の兩刑法の適用に據り處斷される事となつた中佐に適用される陸軍刑法は上官に對する暴行の罪で上官には命令權がある直屬上官と準上官の二種があるが今回の相澤中佐の永田中將に對する暴行は明かに準上官に對する暴行と云はれ得るものとされてゐる一方永田中將に對する殺人罪と新見憲兵隊長に對する傷害は軍刑法の範圍外とて一般刑法の殺人の罪と傷害の罪とが適用される譯である

會議の構成

【東京十四日發】我陸軍有史以來の一大椿事を演じた相澤步兵中佐は目下島田法務部長の手に依り軍法會議にて取調べを受けてゐるが近く豫審官の手に移される筈である、豫審が終了した後に軍法會議公判が開かれ審理さるることとなるが右軍法會議の構成は陸軍大臣の奏請御裁可を得たる少將一人と陸相の任命する大佐一人、中佐一人、法務官一人である、尙被告中佐に就ては辯護人として陸軍大臣の指定したる辯護士及び陸軍の將校又は將校相當官、陸軍高等文官より選定されることとなつてゐる

牧野侍從を
御差遣
故永田中將邸に

【東京十四日發】畏き邊りでは去る十二日兇刃に斃れた故永田鐵山中將生前の功勞を思召され十四日午前十一時牧野侍從を勅使として澁谷區穩田の故中將邸に御差遣あらせられ祭粢料並に金一封を御下賜遊ばされた

花蓮港中學校
新設は有望
來年度は愈よ實現か

花蓮港中學校新設は東部地方民多年の要望であるが來年度は是非とも實現さすべく地方民は相當の機運を釀成して當局に向つて實情を訴へつつあり十二日出北した代表宮崎街長、父兄會長中村五九介氏、林公學校父兄會長、鐘淵林場長は相携へて十四日中川總督、小濱內務局長、[illegible]學務課長等を歷訪するところあつたがいづれも同情を寄せたので一同滿足した模樣であるが十五日岡田財務局長を訪問の豫定、四圍の情勢から同中學の實現は有望視されてゐる

遁入の匪賊を
ソ聯側が庇護
國境監視員の非友誼的態度に
出先軍部は大憤慨

【ハルビン十二日發】三江省富錦北よりの入電に依ると去る十一日午後四時頃我討伐軍は約百五十名の匪賊と遭遇し猛烈な攻撃を加へ敵匪は忽ちソ聯側河岸に用意してあつた舟に乘りソ聯領內エカテリノニコリスクに逃走し我軍をして切齒扼腕せしめたる事實あり、ソ聯側はゲー・ペー・ウーをもつて國境を嚴重監視し一歩でもこれを犯せば射殺せんとの氣勢を示したが斯くの如く匪賊逃入に對しこれを默認するのみか却つて援助するといふが如きは滿洲國內匪賊を支持してゐることを證明するものでソ聯側の非友誼的態度に對し出先軍部は非常に憤慨してゐる

遊興費に窮して
ガソリンを盜む
十餘年勤續の模範消防手が
十三日附で懲戒免

臺北消防組消防[illegible]內詰所に常[illegible]消防手として十餘年間の經驗を持ち一廉の腕利きで、而も自轉車ポンプ操縱に特技を持ち臺北消防隊に重きを爲す臺北市下[illegible]町山本[illegible]夫（三）假名に去る十[illegible]に引致古澤刑事の手で檢察部に嚴重取調べを受け、そのまま留置されて引續いてその共犯關係と見られる臺北市下奎府町二ノ二八タクシー運轉手黃[illegible]龍（三）假名も引致取調べを受けて居るが、事件の內容は、前記山本が、華やかな消防生活と、押しの强さで、いつしか某料亭の某女と馴染を重ね、妻子ある身に拘らず最近は切つても切れぬ仲となり、自然金に詰まる所から、同僚のポケットを探したり、積立金を費消したり、密に公用のガソリンを前記黃に賣り拂つて、遊興費に宛てて居たものである、費消した金は多額ではない模樣であるが、公職に有りながら、市民の絕大な信頼を裏切つたその行爲が憎む可きものとして、十三日附を以て懲戒免職となり、引き續き嚴重取調べ中である

功章帶輝く
光榮の軍馬
山砲の立澤號に授與

臺灣山砲兵大隊第二中隊[illegible]軍馬立澤號に對する功章授與式は十四日午前八時から同隊營庭で嚴粛に擧行された、營庭に整列せる大隊將兵の前に立つた立澤號は滿十八歲の老齡とも見えぬ元氣でけふの晴れの日を迎へたわけだ、頸部に結びつけられた名譽の功章帶の中央には燦然と輝やく[illegible]が浮出してゐる「多年[illegible]して成績優秀なるに付功章を[illegible]し茲にこれを表彰す」といふ林[illegible]の表彰狀が[illegible]少佐から第二中隊長[illegible]大尉に手交された（寫眞は立澤號右は[illegible]大尉）

鋪裝工事
來年も續行

【新竹電話】新竹市本年度の市內アスファルト鋪裝工事は豫定より第一次[illegible]を[illegible]

煙館禁止も
一段落した
領事館の昇格も有望
來臺の塚本領事談

【基隆電話】十四日未明基隆入港の商船南支航路[illegible]丸で歸朝の途に就く塚本[illegible]氏が來臺し[illegible]受けた同氏は廈門領事館の塚本領事[illegible]同氏は中途で歸朝の途次立寄つたが[illegible]後任の山田領事は上海より既に赴任してゐる私は歸朝を命ぜられ本省に行くが次の任地は何處であるか未だ分つてゐない廈門在任二年四ヶ月廈門について今は最早何も御話しするやうなことはない市民はそんなに心配する程のものではない難民の[illegible]で過去の煙館は廈門中の[illegible]で煙館の數も少くなり[illegible]軌道に乘つて[illegible]した[illegible]もなく[illegible]位である廈門領事館の總領事館昇格は三年前からの懸案であるが今年はもう閣議で決定され後は樞密院の通過を待つばかりになつてゐる實現に間違ひはあるまい[illegible]台灣總督府[illegible]の中央入りが一時傳へられたが[illegible]として[illegible]

アバン君來社

世界自轉車旅行のビルマの靑年、ビルマ國少年團地方班長エー・エム・アバン君（[illegible]）は十四日本社を訪問、眼光りする身體を少年團のユニフォームにつつみ、[illegible]を光らせつつ[illegible]協會の會員として東亞觀察の目的に就いて、日本語と英語をチャンポンに使ひわけつつ語つたが同君は一昨年六月ビルマを出發、自轉車で南洋諸島を踏破する事八千マイルに及んでゐる、うち十五日は士林に於ける臺北市聯合少年團の歡迎會に臨み十六日に高雄へ向け自轉車旅行の途につく由（寫眞はアバン君）

豫定の十七日から
競技開始か
比島側から回答

[illegible]豫定通り十七日から開催の運びとなる模樣であるが比島側の[illegible]にガンヂス丸の出帆が遲れたので[illegible]二十六日になつたので十七日から開催することにされた如き二十八日から開催することにされたが比島側としてはすでに大會の前賣入場券を發賣してゐるので大會開催期日延期の件は困難なる[illegible]回答があつた

いらしく北支方面行を望んで居らず結局殘の儘に殘るのであらう廈門在任中は[illegible]の事もあつたが、さてから[illegible]れて見ると廈門といふ所は實に面白い所だと思ふ

平安に航海
遠征軍から謝電

十三日遠征隊はガンヂス丸に乘船マニラ遠征の途に上つた我水上競技選手一行を代表して武田總監督は船中から本社宛左の謝電を寄せた
遠征に當り熱誠なる御見送を感謝す、十三日八時出港、西部の海に[illegible]、十六日朝マニラ着の豫定、貴社[illegible]

臺北州下の
出品物
十三日締切る

臺灣博覽會の臺北州下の出品受付は十三日で締切つたが、その結果によると州下の出品は綜合出品四[illegible]

十四日までの個人出品は百十八件使用料總計七千四百三十圓の多きに上つて居る、出品の主なものは陶器、水、飮料水、建築材料、[illegible]米等で[illegible]た所では臺北酒類販賣商聯合組合が酒類の[illegible]を出品するのと、臺北菓子商組合が東菓館內に四坪半の賣場を借受けて島都で出來る各種のお菓子を陳列して入場者の甘黨の口を[illegible]はうとして居る位のものである

野球は延期

【大阪十四日發】臺北方陸軍のため甲子園における全國中等學校優勝野球大會第二日は明日に延期された

竹東神社の
鎭座祭
來る十六、七兩日

【新竹電話】竹東街に於て新築中の竹東神社は愈々竣功したので來る十六日午前八時より鎭座祭を執行正午より神興渡御假祭行列あり其の他十六、七の二日間に亙り打上花火、お國自慢の踊り、提燈及び假裝行列、活動寫眞、演藝大會、美人投票、奉納相撲、盆踊り、角力、演藝、奏樂等の餘興が催され街內は[illegible]ご賑ひを見せる筈である

城內分會點呼豫習

城內分會點呼豫習は十四日及十五日午後七時より旭小學校に於て實施する多數會員の出場を希望すると

選擧事務の打合會（基隆電話）

基隆郡では十四日午前十時より郡下各庄長助役を集め郡訓示室で選擧に關する打合會を開催したが臺北から州[illegible]地方課長が臨席した

現業員慰安大會

始政四十年を記念し記念博覽會開催を祝する趣旨をもつて交通時代臺北支社では全臺灣鐵道、遞信現業從業員慰安大會を臺北を振出しに十二日から主催してゐるが臺北大會は十四日をもつて終了、今後の日程は左の如くである
△基隆十五、六日△宜蘭十七、八日△新竹十九、二十日△臺中二十一、二日△彰化二十三、四日△嘉義二十五、六日△臺南二十七、八日△高雄三十、三十一日△屛東九月一、二日

待望の日米
水上競技
兩軍の出場選手決る

【東京十四日發】第二回日米對抗水上競技大會に來る十七、八、九の三日間神宮プールで擧行されるが十三日夜丸ビル日本水上競技事務所にメンバー銓衡委員會を開き兩軍出場選手を左の如く決定發表した
◇十七日　一百米平泳（日）小池禮三、葉室鐵夫、(米)[illegible]、ヒギンス、カスレー、ケイ
二百米自由型（日）遊佐正憲、牧野正藏、新井茂雄、石原田愿[illegible]
◇十八日　百米背泳（日）吉田喜一、河津憲太郎、(米)ドライスデール、カスレー、フィック
[illegible]千五百米自由型（日）根上博、本田[illegible]、石原田愿、牧野正藏、(米)フラナガン、メディカ、ギルフラ
三百米メドレーリレー（日）吉田喜一、河津憲太郎、小池禮三、(米)ドライスデール、カスレー、フィック
◇十九日　百米背泳（日）吉田喜一、河津憲太郎（米）ドライスデール、ブランデ、ゼーア
四百米平泳（日）小池禮三、葉室鐵夫、伊藤三郎（米）ヒギンス、カスレー、ケー
四百米自由型（日）石原田愿、牧野正藏、新開六炳、根上博（米）メディカ、フラナガン、マシオ
四百米リレー（日）遊佐正憲、平野長俊、新井茂雄、志村[illegible]、新開六炳（米）クロストウスキー、リンデグリン、ウオルフ、フィフラ、ギルフラ、メディカ
◇十九日　八百米自由型（日）牧野正藏、根上博、本田[illegible]、石原田愿（米）メディカ、フラナガン、ギルフラ
二百米平泳（日）吉田喜一、河津憲太郎（米）ドライスデール、ブランデ、ゼーア
八百米リレー（日）遊佐正憲、新開六炳、石原田愿、牧野正藏、根上博、平野長俊（米）メディカ、フラナガン、ギルフラ、マシオニス、ウオルフ、リンデグリン

軍事講演會開催

西門婦人會では十五日は創立滿二周年に當るので當日は會員擧つて臺灣神社、芝山巖、建功神社等へ參拜する外午後七時半より同會事務所に於て臺灣軍高級副官助川大佐の講演會を開催の筈、一般男女多數の來聽を希望すと

あすの天氣

（臺北測候所發表）
北地方　西の和風晴後曇雨
一（臺北一）南西の和風晴後曇雨
二（臺南一）南の和風晴後曇
三（高雄）南西の和風晴後曇雨
概況（十四日）七六二耗の高氣壓は樺太方面にあり南東に移動し低氣壓は東支那海にあり東に進む模樣、本島は南部が雨西の和風晴又は曇、近海は南西の和風晴又は曇や穩やかであります

各地氣溫（八月十四日午前十一時）

恒春	三〇	臺中	二九
臺東	三〇	臺北	三一
高雄	三〇	基隆	三〇
澎湖	三一	那覇	三〇
阿里山	一六	鹿兒島	三一
花蓮港	三〇	長崎	二九
		石垣島	三二

超大入滿員御禮
鐵路　愈々十五日限り　日延なし
オールトーキー早川雪洲主演
國難を叫ぶ日蓮
近日大公開…
芳乃館

妻和子儀豫而病氣の爲め臺北醫院に入院加療中の處養生不叶本十四日午前六時三十分死去致候間生前知己各位に御通知申上候
追而葬儀は本日午後五時本宗別院に於て佛式により相營申候
夫　伊藤知十郞
親戚　石原靜三

亡妻キミ儀自宅療養中の處八月十四日午前九時半死去仕候間此段辱知各位に謹告候也
追而葬儀は明十五日午後三時明等寺に於て相營申候
昭和十年八月十四日
夫　前田孟
親戚　德島政男
內山圭介
吉原多三郎
友人代表　笹村壽幸
第一分會長代表　料理屋組合長代表　木村みね

臺日案內
料金　三行五十錢　五行七十錢…

書籍　新刊常用語辭典　臺北市榮町一丁目　新高堂書店
醫院　眼科　矢野齒科醫院　臺北竹町二ノ一　電話四二二三番
小兒科　達莊醫院　臺北市下奎府町一（圓環北側）
小兒科　杏林堂醫院　臺北龍山寺町
眼科　英安堂醫院　臺北日新町
料理屋　生そば　辨金　京町店
壽司
內地土產　桐田の冷し西瓜　臺北榮町新公園前
外國品　パイナップル　桐田商會
寫眞　新小型カメラ　臺北市榮町
時計眼鏡　八ミリ活動寫眞機　臺北市榮町
メガネ專門　日光堂　臺北市榮町二ノ一〇
樂器　オルガンピアノ　臺北老松町
世帶道具　特許無煙風呂釜　臺北本町
治療所　靈術治療
藥種商　ぜんそく盲腸炎
婦人病一切なら特效藥
雜件　組立式の文化卓子椅子　臺北榮町

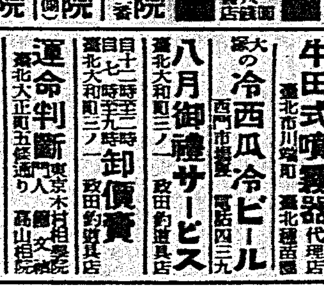
特許商標　岸喜鑑　臺北區役所前
上山測量部　臺北市
平八糊
牛田式噴霧器　臺北市川端町
八月御禮サービス　臺北大和町
冷西瓜冷ビール　西門市場
運命判斷
運命鑑定
バイオリン尺八　マンドリン、ハーモニカ
奈良ホテル
プレジデント
藤田商店

りん病
世界一療法
酒も自轉車も止めずに二ケ月で治る
發賣元　新竹　大光堂

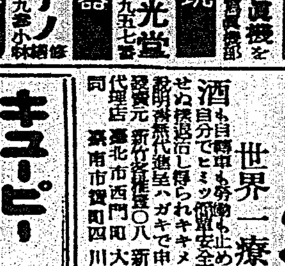
キユーピーマヨネーズ
不意の御來客に
毎日の御食膳に

伊豆椿ポマード
頭髮のホルモン劑
椿油・植物性の二種あり

ヨクキク皮膚藥
タイピ



中風高血壓腦病
リキシン（イマツ）で治せ
頭痛頭重・目まひ・のぼせ・鼻血・肩こり・目かすみ・息切れ・不眠・便秘・性慾減退等の症状は高血壓動脈硬化に罹つてゐるので、更に進むと手足のシビレや不隨を伴ふ
これはやがて腦溢血中風に襲はれる前兆で、殊に蒸暑い昨今は何時不幸が突發するか知れない危險期故早く手當が必要です。
熱がさきて精氣滿り、血壓も下る
濁つた血液を淨化し
リキシン（イマツ）を服用すると頭部を淨化し…
全國藥店に有り　二百錠一圓五〇　五百錠三圓五〇　千錠六圓五〇
大阪市　東洋化學研究所



●神經衰弱にはれやか●

●頭痛にノーシン●

博多小女郎波枕
東海林太郞
新橋喜代三
二大歌手が競演
ポリドールレコード

「曠野を行く」の名コンビが
又々歌ふ素晴らしい傑作！
夕日は落ちて
久保田宵二・詩　江口夜詩・曲
松平晃　豆千代
レコード番號二八四七
船頭可愛や　音丸
慕草紙　音丸
龍涎香　主題歌　高田稔
コロムビアレコード

國防受難の活歴史

元寇 (3)

藤井眞澄作　志村立美畫

妹の戀人(三)

武術以外の事に對しては、極めて氣の弱い探太郎である。妹の彩な顏を見ると「これはほど云ひ過ぎたわい」と後悔し出したのである。

「今日は年上も御病氣で寢てゐられるのだから、この事は後でゆつくりと相談することにしよう」

探太郎は、おだやかな調子でさう云つて後、母親の寢間をくれぐれも頼んだのである。そして、そつと襖を開けて見ると、母親は久しぶりに探太郎の顏を見たので安心した故か、すやくと眠つてゐた。その透通るやうに白く痩せ細つた顏が、長い黑髮の間から、妙にいたいたしく探太郎の眼に映つた。そして、その姿は後々何時までも、彼れの瞼に纏されて「もう何うにも仕様がない」といふ窮地におちいつて諦める時、ありくと現はれて來るのであった。

外へ出ると、月光は明るく輝いてゐたが、寒氣はなかく嚴しかつた。

少し行くと、道で日向ぼつこをして遊んでゐた子供達が、口々に呼び出した。

「加賀樣がお通りぢや、加賀樣がお通りぢや」

すると、商品を列べてある店棚や、入口の暖簾の間から、大人達が急いで顏を出した。「京第一の太刀打具棠の達人」を見たいためである。また、今にも恐ろしいあの蒙古を擒へる筈の、美青年の英姿を見たいためである。

恥しがり屋の探太郎は、目立たぬ爲めにわざと馬に乘つて來なかつた事を、後悔し出した。乘馬なら、たとへ多數の人に見られるも逸早く行き過ぎることが出來る筈である。

「なに、加賀探太郎樣がお通りぢやと。どれく、この年寄にも見せておくれや」

よぼくの老婆らしい聲さへ、聞えるのである。

紅顏を一層あかく染めた探太郎は、夢中に、細い路へ細しい路へと、まがつて行つた。

暫らく行つて、ほつと氣安くと皆と竝軌相手の大串五郎の家の、長く坂下へ來てゐた。ここへは前には毎日のやうに來たことがあるから、無意識の裡に足が運ばれたのであらう。

ここまで來て後へ引返るのは、まるで逃げるやうで卑怯に思へる探太郎は、ずんずんとその急坂を登つて行く。

大串五郎は、元來北條系の生れであるが、數年前から學問武藝を錬行するために上洛して、探太郎の父親に仕へてゐた。その父親が死んだ後は、六波羅南方の北條時輔にその剛勇を認められて、大炊御門袖小路篝屋武士の隊長に任ぜられてゐるのである。

探太郎の父親は、六波羅北方の北條時茂の近臣で、時茂と一緒に鎌倉から上洛して來たのであつた。それで、元來から云へば、大串五郎もその主筋の關係上、北方に引立られねばならなかつたのであるが、後から上洛した南方の時輔が廣く人材を集めてゐたので、その熱心な携擢によつて、現在の役に就いた譯である。

この大串五郎が、北方系から南方系へ移つたといふ事も、探太郎やその周圍の人々に不愉快な理由となつてゐた。そして、北方系の青年武士の人氣が、探太郎に集中されるに從つて、南方系の役等の人氣も、また大串五郎に集中されて行つたのである。

それは單なる空人氣でなくて、蒙古にかけては探太郎も五郎も、萬人に勝つてゐるのは全くの事實であつた。

今、その青年武士仲間の人氣は、不思議な蒙古の出現によつて「この蒙古を擒へる者は加賀組か大串組か」といふ、京都一般の大衆の人氣にまで擴がつたのである。

探太郎はツカくと大串五郎の家へはいつて行つた。

「おお、これはよう來てくれた。よう來てくれた」

數人の部下に何か教へてゐた大串五郎が、恐さと喜びの表情を、そのまんまるい顏一ぱいに浮かべて大い聲で叫びながら出て來た。

後赤壁賦 (二二)

石原西涯篆

漫畫家の諸國漫遊 (下)

◇夏の旅で見た女

宮尾しげを

秋田縣は美人で有名な所ですが或時、秋田音頭を見るため出かけて行つたことがあります

無論音頭よりも秋田美人を見るのが主目的だつたのですが、その美人たち、東京の我々にはちつともわからない土地の言葉で、なにやら盛におしやべりの樣子、而も話の途中時折意味ありげな秋波が我々の方へ注がれるのを見ると、滿更我々に關係のない話でもないらしい、氣持が惡いやら、くすぐつたいやら、困つてゐると、東京組の中に一人土地言葉のわかるのが居て「そんなこと言つちやいかん!」と大聲で美人達を叱りつけました

忽ち邊りはしんと靜まりかへつたわけなのですが、事の仔細を後でその叱つた男にきくと、彼女等は土地言葉で盛んに我々客人の批評をやつてゐたとのこと、そしてこれは彼女たちの最も惡い習慣であるとのことでした

―☆―

藝者は新潟生れと近頃では相場が定つた根で從つて生れはと聞くと新潟と答へるのが大部分らしいですが、どうも此の自稱新潟產はあてになりません

併し新潟は藝者の多いことでは特筆すべきでせう、一般に女の子は藝者になるものと定められてゐるといつてもいい程で、そのため女が生れると盛んなお祝さへやります

相當良家の娘でも嫁入資金を稼ぐため藝者になるといふのなど決して珍らしくなく、藝者の風姿をして街を歩いてゐても子供も大人も東京ほどに珍らしがりません、寺泊の海水場で逢つた或る老人などは、昔小さな蒸氣船の船長をしてゐたとかですが、今は娘五人持つて居るので娘たちの稼ぎで樂に生活してゐるといふ話でした

夏の終り頃になると町にお祭がありますが、その時には藝者になつて方々へ働きに出て居る娘たちがみんな歸つて來るものだから、町が俄然なまめかしくなるので、此の祭を一名藝者祭と稱してゐるほどです

汽車の中で或老人から聞いた話ですが、新潟に女の多いのは、新潟は海沿ひで鹽分が多いから女の子が澤山生れるからなのだらうです、實際、街を歩いてゐても表で遊んでゐる子供は女の方が多い樣な氣がします、新潟に限らず一般に海岸地方には女の方が多いことを思ひ合せると或は此の老人の說が案外妥當なのかも知れません

仕事を持つ地方の女の習ひ性といへばさしあたり海女など舉げられるでせう

東茶坊へ行つた時、海女を見ましたが、彼女達は始終海の中に入つてゐるのだから皮膚などさぞコチコチに固くなつて居るだらうと思つたの大違ひ、試みに觸はつて見た腕が町の女のそれと同じやうにブヨくとやわらかいのには一驚を喫しました

淺黃木綿の單衣

夕涼怪談季節 (二)

悟道軒圓玉

怪談劇の王者にして名優三代目尾上菊五郎は嘉永二年四月二十四日六十六歲にて世を去つた。

此の菊五郎生存中、文政の度に鶴屋南北が書き下した四谷怪談を木挽町の山村座で初めて上演したが菊五郎は、お岩と田宮の若黨小平それに藝谷浪人佐藤與茂七の三役お岩と若黨小平の幽靈を見せる。

劇は極めて陰慘なもので序幕から物凄い、それで非常な人氣を博して七月の中旬から九月まで客足が絶えなかつた。

其役天保年間堺町の中村座で夏芝居に又四谷怪談を出すことになつた、其時に菊五郎が幽靈の衣裳について頭腦を惱めたと云ふは今も定評が幽靈を見せる時には其衣裳は鼠木綿と定まつてゐる。

一點色は單味がある。藍や錦に幽靈の衣裳としては不適當、お岩と小平と同じ衣裳では見物の興味を削ぐであらう、お岩は鼠で宜いとしても、小平だけは變へて見せたい、しかし幽靈の事とてモデルがない、江戸市中の墓場を歩けばとて幽靈を見る事は出來ない、今何うしたものかと考へてゐると意外にも茲に幽靈のモデルとなるべき者が現はれた。

それは何ういふ動機かと云ふに中村座に關係してゐる鳶屋の京兵衞、俳名ではこれを鳶京と呼んでゐる。或る放蕩者で借金の爲めに新町にゐる事もならず、今では吉原の角町河岸の女郎屋の名案を借りて住んでゐる。

第二流の女郎屋の空屋、店賃は三百五十文、今でいへば二錢五厘江戸時代には安い家があつた。鳶京は獨り者、近々に中村座に出勤することになつてゐるから毎月吉原より通ふ、スルト單衣が汗になつたに就て著替を出さうと二階へ上らうとすると、其階子段に腰を掛けてゐる若い男を見た。月の暮方とて薄暗い。

「オイ、おめえ誰だ、そこに居ちやア邪魔だ」

といつて鳶京がサツと蹴るとパツと消えた。

鳶京は豪膽者とて更に驚ぎず、悠々と二階から階下の仕舞を出して、それを著て中村座に行つた。これから五六日經つての事、鳶京で又此の男を見た。自分も不思議に思ひ、これを芝居の者に話したこれを聞いて菊五郎が鳶京を自宅へ招き、今度出た時に能くその幽靈の著附を見定めて知らしてくれ、お前さんに二兩下折を出しますと云はれて、さア鳶京は幽靈の著附を見て菊五郎に話すれば二兩になる、目下苦しい中へ二兩天降れば實に有難い、さア幽靈出ろ、毎日毎夜藍色に幽靈をかけて幽靈の出現を待ち受ける。

スルト中村座の初日の二日前の其夜中に鳶京の臥てゐる部屋にヌーと現はれた、占めたと鳶京が能く見ると行燈の光りに映したは年頃二十四五の若い男、衣服は淺黃木綿の紋付、然しその紋は何であるかそれは判らない、夜明けを待つて菊五郎の許へ、御注進くと駈け込んだ。

菊五郎は、これを聞いて、田宮の若黨小平には適當の衣裳、と茲で淺黃木綿石持の著附で此役を勤めて好評を博した今も小平を演る時は此の著附です。

ところで何うして斯んな者が出たかと云ふに、鳶京の借りてゐた此の空女屋の主人は退役を蒙德して惡判を蒙り、是出場と云はれたほどで、此の時若い衆の勤役といふ者が親の病氣に就て金が要る、それで客の預り金を一步盜んだ、今で云へば二十五錢、之れを知つて主人が此の勤役を發入に引渡した、勤役は恥を苦に窖藏で首を吊つた。その引かれて行きし時著てゐたは淺黃木綿の一張羅の單衣類であつた。

名家敗退將棋 (二九)

(石井氏二回勝三回目)

六段 △飯塚勘一郎

六段 ▲石井秀吉

平手先 六段 ▲石井秀吉

▲七六歩 △八四歩 ▲六八銀 △三四歩 ▲六六歩 △六二銀 ▲五六歩 △五四歩 ▲四八銀 △四二銀 ▲五八金右 △三二金 ▲六七金 △四一玉 ▲七八玉 △五二金 ▲六九玉 △八五歩 ▲七七角 △三三銀 ▲二六歩 △三一角 ▲三六歩

△五二飛▲七八銀△六二玉▲一六歩△七二玉▲五七銀△六二銀▲四六歩△七四歩▲七七銀△六四歩▲六六歩△六三銀▲六八玉

△飯塚六段曰く　五二飛は三二に廻つては守勢に過ぎるので敵の模樣を見、五筋に變化を求める考へです

▲石井六段曰く　七八銀は早く七九角と引いて二四歩と飛先を換へる含みで角を手に持合へば私が有利となる

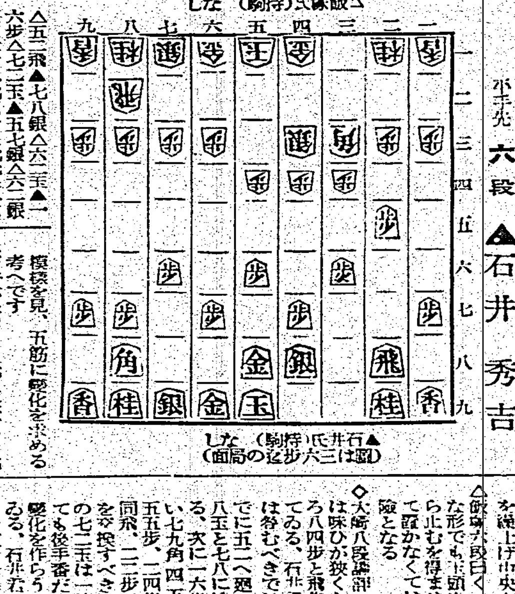
△飯塚六段曰く　七二玉は一四歩と受けては敵に充分な位を張られさうで私は手を拔いて先を取る方に良い味が出來さうに思つた

▲石井六段曰く　五七銀は七九角では四五歩七七銀と突かれて前向かない、止むを得ず銀を綫上げ中央を厚くした

△飯塚六段曰く　六二銀は可笑しな形でも玉頭を厚くする意味から止むを得ません、此銀を立つて置かなくては七三桂跳ねが危險となる

◇大崎八段講評　飯塚君の五二飛は味ひが狹くなつて感心でなく寧ろ八四歩と飛先を突出すが優つてゐる、石井君の七八銀の立ちは指むべきではないが飯塚君の五二へ廻つたので直ちに六八玉と七八に納まるが本手である、次に五五歩、同歩、同角、同飛、二二歩と早く角を交換すべきであつた、飯塚君の七二玉は一筋は位負けとなつても後手番だけに防備を全うしてゐる、石井君の五七銀は角の捌きを重くし甚だ宜しくなかつた矢張り七七角と引いて二四歩の交換を狙ふべきで變化が生じても恐るべきではなかつた

△飯塚氏(持駒)なし



▲石井氏(持駒)なし　(圖は三六步迄の局面)

雜誌紹介

▲アラベスク(八月號)　內田百閒研究號として、志田素琴、出隆、宮城道雄、本多顯彰、內藤吐天等十氏の興味深い記事を特輯して百閒氏の全貌を明瞭たらしめ他に山のエピソード五篇(原浩三他四氏)エトランゼ生活の夏をのぞく村尾泰・大橋勝彥氏)水に相撲つ日米兩軍 木村俊徳(パンゲエット文學と映畫(爰一平)等がある、岡田石突二氏のヴエルハーレンは果して日本へ來たか」は興味深い記事と云つてよい(定價十錢神田區神保町三ノ六二笠書房)

▲苑(第二冊)その夜の孔・代(古田宗治)日記抄(田中冬二)秋聲家保(宗吉)京都の時 澤木隆子方位エリオット(明石章彌)京都(高村光太郎)等の作品を收めた清新な詩文誌(定價二十錢東京市世田谷區玉川瀨田九四九同發行所)

▲吉野鑑(八月號)クライド「日本の南洋委任統治論」(淺井正三九)判例(中野登美雄)大審院判例、研究文苑(定價五十錢臺灣總督府官房法務課內其發行所)

最近著の雜誌

▲警察時代(八月號)遵興衞正驗として明朗日本の分野話(永岡源風)遵興衞正をするまゝに永田秀次郎)遵興衞正より更に一歩を進めて(下村海南)貫收に懲罰を以て臨め(水野鍊太郎)等を特輯し、他に酒井大使讀牧等の記事を收錄 定價三十錢東京市京橋區銀座西六の二其社

▲後と進步(二の七)劍術談話(前田六郎)金屬硬化の研究(木原通敏)電氣鎔接用鋼管軌間に關する最近の研究(安田音吉)グライダーは翔る(伊原自然)自動車利用の研究(兩谷美)金屬の硬度測定と其試驗器 木材貿易(開拓)研究展望、學界近狀等を掲載(定價四十錢東京市京橋區木挽町一の四發行元社)

▲我が國家と宗教(第百七十二號)▲西遊新報(八月號)▲世界と女性(八月號)▲大日本(八月號)▲保健報國(八月號)▲世界と我等(八月號)▲紙及文具(八月號)▲新聞と社會(八月號)▲時流(八月號)▲講演の友(第七十八號)▲陸軍教育(八月號)▲つはもの(第五百八號)▲ローマ字(八月號)▲探偵文學(九月號)▲農業と經濟(八月號)▲大日本(第百八號)▲電氣の友(八月號)▲商工ニュース(第三百五十六號)▲時潮(八月號)▲みづほ(八月號)▲保險銀行時報(八月號)▲作興(八月號)▲製鹽水(八月號)▲實業時報(八月號)▲講演(第百九十七號)▲米の友(八月號)▲中央佛教(八月號)▲ハーレーダビッドソン(八月號)

尿の病

正しき生藥
長壽沁尿煎

二百五十年の歴史ある腎臟・膀胱・尿道の漢方藥！

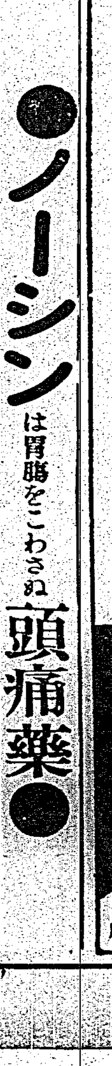
◇小便…近く、放尿後まだ殘る感じ不快な、排尿時痛み、尿の色濃く、ニゴリ、血ウミも……◇尿道が狹くなりて尿が出難きも。

◆尿量が少く。色濃く、尿中に蛋白質や、血球を出し、腰痛、ウキヘレも、其他尿の異常に……尿路の荒れ傷れを治し。排尿の回數と分量を整へ、尿の病に氣持よく適應す。藥理基生産進學・醫藥と併用差支なし

定價 十日分二圓 卅日分五圓 四日分一圓(小包料十四錢)

本舖 大阪市南區日本橋通五丁目 長倉製藥所
振替口座大阪三三六〇五五番

台灣代理店 台北市兒玉町三 用門要局



燈火、通信、ラヂオ用に
ナシヨナル乾電池

異動俟官制決定後 人材由島內拔擢

平塚長官在神戶談

神戶十三日本社特電。平塚總務長官。帶同高橋文書課長。河合屬。乘朝日丸到神。轉乘湊雨後初驗之燕號東上。據其所談。晉京要務。爲豫算磋商。及人事問題。來年度豫算大含新味。總額應激增。非晉京後。與當局折衝結果難詳。人事異動。須一新沈滯空氣。要俟官制決定後。高官巨吏異動與否不能明言。然在方針。由島內拔擢主義。歸期在二百十日厄日之間云云。

天候不順 稻作可慮

至好是平年作

東京十三日本社特電。本年天候。雖屬盛夏。烈日之照耀。全國不滿一週間。稻苗插植後極冷氣。最近且旱冷。分蘗伸長。非常影響。本年天候。於稻作一般的不良。且關西以西水害。水田被害。稻作更悲觀。第一回收穫豫想。當比平年作不更加多也。

臺灣火保協會 決定創立

至來十月備完

臺灣火保協會創立所關準備會。去十三日。開於火保協會。三十二社代表出席。協議結果。決定創立臺灣火保協會。凡有三件。一、目的。普通物件並倉庫（不含工場）。一、料率。內地同率。（比現行率起一割乃至二割）。一、至十月一日完備。十四日東京電云

彰化地方 鳳梨生產者

籌組生產組合

既報去八日。彰化地方。鳳梨生產者一行。出府向各方面陳情。期待合同會社。妥爲處置。最近五百餘名之生產者。對生產品之向上。及圖合理的經營起見。謀組織一鳳梨生產組合。現協議中。按十一月中旬頃。在彰化舉行盛大發會式云。

嘉義設飛行隊 開祝賀會

預會五百餘名

陸軍飛行聯隊嘉義設置祝賀會。去十三日正午。開于市公會堂。有官民五百餘名出席。定刻。川添市尹祝辭。次飛行聯隊嘉義設置期成同盟會長早川直義氏。述祝辭後。彙報告同盟會創立當時。及至今日經過。並本日以市尹及同盟會長。代表市民。對

桃園郡當局 磋商指導 農改小組

桃園郡當局。訂來二十二日起三日間。在郡會議室開農事改良實行小組合指導磋商會。郡下各街庄助役。勸業主任全部出席。郡則宮野郡守。德永庶務課長。古賀勸業主　等擬臨席。該指示事項如左。一、關地租改正小作事情之件。二、共同耕作田插導之件。三、農事改良實行小組合實施行之件。四、農事改良實行小組合業務調查之件。五、農事小組合內豚共同配出之件又注意事項如下。一、共同財產處理之件。二、農事改良實行小組合共同精米之件。三、業佃者式契約締結斡旋之件。四、大業主之受佃施設、導之件五、農事改良實行小組合指導之件。

臺博迫在目前 交通事故頻發

四十日間犧牲者廿餘名

臺灣博覽會。迫在目前。州警務部保安。努力于交通事故防止工作。不圖入七月來。反見頻發。僅四十日間。重輕傷者二十餘名。此中卽死者。卽七月三十一日。基隆郡七堵庄縱貫道路。貨物自動車轢死兒童。十歲。八月九日。臺北市日新町街路。貨物自動車。歲。及此次宮前町鐵路門母女三名慘死。合計五名殊如機汽車衝突。僅二週間中。發生二件。大妥北市之交通。是大異狀。故于此時。不問交通業者非交通業者。希望一般州市民。十分注意云。

勸銀應需

震災復興資金

震災地貸付低利資金。對勸業銀行臺北支店之聲明。本月十日現在申入受付七百五十五口。金額約百七十萬圓。貸付並貸付手續中者三百七十九口。金額四十五萬圓。調查中者三百七十六口。金額百二十四五萬圓。今後亦必陸續申入。此乃對於同行罔有資金之分。政府低資不在內云。

永田事件

陸軍三長官會議 部內統制方針 益相聯携實行

東京十四日電。陸軍對永田中將遭難事件。今後且設法處置。並議積極部內統制方針等。決定十四日中。仰箱根別莊御滯在中閑院參謀總長宮殿下歸朝。開三長官會議。當日閑院參謀總長宮殿下。暨林陸相。渡邊教育總監。橋本次官。杉山參謀次長。今井軍務局長等出席。先由林陸相。詳明迄今所知永田事件內容。並其後部內情勢。而後披瀝對策之方針。及其貫徹之決心。於是以此爲基礎。相與愼重審議。確立三長官一致之最高方針。相約陸軍省。參謀本部。教育總監部三官衙。互相一層鞏固聯絡。卽軍政。軍令。教育三大部門。着々實行。統制部內。對本問題。林陸相。不輕辭職。不論世評如何。總欲從邁進貫徹所信云。

軍事參議官 關係好轉

卽乘此回機會

東京十四日電。十三日午後。陸軍省。開非公式軍事參議會。林陸相。關永田事件。詳細說明。而後表明遺憾之意。更披瀝對今後部內統制之意見及決心。要請衆參議官。一層協力。各參議官。諒其苦衷。並言一同益加結束。支援陸相。請陸相亦邁進而行。此回問題。與從來不穩事件。性質逈異。其成行如何。與軍之今後。最有重大關係。當日會合極其愼重。且友好的。究竟軍事參議官關係。反乘此問題之機會。好轉異常云。

軍部憤慨

蘇俄縱匪賊 逃入其境內

哈埠十三日電。據三江省嘉北來電。十一日午後四時頃。我討伐軍。遭約百五十名匪賊。猛烈攻擊。敵匪卽乘機竄屬河岸所繫船隻。逃入俄境。我軍徒爲切齒扼腕。俄方態度。從來國境線。最重監視。一步犯之。立行射擊。乃對匪賊逃入。反默然認之。且從而援助之。足證其支持匪賊之亂滿洲國。其非友誼態度。我在外軍部。非常憤慨云。

汪派各要人 先行慰留 保留辭表

南京十三日電。汪兆銘氏提出辭表。實業部長陳公博。鐵道部長顧孟餘。僑務委員長陳樹人諸氏亦出之。十三日行政院政務處長彭學沛。教育部長王世杰諸氏。亦相提出。汪派要人。一同告退。十三日行政院會議。汪氏辭任留任。猶不決定。尙決定對各要人。先行慰留。保留辭表云。

汪系要人續出辭意 關係衙門人心搖動 事態漸見重大

南京十三日電。聞汪兆銘氏表明辭意。汪系要人。陸續告退。唐有壬外交次長。蔣作賓駐日大使。何應欽軍政部長等。亦竭留辭意。其成行如何。行政院關係各部。或主總辭職。外交部實地關係官衙。人心動搖。殊不視事。事態重大云。

歸仁農青學校 期完使命 籌移郡經營

臺南州新豐郡歸仁庄。經營歸仁農村青年學校。自本年四月。改善農業補習學校。及新設研究科。其內容。本科生四十二名（修業年限二年）。研究科生十一名（同一年）。皆合宿于寄宿舍。每日限一定生活。由近藤校長外絡引。重吉岡各講師。導。農閒在田園。耕作米。甘蔗。甘藷。棉等。習川農業全般智識著々好實績。北經費全由庄負擔。關將來之經營地擴大。所要寄宿舍。增加生徒。任命專任校長。能得設置女子部。等遂行。能得籌出財源與否。頗爲疑問。故新豐郡當局。鑒。南塾北港塾。皆由有財力之嘉南共榮會。北港郡經營。得漸充實。故計畫將該學校。移之歸郡。整備內容。充作郡下農村青年之共同機關。一面與農業試驗所連絡。養成優秀青年。去十三日。派遣永田視學。赴嘉南塾。北港塾。視察內容。俟。郡後。土光郡守。大西庶務課長。其他且爲研究具體案云。

澎湖珊瑚市 前後三天

擺出七萬餘圓

澎湖珊瑚市場。發申請認可。去十日得許可指令。自十一日開市。正競爭入札。是日羅出總額。達一萬七千八百圓。價格比基隆市。約貴二成。又第三日。賣出達二萬九千五百圓。大口仲買。卽濱田。龜非。福島三氏。三日間。累計七萬一千圓云。

斗六嘉義間汽動車 運行所關促進運動

斗六郡官民議再上北陳情

斗六嘉義間。汽動車運行所關。斗山斗六街商工會並實業協會。其他各團體向當局陳情。至今未見實現。去十三日午前十時半。假街會議室。有小島嘉義斗南庄長。李斗南商工會長。葉斗六商工會長。張實業會長。林信用組合長。鄭斗六街　等。集合後。就陳情方法。愼重協議。決定先致電于總督長官。交通局總長。並各課長。懇其鼎力。並訂來二十日再派遣陳情委員。上北陳情。諜員徵切志云。

淡水振興會

淡水街振興會暗街子及草店尾支部長陳金木氏。去十三日午後八時。假三級館主開座談會。會員七十餘名出席。陳文部長。述開會辭。並說明會之趣旨。然後提出二問題。一中元節約。二國語講習所設立。各會員。均表贊成。後李惠章氏。演說。並閉會。九時半散會。

三兒遊泳一人溺死

救溺者鄭氏將受表彰

嘉義市榮町四丁目三九王金三弟王天才。及同町四丁目四一張龍福長男成平和。同町三丁目七三葉萬得之弟葉萬來。年各九歲。去十三日後三時。在同市埤子頭四一五池中遊泳時。天才及萬來。陷落深處。平和念起呼救。有同所三七九鄭察頭氏。年三十八。馳至救起。兩兒已昏々垂絕。鄭氏極力拯救。天才蘇生。萬來死亡。嘉義署。以鄭氏有救人之功。現將申請表彰云。

臺博女看守 採用決定

臺博事務局。對博覽會場女看守應募者千二百名。自五日至十日。舉人物考查結果。至十三日。選出內臺人約四百名。按來十七、八日。各發出通知云。

簡閱點呼

自十五日起

本年度簡閱點呼。自十五日起。臺北地方點呼執行官桑名大佐。岩佐中佐。自十一日午後一時。召集市內分會役員。及點呼指揮官等。在步一營庭。開于點呼實施指示。又城南分會。十三日午後一時。在步一營庭。集總合豫習云。

聯合少年團 合同野營

前報臺北市聯合少年團合同野營。決于十五日起三日間。開于七星郡士林水源地。而第一日。福甸一健見。亦決參加野營。是日聯合團長松岡市尹等。將臨場訓示云。

員林郡下 有權者數

八千四百名

臺中州員林郡下。于來十一月議員選舉有權者。據郡當局調查。總數八千四百九名。就中不能自書之文盲者。四千六百九十一名。其街庄別如左。

▲員林街有權者一、四一〇名。文盲七〇五名。▲大村庄六三〇名。文盲三〇〇名。▲埔鹽庄一、〇〇七名。文盲七〇〇名。▲溪湖庄九四二名。文盲三八三名。▲坡心庄七六五名。文盲四七二名。▲社頭庄一、一四三名。文盲六一八名。▲永靖庄一、〇三八名。文盲六八五名。▲田中庄九五四名。文盲五七三名。▲二水庄五五〇名。文盲二五〇名。

商購果物時 乘機竊盜

東石郡朴子街朴子七六番地吳媽棠。所贌果園在高街附近。有林下四爭拔（卽番石榴）。于去十二日午前八時。有郡下々檳子寮許元棠。年十九。入該園竊取。鄭欲買拔。因價不合而去。其時鄭衣懸在拔樹。內藏十八圓五十錢。不翼而飛。乃疑許某所竊。急追至朴子市場。適遇外勤巡查。懇其捕去。嚴訊之下。搜其懷中。其金尚在。現嚴究餘罪云。

李市協送檢

關于新竹市。州協鄭家之瀆職問題。新竹市協元鄭家支配人李良弼氏。去七日。被留置在新竹郡警察課。受州刑事課成山司法主任。祕密查究。告一段落。至十三日。合書類一件。移送新竹檢察局云。

歷事四繼母嫁啞夫 歸寧後悲觀投井

幸某店夥仗義拯起不死

臺南市臺町一丁目一五〇番地施錢。業刻印。有女名阿鶯。年十八。去十三日下午五時半。因被其繼母所責。遂潛赴屋後。投本町保甲事務所之井。以圖自盡。幸被勞人所見。呼救。雖圍甚衆。總以井深。無人敢下。後有某香店夥沿圖。奮不顧身。直下拯之起。女已人事不醒。經施救後。幸得不死。聞其覓死原因。亦殊可憫。蓋女幼而喪母。由其祖母撫養成人。乃父自斷弦後。續娶三繼。野草閒花。居然入主中饋。女經四母。備嘗艱辛。噓寒問暖。端賴祖一人。故平時祖孫相依爲命。及女長。體弱多病。前者憑媒撮合。適高雄一啞者爲室。終以意見不合。歸寧母家。於是繼母憎之益甚。指桑罵槐。逐萌厭世之心。企圖投井以死。其祖母年已八十。尚出工作謀生。比聞女耗。老淚交加。力求人援。又求人援。亦焦急無策。僅其繼母。態度從容。漠不關心。亦云狠矣。

芝山岩大墓公 牲豚等級

既報士林芝山岩大墓公中元。本十三日下午一時許。由正柱副柱及諸關係保正立會後。在士林製紙會社原料計量所。衡量結果。卽自十四日至十七日。四日間最大者四百八十斤。爲居戶施拱耳氏所出品者。其次四百六十八斤出品者居戶林阿嬰氏。三等四百四十八斤。出品者街長潘光枝氏。四等四百二十七斤。雜貨商徐施旺氏。五等四百二十二斤。卽王萬樹氏。餘三百餘斤者。凡數十隻。總計二百八十隻羊四。入夜。游客來觀祭品者。不計其數。一時擁擠不開。幸得多數警官。丁。青年團員。出爲整理交通。及救護等云。

臺南市役所內 發覺瀆職事件

早田道路係長被留置

臺南署。自二個月前。召喚市內土木業者。祕密調查。獲得確證。去九日夜。忽搜查臺南市役所土木課技手道路係長早田逸作氏宅。同時將被留置。又市役所土木課衛生課員等。亦連日受召喚。十三日午前中。更查究市內料理店珈琲館營業者約四十四名。就其內容。詳察一遍。據默不言。據說厭問。爲數年前來。臺南市計畫之市區改正事業。由請負人劉覺識其他。受不當饗應。及金品。近日中。將以贈收賄罪起訴。就此。菜山土木課長談曰。就內容。本早曾溝晉長。不得要領。早田君。對事務熱心。故不注意其私行。要之監督不周云。

深夜入人家

大屯郡沙鹿庄沙鹿字同二二四番地何紀氏月。自去六日夜。因家人有病。欲出購買藥品。不意有該地附近之業者楊朝清者。因飲酒泥醉。同友人闖入其家。而其女何氏年十五。臥在床中。欲加以毆打。事由月提出告訴於郡。嗣後有和事老者。出爲和解。案至去十二日。再由郡平山司法主任。審問後釋放之云。

第二次投水 又被救起

原因精神異狀

臺北市日新町二丁目七番地樂吉勤雇人中部人張克寬。年二十五。去十三日午後三時半。由圓山明治橋投水自殺。被福武某救起。張于去十一日。亦曾投水一次。原因爲精神異狀云。

士林講習自治

七星郡警察課。欲使郡下各警官。明徹臺灣地方選舉規則內意。延臺北州高等課。櫻井警部補來士。召集士林分室管內巡查全員。在士林街公會堂內。自上午八時起。至下午四時。一講習會。

北港街普施 僅表誠敬

廢輪流主普

北港街北港。每屆古曆七月初九日。由五大姓節首陽蔡青陽蔡許陳楊等。輪年主普。是日高築肉山。盛裝醮壇。宰豬屠羊。排列豐富祭品。盛舉盂蘭義會。大施餓鬼。浪費無數。經濟衛生上。均受損失不少。際此景氣日非。國家多事之秋。應宜節約。而對其贖錢。須加以考察。不可率行故事。自昭和五年。北港街。設置方面委員制度以來。極力提倡改革。且行大宣傳。現多改良。而本年五大姓輪流主普既止。全街于十五日。從以簡單誠敬而已。不似從前之奢侈浪費。足見街民漸有自覺也。

新竹

米穀改善

新竹州主催米穀改善會。月十三日午後一時半。開於新竹市公會堂。是日以北有富府米穀檢查所元山技師。森巖正米市場。貝山常務理事。新竹州有內務部長。藤村內務部長。李勸業課長。石渡技師。小野農事試驗場長。各郡庶務課長及農業主任。州農會產業組合倉庫。實行小組合長等。其他關係者。百五十餘名出席。藤村內務部長。就議長席。述開會辭。次內務部長訓辭。次入議事。由石渡技師逐條說明後。元山技師。關於政府米之改善。及貝山理事述新竹米之聲價。在內地各方面好評。議至四時半解散。

革去舊粥

新竹市大衆廟普施。每年與當普施。是爲富事者。首貧兵舊粥。本年富事者。新竹市東門町新歸來南行主。楊豆氏。感及一年供給舊粥。衛生上不良。改良對吉方。給金三十錢。米悉谷入自由。開著便之。

中壢

出張講演

中壢郡。爲期地方制度改正普及徹底。乃定左記日程。中壢郡庶務課長。上山庶務課長。及係員等。出張講演。▲八日觀音新坡。九日草潔大崙。十日楊梅。十一日水尾中壢埔頂。十二日宋屋平鎮。十三日東勢。十四日直銹。十六日大坡。十七日草潔。十七日伯公岡三湖。十九日埔頂新屋。二十日坑頭厝。

有權者數

中壢郡中選有役場。自前調查議員選舉資格者。以本年度戶稅額五圓以上之納入者爲標準。總數千百四十八人。其內內地人百十五人。本島人千三十四人。就中能解國語者三百四十五人（內含內地人一二五人）。能自書者九百四十五人（內內地人同上）。

彰化

女青講習

彰化市大竹女子青年團。去十四日起一週間。在大竹公學校開講習會。講習員二十名。講師乃松村學校長。楊吳翻譯。科目則國語。公民。裁縫。音樂等數件云。

電音體操

去十一日起。在彰化小學校。實施全島放送體操會。每朝五時半。市中男婦老幼。轉裝聚集。參加者日見激增。各不下千名。就中有六十歲之老翁及八歲幼童。亦參加在內云。

東石

地租講演

東石郡下各街庄長。及郡街庄關係者。關今春地租及等則改正件。去十三日午前八時。在郡會議室。以嘉義稅務出張所長爲講師。說明地租。及等則改正。田中郡守及小出。高橋兩課長。亦臨席聽講。

模擬選舉

郡下街庄模擬選舉。及附錄係員選舉。其各街庄之模擬者定日程執行。十一日朴子街。十二日六腳庄。十四日東石庄。十六日布袋庄。十八日鹿草庄。十九日太保庄。二十日蒜竹庄。

開評委會

朴子信用組合。定來十七日午前九時起。在當組合會議室。開十年度下半期信用評定委員會。去十二日。將備通知委員云。

國防獻金

同郡太保庄下。設置飛行場。竹庄翁新居。同所貴係保正及五間厝劉連對三氏。對設置之國防。合獻金百圓。

員林

非常搜查

員林郡警察課。去十三日（卽舊曆七月十五日之中元日）夜。對全郡下警察職員全部總動員。向各處非常搜查。

社長一行

本社河村社長。及梅野清太氏一行七名。爲由新社。越合歡山往花蓮港。去十三日夜。發臺北。十四日午前四時半。抵二水驛。下車後乘自動車。直指日月潭。涵碧樓朝餐。發往員林郡守。爲出迎本社長一行。十四日午前三時。由員林乘自動車赴二水。

斗六

模擬選舉

臺南州斗六郡下之模擬選舉。如所報。于去十日。由斗六街開始。是日午前九時至十一時。在斗六公學校新講堂。以斗六街長。爲選舉長。大里平田兩校長爲立會人。並列於壇上。左傍則齋藤郡守。中平州地方課長。今井州屬臨席。郡役所水利組合。小公學校職員。協議會員。區委員。方面委員。爲有權者。順序入場。對立候補者投票。行使選舉權。內中有文盲者。不能自書。以代筆投票。開票實當後。有中平地方課長。並齋藤郡守講評。然後散會云。

學生懇談

斗六街主催之中等以上諸學校

岡山

模擬選舉

岡山郡岡山庄主催議員模擬選舉。去十二日午前十時起。招集郡下各小公學校。及各庄職員其他關係官公吏百三十六名假裝爲有權者。在岡山公會室開催。岡山庄長楊紹氏。爲選舉長。起述開會辭。旋開始投票。是日會場整然。各庄長爲立會人。臨席官有安達高雄州地方課長。島浦岡山郡守。彼井岡山警察課長。受付係。有權者對照係。莫不嚴重實行。中有阿蓮庄書記余反氏。假裝爲買人。出面投票。添一場之興味。至十一時截收。休憩後由各立會人及警官立會之下開票。是日以古名八爲假立候補者。正午過。由安達高雄州地方課長講示後。散會云。

電音體操

岡山郡岡山庄。爲圖住民健康起見。主催電音體操會。自去十二日起。至二十一日十日間。每朝五時半起。至六時半。招集住民々數。在岡山小學校訓練云。

會事

▲臺北消防組第二部。卽千歲町三丁目詰所。訂本十五日上午十時起。在該所舉落成式兼開所式云。

人事

▲前廈門臺灣公會長陳長福氏。最近來臺。將訂來十八日返廈。

▲新竹周維金氏。去十一日渡廈。且赴泉州。預訂二週間歸竹。

▲岡山郡岡山庄醫師張雅烈氏。由台道師康清鑾氏還合。與同庄高再祝氏之女高氏智美締婚。訂本月十八日午後四時。在庄內。舉結婚式。

商況（十四日）

米況

正米市況前場

▲一期蓬萊米

等	區	中	田	先
	九、九六	一〇、〇六	一〇、一六	
	九、七	〇七		
	八圓	五七		

大阪期米前場

節	寄	中	先
一	三二九	三一八〇	三〇二〇
二	三二六	三一七九	三〇二〇
三	三二[illegible]	三一七七	三〇二三
四	三二四	三一七七	三〇二四
五	三二四	三一七八	三〇一五
六	三二六	三一八〇	三〇一八
七	三二五	三一七九	三〇一五
八	三二四	三一八〇	三〇二四
九	三二四	三一七九	三〇二八
十	三二二	三一七九	三〇二八

東京期米前場

寄	三〇九〇	三〇九四	二九九〇
引	三〇九九	三一〇〇	二九九五
高	三〇九九	三一〇〇	二九九七
安	三〇九〇	三〇九四	二九九〇

神戶期米前場

寄	三〇七三	三〇五二	二八九八
引	三〇八五	三〇五五	二九一二
高	三〇八九	三〇五八	二九一二
安	三〇七三	三〇五二	二八九八

株式

大阪短期前場

	寄	引
商船	四三、八〇	四三、九〇
日魯	五二、〇〇	五二、二〇
日糖	八〇、三〇	八〇、二〇
日立	八八、〇〇	八七、九〇
日窒	九九、五〇	九九、二〇
日產	七三、四〇	七三、五〇
倉紡新	七九、九〇	八〇、〇〇
倉紡	一〇三、八〇	一〇四、四〇
帝人新	七〇、二〇	七〇、二〇
帝人	一一一、〇〇	一一一、〇〇
東新	一三七、〇〇	一三七、一〇
富士新	一三九、八〇	一四〇、五〇
淺野新	三三、一〇	三三、一〇
滿電	六一、一〇	六一、六〇
宇治電	—	四三、六〇
東電	—	四七、七〇
大同	一〇三、三〇	—
日毛	一四〇、〇〇	—
東レ新	—	六二、七〇
日レ	一六三、九〇	一六三、九〇
鐘紡	二一三、一〇	二一三、二〇
同新	一一三、六〇	一一三、五〇
東洋紡	一六六、三〇	一六六、〇〇
日鑛	一〇一、〇〇	一〇二、二〇
大株	八八、五〇	八八、五〇
同新	八三、六〇	八三、七〇

大阪長期前場

	寄	引
大株	八八、九〇	八八、九〇
大新	八四、二〇	八四、一〇
東新	一三八、四〇	一三八、[illegible]
鐘紡	二一〇、九〇	二一一、〇〇
鐘新	一一四、八〇	一一四、四〇
日紡	八〇、七〇	—
同新	六〇、七〇	—
東紡	三一、〇〇	—
富紡新	四八、五〇	四八、五〇
商船	四四、三〇	四四、三〇
同新	一一、八〇	—
郵船	五二、三〇	五二、八〇
同新	—	一五、三〇
日魯	五二、九〇	五二、七〇
日產	二六、五〇	二六、三〇
同新	七四、一〇	七四、三〇
日鑛	一〇二、三〇	一〇二、三〇
日人	一一、四〇	一一、五〇
帝人	—	一〇二、[illegible]
同新	—	七一、〇〇
倉紡	八〇、七〇	八一、〇〇
同新	三八、四〇	三八、四〇
日石	一三、一〇	—
同新	六四、九〇	—
北拓	三八、五〇	—
同新	四二、四〇	三八、五〇
宇治電	—	—

東京短期前場

	寄	引
東新	一三六、九〇	一三七、〇〇
大新	八三、九〇	八三、六〇
鐘紡	二一三、一〇	—
鐘新	一一四、〇〇	一一三、八〇
日清紡	一〇〇、九〇	一〇〇、四〇
帝人新	六九、九〇	七〇、五〇
東レ新	六二、四〇	六二、五〇
日魯	五二、〇〇	五二、〇〇
日鑛新	三八、五〇	三八、四〇
三菱	一一、〇〇	一一、〇〇
日產	七三、五〇	七三、四〇
日窒	九九、七〇	九九、七〇
鋼管	四三、七〇	四三、五〇
人絹	四七、五〇	四七、九〇
東電	一五、〇〇	一四、八〇
郵船	六一、一〇	六一、三〇
滿鐵	—	二六、〇〇
同新	—	六〇、三〇
日石新	—	—
明治新	一一、〇〇	一〇、八〇
王子	—	—
麥酒新	—	三七、二〇
淺野新	二三、〇〇	二三、五〇

東京長期前場

	寄	引
富士紡	六三、九〇	—
鐘新	二四、八〇	二一〇、七〇
東新	一〇一、〇〇	一〇一、〇〇

東京銀行實株

郵船	五二、二〇	帝興電氣	三二、八〇
石川島	五六、六〇	臺灣電	三三、二〇
鹽糖新	二五、一〇	新記	七六、二〇
日立	八五、五〇	北炭	六四、七〇
北炭新	三八、四〇	九州新	三五、六〇
磐城	五二、三〇	同新	二二、六〇
入山	五九、八〇	同新	三五、五〇
三菱新	五六、五〇	臺電	六六、三〇
臺銀新	三三、四〇	明糖	九八、八〇
臺製新	八六、九〇	同新	三二、四〇
戶畑	七三、八〇	同新	三九、二〇
淺野	四四、八〇	同新	三二、八〇
人肥	四三、七〇	同新	三二、五〇
電業	七二、〇〇	電化	四六、七〇
昭和肥	六七、〇〇	同新	二六、一〇
滿鐵	六一、五〇	東拓	二六、七〇
地下鐵	一五、七〇	決算	四〇、二〇
東郵	五七、九〇	甘蔗	五二、八〇
白煉	五五、七〇	松竹	三八、六〇
日魯新	二六、二〇		
日銀	四九七、〇	同新	三一三、〇
正金	二〇七、五		
臺銀	七四、九	同新	一八、一
鮮銀	七八、三	同新	五五、五
日綿	八九、五	同新	二三、五

紐育株式

スチール株　四四弗
アナコンダ株　一七弗四分三

公債

東京國債

	寄	引
甲號五分利	一〇四、一五	一〇四、一五
特別五分利	一〇〇、四〇	一〇〇、四〇
第一五分利	一〇四、〇〇	一〇四、〇〇
第二五分利	一〇四、一五	一〇四、一五
第三五分利	一〇四、一〇	一〇四、一〇
二二年五分利	一〇四、一〇	一〇四、一五
佛貨四分利	一八六、七五	一八六、七五
米貨六分半利	三九七、一〇	三九七、一〇
同五分半利	三六八、二〇	三六八、[illegible]
國債州發高	二八四、〇〇〇圓	

爲替

外國爲替相場

米日爲替　二九弗三八仙
米弗ノロス　四弗九八仙
英日爲替　一志二片三二分五

神戶對外爲替

對米期近　寄（一二）二九弗一六分五　二九弗一大分七賣　引（一二）二九弗一六分五　二九弗一大分七賣
先物　寄（一二）二九弗四分一賣　二九弗四分三賣　引（一二）二九弗四分一賣　二九弗八分三賣
對英期近　寄（一志）二片三二分五　二片一大分三賣　引（一志）二片三二分五　二片一大分三賣
先物　寄（一志）二片八分一賣　二片三二分五賣

穀肥

シカゴ小麥

九月限　八六仙八分五
十二月限　八八仙八分七
三月限　九〇仙四分三

砂糖

爪哇

直積　五盾九二仙二分一
八月限　五盾九二仙二分一
九月限　五盾九二仙二分一
十月限　五盾九二仙二分一
十一月限　五盾九二仙二分一

大阪清算

三温（OBと）一大圓〇五錢
分蜜（MS）一大圓三三錢

大阪現物

精糖（糖）一大圓大五錢
同（粗）一大圓七五錢
同（白）一大圓九〇錢
耕地白糖（A双）一大圓七五錢

銀塊

倫敦現物　二九片一六分二五
同先物　二九片一大分一五
紐育現物　六七仙八分三

絲況

米綿　七十四錢安
印綿　十錢安

大阪棉絲

▲前場

節			
八限	一二六八	九限	一二一七
十限	一一八五	十二限	一二〇三
八限	一二六九	九限	一二一七
十限	一一八六	十二限	一二〇七
十限	一二一〇	十二限	一二〇一

大阪綿花

▲前場

	寄	引
八月限	一九四、七〇	一九四、二〇
二月限	一九二、六〇	一九一、八〇

大阪人絹

▲前場

	寄	引
八月限	六〇、〇〇	六〇、〇〇

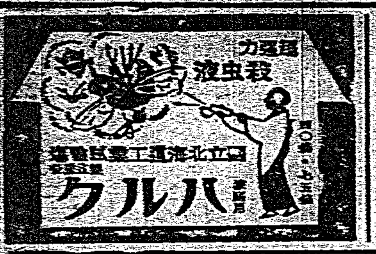
橫濱生絲

▲前場

	寄	引
一月限	六八〇、〇〇	六八四、〇〇

臺灣日日新報

日本夕刊共二十頁
發行所 臺北市榮町 臺灣日日新報社

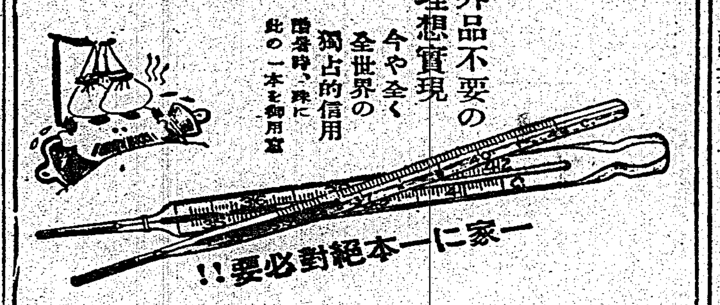


シャボン
ダマ
グリコ
タベルコ
ウツッテル

工事入札公告
一、臺北第一新報學校新營工事其他
總督官房會計課

●有限責任組合登記公告
●保證責任信用購買販賣利用組合
●株式會社 … 臺北地方法院 …

[illegible]

海外四十七ケ國へ輸出・超國產名品
仁丹の體溫計
外品不要の
理想實現
今や全く
全世界の
獨占的信用
一家に一本絶對必要!!


鈴江特許法律事務所
臺灣の各位には親切を旨とします
所長 辨理士 鈴江孝太郎
辨理士 …
東京市小石川區戸川町壹

大阪商船 基隆出帆
近海郵船 基隆出帆
大連汽船 基隆出帆
辰馬汽船 出帆
代理店 丸一組

植物性
ライオン洗濯石鹸
絹毛にも安心

せんたく講座
「中形浴衣の洗ひ方」
ライオン洗濯研究所發表

浴衣の壽命は、洗濯の上手下手で定るとさへいはれて居ります。そして之の上手下手は石鹸の良し惡しによつて左右せられるのです。

◆準　備◆　袂を裏返してよく埃を拂ひ、汚點や特に汚れた所は心覺えをしておきます。

◆下洗ひ◆　盥に水をたつぷり張つて、一枚づゝざつともみ洗ひします。

◆本洗ひ◆　ライオン洗濯石鹸を刷毛で盥の水に掻き出してよく泡立てた中に浸け、袖、衿、前身、後身と順序よく靜かにもみ洗ひ。

◆すゝぎ◆　洗ひ終つたまゝ長く放つておくことは一番地質をいためますから、面倒でも一枚づゝすゝぎ上げておきませう。

◆糊つけ◆　白地のものには生麩糊か御飯糊。紺地のものには布海苔を用ひます。

◆乾し方◆　特に色の出るものはすゝぎ上げたとき間に乾いた布をはさんで卷きしぼりにし、十分水氣を切つて竿にかけ、兩掌で叩いて形を整へて乾す。大體乾いたら日蔭に廻す方がよろしうございます。染色の弱いものは初めから蔭干にします。

◆仕　上◆　なるべくは生乾きのうちに取りこんで茣蓙の上でたたみ、よく壓してもう一度竿にかけて乾しあげます。」

植物性なるが故に
水にも直ぐ溶ける　純質
少量で浮出洗へる　經濟
絹毛にも木綿にも　萬能
濯ぎがトテもらく　簡便

東京 ライオン石鹸株式會社
10―7―16

腸疾患に・・・ビオフェルミン

全國著名病院
醫院御採用

ビオフェルミンは糖化菌を含有する强力乳酸菌製劑にして、腸内に於て有害細菌を殺滅し、腐敗及び異常醱酵を防止し、腸機能を調整せしむるほか、毒素の吸收を阻止し、消化を促進せしむる作用著明なるにより、腸疾患に對する合理的藥劑として多年醫界に重用せらる。

〔適應症〕　急性及慢性腸カタル、醱酵性下痢、消化不良、鼓腸、常習便秘、小兒下痢、綠便、脚氣、老衰病、神經衰弱等の治療と豫防。

◇ 惡性腸疾患の豫防と保健に

突如として小兒の生命を奪ふ疫痢、危險なる赤痢、腸チフス、コレラ等の惡性腸疾患の頻發する夏！　病原菌の繁殖に好都合の氣候、病菌を傳播する蠅の横行、腐敗性食餌の攝取、寢冷え等はこの原因をなすものにして、之等衞生に留意することは豫防の根本義なるも整腸・消化・殺菌作用あるビオフェルミンの服用は豫防並に保健上極めて有意義なるを確認せらる。

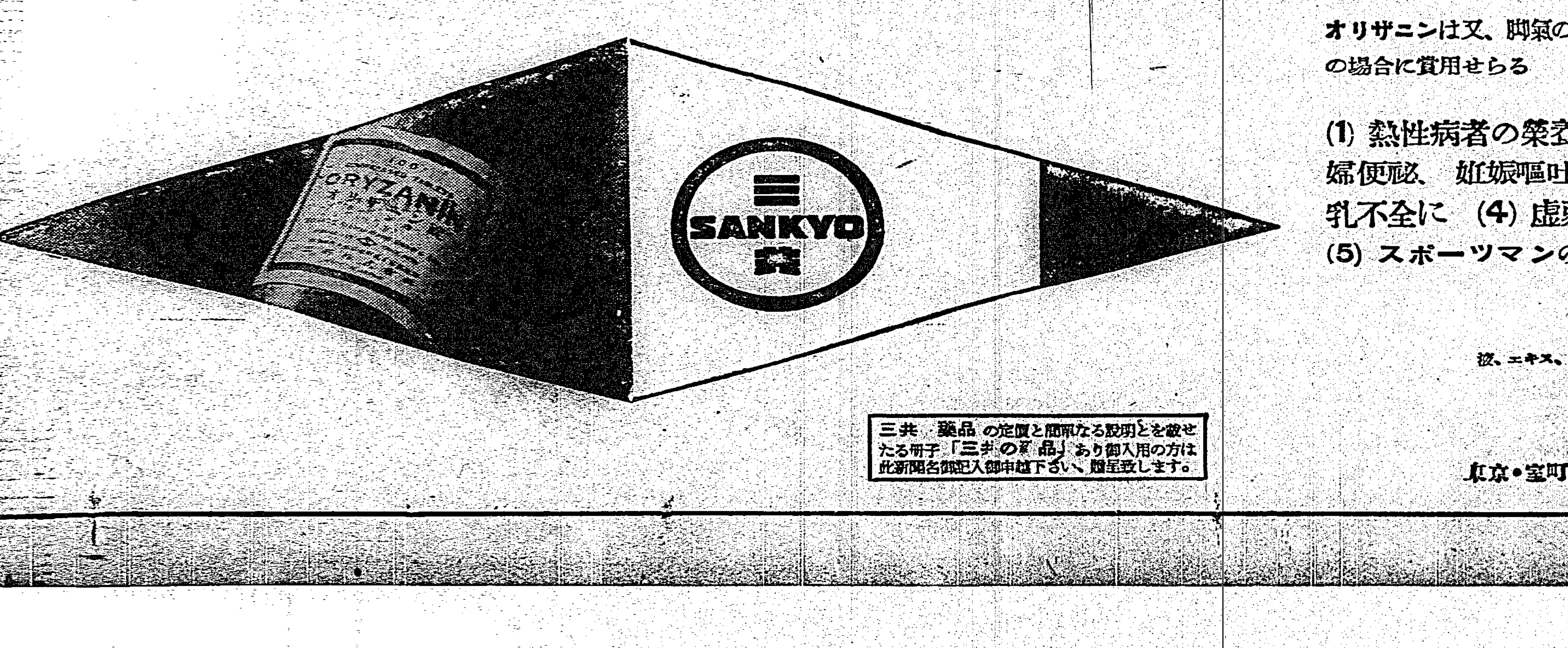
發賣元　株式會社武田長兵衞商店　大阪市東區道修町
製造元　株式會社神戸衞生實驗所　神戸市林田區二宮町

粉末と錠劑
各藥店にあり

85―920(O)

學界に於けるビタミンBの標準品
脚氣に オリザニン

脚氣にオリザニンを用ふれば、速かに治に就かしめ得るは、多數實驗諸家の報告に照して疑ふの餘地なきところなり。



オリザニンは又、脚氣の外、人體必須の副榮養素として種々の場合に賞用せらる

(1) 熱性病者の榮養保持に、食慾不振に (2) 姙婦便秘、姙娠嘔吐に、姙産婦脚氣に (3) 泌乳不全に (4) 虛弱兒の健康並に發育増加に (5) スポーツマンの心臟力保持に、疲勞恢復に

液、エキス、錠、末、注射液各種　（説明書進呈）

三共藥品の定價と簡單なる説明とを載せたる冊子「三共の藥品」あり御入用の方は此新聞名御記入御申越下さい、贈呈致します。

東京・室町　三共株式會社

神經衰弱に
ユーキリン

發育不良の小兒、神經衰弱、不眠症、姙産婦、一般虛弱者、重病恢復期に連用して奏效顯著なるを知らる。

錠劑、粉末、注射液各種
（説明書進呈）

東京・室町　三共株式會社

人事行政の行詰りと打開
官吏の仕事振りに監察制度

一

最近の官界における行詰りは、内地たると外地たるとを問はず一様に見らるる現象であつて、甚だ憂ふべき一つの社會事象たるを免かれない。殊に官吏の上層部が、身分を保障されて往時のやうに官廳獨自の都合で本人の意思に頓着なく休職處分に附し得られなくなつてからは、最少限度に必要な新陳代謝さへ行はれず、全く行き詰りの状態となり、二進も三進もならぬ現状となつた。後藤内相が、地方官の此の行詰り打開に就て非常に苦慮し、已むなく自分と大學時代の同期である知事連に因果を含めて勇退を勸うたことは寧ろ先頃の事實であつて世人承知の通りである。

二

又この頃に至つて外務省の中堅官吏連は、廣田、重光人事が温情に過ぎて下級の層は何時になつても動きがとれぬとて人事刷新に關し意見書の提出を見たと取沙汰され、官僚の間に話題を提供してゐるらしいが、こんな事態が起るのも畢竟するに官吏の身分保障による人事行政の一部的行詰りに原因してゐるのだ。政黨勢力の盛んであつた頃は、黨の利害や感情で必要以上に休職處分の濫發を見、官界の新陳代謝は鮮かに行はれたが、之ではならぬとの輿論と官僚政治への轉換につれ遂に官吏の身分保障令となつて現はれた。しかし反動が更に反動を生んで現在の様な甚だしい行詰りとなつた。聊か藥が利き過ぎて毒となつた形である。

三

凡そ人事行政ぐらゐ至難なものはなく、而も此巧拙如何に依て官治は大いに擧がりもするし、一向に擧らぬ事にもなる。結局仕事は人にある。これ人事行政が至難であるに拘らず最も大切な事項であるとされてる所以である。もつと適切に評すると上長官は人事行政の手腕さへ非凡であれば、自分は遊んでゐても治績は大いに擧るのである。名馬の發見に名伯樂を要する様に、有能達識の官人を拔擢登用し治績を大いに擧げしめる爲めには人物手腕の見透しが充分につく上長官を必要とすること敢て言ふまでもない。尚在來の人物評價が、往々にして單なる見かけや、一、二度の寸感的感情等で決定されることは甚だ輕率であり遺憾である。凡そ過つた輕率な認定の下に無能の刻印を捺されるくらゐ官人として忍び難いものはない、人物の見極めには充分正確な科學的根據に立ち　各層に亘り克明に檢討する事が極めて必要である。

四

臺灣の官界は、縱への動きだけで横への異動は極めて範圍が狹く融通性に乏しい。初めて外地同志の間だけでも入れ替へが行はれると宜しいが、それさへ甚だ異數である。唯一の動きである縱への動きが、現在の様に上層部の行詰りを見てゐる限り、「足踏み」どころでなく「不動直立」而も何時までかかるかわからぬといふに至つては、若い者と雖も聊か腐らざるを得まい。しかし理不盡に上層部の異動を要望したり、人情を無視して官僚ファッショの强行策等に出る事も考へものだ、何となれば官吏には服務規律もあり官紀としての綱紀もある事で、甚だ事を荒してまで自分等の一方的意見を强要することは其立場上からも愼むべき事であらう。唯しかし此現狀に甘じ得ないことは事實であつて、此際沈滯の官界に一新を與へて進まる途を發見しなくてはなるまい。この一事は當局に於ても必然の問題であつて停年制の實行、文官分限委員會の活用、その他適切なる措置に出づべきである。文官分限委員會の如きは官制を改め、附すべき事項がなくとも早う常時開會し、官吏の仕事振り、人物手腕、或は非違等に對し監察的立場から審と檢討を加へ置くべきものと信ずる。身分保障令のみ作つて他方人物の自然淘汰を行ふ事を忘れてゐたがために官界今日の沈滯と行詰とを見たのである。此點特に考慮すべきであらう。

善後處置が終れば責を負ふ決心を暗示
陸相が三長官會議で
時期は臨時師團長會議後か

【東京十四日發】十四日の三長官會議席上林陸相は永田事件に關する責任問題につき本事件は眞に遺憾至極であつて自分としては深く責任を痛感してゐる、然し現在は本事件に對する善後處置に就き邁進する決心であるから何分の御協力をお願ひしたい

旨を披瀝した、これに對し兩長官は暫しくこれを慰とし極力支持補佐し、三長官一致して善後處置に努力することとなつたが、右陸相の決意披瀝は早急に辭職をなさず、飽まで善後處置に邁進する決意を示すとともに、善後處置の終了を待つて責任を執るべき決心を暗示したものとして重視されてゐる、而して林陸相が責任を執るべき時期は陸相自身がどの程度の整理をもつて一段落と認定するかにかかつてゐるが、尠くとも臨時師團長會議を召集し重要指示を與へるまではその事無いものと信ぜらる

陸相が首相に對し强固な決意披瀝
けふ閣議前に會見して

【東京十四日發】林陸相は十四日の三長官會議の結果今般の不詳事件の善後處置に軍の統制强化に關する根本方針の確立を見たので十五日の閣議前に岡田首相と會見し三長官會議に於て決定せる趣旨に則り一意粛軍の爲に獻身的努力を爲すべき旨の强固な決意を披瀝し說明し、斷乎たる決意を述べて各閣僚の諒解を求める事となつた

首相は陸相を激勵せん

【東京十四日發】岡田首相は十五日の林陸相との會見に於て現下時局の重大性に鑑み大乘的立場より現職に在つて軍規振肅に當られ度いと陸相を激勵する模樣である

軍司令官師團長會議を開く

【東京十四日發】今後の部內統制、軍規振肅に關し陸軍では緊急三長官會議の結果に基き全軍に對し重大訓令を發することとなつたが、問題の重要性に鑑み更にこの主旨の徹底を圖るため特に臨時軍司令官、師團長會議を東京に召集し三長官より前記訓令に付き詳細指示說明をなした上腹藏なき意見を徵し、中央地方の聯絡を一層緊密にして本問題の解決を促進する意圖を固め一兩日中に上奏御裁可を仰いで正式に決定、直ちに全軍司令官及師團長に對し召集狀を發することとなつた、而してその時期は今月二十日頃と豫想される

一兩日中に……全軍に重大訓令
軍中央部の方針

【東京十四日發】二十四日の緊急三長官會議の結果に基き陸軍では一兩日中三長官の連名又は各長官の名を以て全國各軍司令官、師團長以下各隊長、各官衙學校長官及び在外武官等全軍に對し今後の部內統制並に軍規振肅に對する中央部の方針と決心とを指示し之が實

人事異動
退職賜金の捻出に府當局は大困り
本年の一般年末賞與を減額したりして捻出か

今回の人事異動による退官者は西織知事以下の行政官、技術官、學校關係全部で二十名を超える見込みであるが、豫定通りこれらの退官が實現する場合に支給される所定の退職賜金は普通でも臨給經理に惱んでゐる折柄現在の財源ではとても到底これを賄ふ餘力なく、これがため豫算の如き異動を行ふこと困難となり府當局は甚だ困惑に陷つてゐる、そこで本年は一般の年末賞與も例年より減額すると同時にそれ以外の方面にも捻出方法を攻究中である

世界經濟回復を促がす方法
ハル國務長官が力說

【ワシントン十二日發本社特電】ハル國務長官は十二日キューバ經濟代表一行を迎へ、世界の經濟回復には政治的經濟的安定が必要であり、各國は自由通商政策を採擇し協力して世界貿易再建に努めねばならぬ旨次の如く力說した

列國は相互信頼の念を深め、今後國際の紛爭は戰爭に訴へず平和的手段によつて解決せねばならぬ、世界の主要國が米國と協力して自由通商政策を採擇することを聲明すれば世界經濟の回復は急速に促進されるであらう、米國の提唱する互惠貿易制度は世界の經濟復興計畫の廣範な基礎を提供するもので、平和を欲する總ての國家の賛成を得るに違ひないと信ずる

黃紹雄氏南下のお土産は多いか
中央と西南の和協に關して

【香港十三日發電通】內政部長黃紹雄氏は蔣介石氏と會見し、また青島で汪精衞氏と會見した後、廣東に來着、陳濟棠氏と會見、更に西南の首要人物と會見、中央と西南との合作につき、南京二十數日以前より、廣西の重要な使命を帶びた民と目されて居る……

レ氏來朝の上外相と重要懇談
對支援助問題に關し
英國側の注意を喚起

【東京十四日發】駐日英國大使クライヴ氏は十四日午前十一時外務省に廣田外相を訪問し英國政府經濟顧問レイスロス氏が支那經濟援助調査の途次九月六日來朝するに付き日本側よりも好意的援助を希望する旨を述べ、廣田外相の諒解を求めた上、會見の希望を申入れたので

廣田外相は欣然諒諾し、レイスロス氏の對支援助問題に關し重要懇談を遂げることとなつた、而してレイスロス氏との會見において廣田外相は左の主旨に基き我が方針を說明し、英國側の注意を喚起するものと豫想される

一、支那の經濟援助は先づ支那自身が自力更生策を樹立し、政治的安定を確立するが如きものでなければならぬ

一、日本は支那に對し死活的重大關係を有してゐるから　英國が日本の存立を無視するが如き態度に出ることは東亞の安定勢力としての日本の許容し得ぬ所である

一、借款の如きも何等效果なきものと認む

航空氣象を完備
臺北福岡線は卅八萬圓

【東京十四日發】文部省では航空整備を急ぐ世界的の風潮に乘つて航空氣象完備のため十一年度より五ヶ年繼續をもつて三百五十萬圓を投じ氣象臺支臺又は氣象觀測所を施設することとなり初年度（十一年度）分として七十五萬圓を計上請求することとなつた、右は東京－福岡、福岡－臺北、東京－札幌、東京－新潟、東京－富山、大阪－長野、大阪－宇部、大阪－高知、大阪－宇和島、松山－大分の各飛行線の爲に右設備をなすものである、福岡－臺北線の計畫の大要左の如し

△福岡－臺北線（三十八萬四千圓）氣象臺支臺擴充（二ヶ所）沖繩支臺（新營舍に設備費五萬圓、職員技師以下九名増員）福岡支臺（新營舍に設備費三萬五千圓）測候所新設（四ヶ所）飯原五萬六千圓、宮古島七萬五千圓、笠野原五萬九千圓　屋久島七萬圓、職員は各測候所とも技師以下十四名（宮古島は特に十九名）測候所擴充一ヶ所宮江（九千圓）

南支那協會を創立
對岸の諸施設を統制
從來より以上の活動をなすため

督府の南支南洋の對策は今回の十年計畫の五大政綱にも現はれてゐる如く今後益々充實强化を計ることになる可く、それには先決問題として對岸の諸施設を統制する必要があり近く南支那協會が創立される模樣である、これによると從來對岸對策として行はれてゐる新聞の關係、全閩日報の兩社は博愛會が總務局外事課の監督を受けてゐると云ふ具合で完全なる統制連絡がとれて居らぬので、これを南支那協會の手に一括し學校の經營、資源の調査等統制ある活動を爲すやうになる可く、外事課の新設と共に右の計畫が具體化する筈である

平塚長官が拓相に十ヶ年計畫を說明
長官は一ヶ月滯京して折衝

產業開發

【東京十四日發】平塚臺灣總督府總務長官は十四日午前十時三十分拓務省に兒玉拓相を訪問し、明年度豫算編成方針に關する基礎計畫を報告し、大に先般終了せる山地調査の結果立案せる臺灣全島に亙る產業開發の十ケ年計畫案の具體的實施に關し

一、產業開發十ケ年計畫は昭和十一年度より實施の方針である

一、財源は一部を總督府特別會計豫算に依り、不足分は事業公債の發行に俟つ

一、右豫算は十ケ年を通じて一億五千萬圓以上を要求する

の諸點に產業開發會社設立の件等を報告諒解を求め正午辭去、引續き入江拓務次官と會見報告懇談したが拓務省としては賛意を表してゐるので長官は約一ヶ月滯在して折衝を續ける筈

十年計畫案の打合に來た
長官、出張所で語る

【東京十四日發本社支局特電】平塚長官は十四日拓務省を訪問上京の挨拶をなした後、督府出張所に於て次の如く語つた

用務といふのは所謂十年計畫案につき拓務當局と打合はせをする爲めさ、熱帶產業調查委員の顏觸については約五十名の中內地會社方面の人は既に承諾を得てゐる、臺灣側も大體決定したが殘るは內地關係の官廳方面が期日の關係上未定であるから今度これを取りきめた上發表することにならう、これは昭和五年

三國會商を前に微妙な外交戰
英伊代表パリに著く

【パリ十三日發聯合】英國代表に引續きイタリー代表アロイヂ男も十三日朝パリに到著、パリ三國會商は伊エ紛爭を溫上に愈々十六日午前佛國外務省に於て開始される段取りとなつた、イーデン英代表は出發に先立ち和協試案を作成し十四日ラヴァール佛首相との會見に於て先づ佛國政府の支持を要請する方針と傳へられるが、アロイヂ伊代表も十五日ラヴァール首相と會見する事となつて居り、正式會商を前に英佛伊の三國代表間に微妙な外交戰が展開された

外交部長に徐謨氏を起用か
汪氏の兼任を解いて

【南京十四日發聯合】國民政府においては汪精衞氏の健康を考慮し外交部長の兼任を解き、行政院長專任方要請する方針を決定したと解される、而して外交部長には黃郛氏の起用案も出てゐるが、一時外交部政務次長徐謨氏を起用、中央政務委員會十五日の會議に於て同氏を外交部長代理に正式任命するに決定するものと觀られる

（寫眞は徐謨氏）

艦隊根據地をグァムに設置？
比律賓放棄の後に

【ワシントン十三日發電通】ルーズベルト大統領は十二日大統領令を以つて西經百六十七度以西のアリューシャン列島を軍用地帶としその領海を含む上空の非軍事飛行を禁止したが、權威ある筋では十二日大統領が署名した六大空軍根據地設案と相俟つて太平洋の諸島嶼に一連の强大なる空軍根據地を建設する第一歩であると解してゐる、之に關し海軍當局は公式の言明を避けてゐるがワシントン條約の失效に備へて太平洋諸島の防備强化を考慮してゐることは疑ひなき事實と見られ　最近アリューシャン方面への訓練飛行や測量が續々として行はれた事實を想起し、今後アリューシャン列島の海軍施設は注目すべきものがある、同海軍方面では個人的意見としてアメリカがフイリッピンを放棄した曉にはグアム島に艦隊根據地を設置するかも知れないが、同島は守るに易く素晴らしい天然の港を有してゐると言つてゐる

健全財政一本槍では納まりかねよう
西下の鈴木總裁車中談

【沼津十四日發】鈴木政友會總裁は十五日大阪に開かれる政友會近畿大會に出席のため本部幹部を随へ十四日午前九時東京驛發の燕にて西下したが、車中左の如く語つた

◇國體明徵問題で政府が聲明書を出したことは時期は遅れたが當然の措置である、我國體は萬國以來不變不動で微動もないが聲明は國論統一のためには有效である、唯政府がこの聲明に基いて如何にこれを實行に移すかが今後の責任問題である

◇大阪で我黨の大會を開くのは今度が初めてである、東京は政治の中心地であるが大阪は經濟の中樞地と言つてよい、我黨の從來とり來つた經濟政策と今後實行に移さんとする產業政策とを大阪の大會で披瀝することは頗る有意義であらうと思ふ

◇十一年度豫算は新規要求が十二三億にも上り總計二十八億にもなるさうだが、これを如何に按排して國防と產業との調節を計るかが問題である、健全財政一本槍では納まり兼ねよう

石垣警務局長が新高登山
けふ臺北出發

石垣警務局長は山下理蕃課長を伴ひ十五日より一週間の豫定にて新高登山をなし二十一日歸北の筈

……の調査會とは全然異つた方面の調査調査をやる心算だ、人事問題と言つた所で何も持つて來てゐる譯ぢやない、西澤知事の會社入りは既に名譽が書いてゐるぢやないか

と暗にその異動を否定するが如き面持であつた

今度は左の十年計畫案の話のつき次第多分來る二十九日歸臺す

……る心算だ

汪氏慰留を決議か
十五日の中央常務會議で

【南京十四日發電通】十四日の中央政治會議には孔祥熙、居正、宋子文、李石曾、葉楚傖の諸氏出席、上、葉楚傖氏より青島に於ける汪精衞氏との會見顛末を報告し、汪氏の辭意を慰留するため、結局十五日の中央常務會議において慰留の決議をな……

中央政治會議で再度慰留するに意見一致

【南京十四日發聯合】中央政治會議は孔祥熙氏司會の下に十四日午前九時開會、行政院長汪精衞氏辭表處理に付き協議を遂げた、先づ葉楚傖氏は青島に於て汪氏と會見して慰留懇談を要請した經過につき報告、次いで具體的對策の審議に入つたが結局汪氏を再度慰留することに意見の一致を見た、右委員會の決定は次の如くである

一、行政院長汪精衞氏以下各部長の進退については中央常務會議の最終決定を待つ

一、中央政治委員會としては取敢へず汪氏を慰留委員會の名を以つて慰留電を打電する

斯くて閉會二時間半午前十一時三十分散會した

汪氏は中央と關係を絶つ事はない
葉楚傖氏談

【南京十四日發電通】青島で汪精衞氏の慰留に努めた葉楚傖氏は十三日午後八時歸京直ちに居正、孔祥熙氏等要人を歷訪し汪氏との會見顛末を報告したが葉氏は左の如く語る

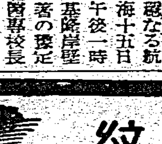
汪の健康は非常によい汪が從來通り復任するや否やは別として今後中央との關係を絕つやうなことは毛頭ない

民政黨の國策調査委員會

【東京十四日發】民政黨は十四日午後本部に基本國策調查特別委員會を開き、先づ町田總裁から左の六大項目に依る小委員會案を詳細說明した

一、政治の公明强化
二、日本民族生存權の確立
三、綜合的經濟政策の確立
四、財政、國防、產業の調和
五、社會政策に關する基本方策の樹立
六、敎育に關する根本政策の確立

右に基き黨議の結論に於て成案を作成の上各項目毎に主任調査員を選び大體國策調査試案までに具體案を作成しこれを黨の旗印として揭げ實現に努むることとなつた



りよ丸和大

（來航予定）廣東十五日午後一時基隆岸壁著の豫定

中瀬拓務局長、堀内臺北醫專校長、水越幸一、大木憲兵中佐、上村大佐、竹内一等軍醫正其他赴任軍人多數著任（十四日著無電）

谷野の履物

京町一丁目　出店
大和町三　　朝店
兒玉町三　　支店

褒紋

忠勇

專賣局新指定酒

愛飲家待望の灘の生一本

新發賣

定價一升二圓四〇　四合一・〇〇

全島酒類小賣店へ御申込乞フ

元詰　大岩吉　林合資會社
輸入元　株式會社　吉田商店

銘酒

白鹿

輸入元　株式會社　辰馬商會

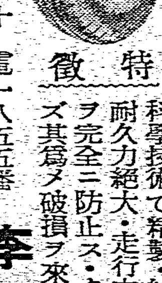
銘酒

白鶴

ハクツル

近藤商會　臺北・臺南

市内著名商店優良代表商品案内（其二）



プリンス自動車タイヤ

特徵

科學技術で精製・純良ナル原料使用
耐久力絶大・走行中ノ摩擦熱及氣熱ヲ完全ニ防止ス・タイヤ內皺ヲ生ゼズ其爲メ破損ヲ來タス虞ナシ堅牢無比

臺北市日新町二ノ十　電一八五五番

李仲義商行

阪神點描

臺米移入協會、甲子園シーズン
蒸辨線の新サービス等々

大阪支局　Y・S生

【大阪支局發】臺灣米が內地米界の癌元となつてゐる事は今更でなく大阪には臺灣米移入協會、更に全國的には此程京都で成立を見た全國臺灣米移入協會等あつて種々統制されつゝあるが今回又新たに阪神臺灣米仲介業組合が結成されることになつた、メンバー約二十名を擁し會長に田宮百(神戸)副會長に清水榮吉(大阪)幹事[illegible]、折田正雄、[illegible]

△　△

今秋內地米を標準の米穀大會には阪神關係者は學つて[illegible]したいと[illegible]の希望を持ち此の向きから大會出[illegible]

△　△

[illegible]

臺灣電化工業の工場建設を急ぐ

苦力の增加と輸送設備と　十一月に間に合ふやう

臺灣電化工業會社の工場は基隆市の木山に建設する事となり去る六月以來工事を進めてゐたが七月中は豪雨の爲め苦力の出役減少し七月二十八、九日から本月にかけては暴風雨襲來して雨續きの爲め工事の進行を妨げられ又道路を壞され建築材料の運搬も捗らず當初十一月一日より操業開始の豫定が多少遲れさうな形勢となつたので同社では[illegible]苦力を增加し工程を促進すると共に[illegible]

農村景氣を反映

上級糖の消費增加

督府稅務課調査の島內消費に觀る

總督府稅務課調査に基く本年四、五、六三ヶ月間に於ける島內砂糖引取高は、次の表に示すが如く一千九百八十四萬二千三百七十七斤にして之を前年同期間の一千七百七十五萬六千八百三十二斤に比べると、二百八萬六千七百四十五斤の增加である、這は主として農村景氣に依る消費の增進を語るものであるが、就中上級糖即ち第四種糖、耕地白糖の消費が著しく增加し之に至では赤糖が地產と他安の爲めに消費を促進した[illegible]糖と白下糖の引取りが多かつた事も[illegible]の都合と[illegible]に因るとは云へ特に注目されるところでは、[illegible]引取高を昨年同期と對照すると

	本年四、五、六月計	前年同期間
第一種		
甲黑糖	[illegible]	[illegible]
乙白下糖	[illegible]	[illegible]
丙分蜜	[illegible]	[illegible]
赤糖	[illegible]	[illegible]
再製赤糖	[illegible]	[illegible]
計	[illegible]	[illegible]
第二種分蜜	[illegible]	[illegible]
赤糖	[illegible]	[illegible]
計	[illegible]	[illegible]
第三種分蜜	[illegible]	[illegible]
第四種分蜜	[illegible]	[illegible]
耕地白糖	[illegible]	[illegible]
第二種甲	[illegible]	[illegible]

內地上半期の肥料輸入高

前年より十五萬噸の激減　價格は反對に增加

本年上半期に於ける肥料の輸入高は、百七萬五千七百餘噸で、これを昨年同期に比較すると、十五萬噸の減少である、しかし金額はこれと反對に三百二十萬圓の增加を見てゐる

かくの如く肥料の輸入高が激減を見てゐるのは、[illegible]安の關係による輸入[illegible]

金額に於て增加したのは、原料大豆の不作及び[illegible]肥料市價の昂騰及び爲替安による各種肥料の輸入單價が昂騰したのが主なる原因と見られてゐる、而して輸入增加を見たものは、硫安を筆頭に、[illegible]

たのは、大豆粕、燐礦石、骨粉、棉子粕、菜子粕、フイッシュグアノ等で、就中、大豆粕が激減したのは原料大豆の不作のため、市價暴騰を來し、そのため硫安、魚肥等の消費が激增した結果である

種類	數量	金額
	噸	千圓
硫化加里	[illegible]	[illegible]
硫安	[illegible]	[illegible]

銀高に躍る香港向輸出

その筆頭は新進の豚

臺灣對香港輸出貿易は銀高の波に乘つて著しく躍進を續けて居り一月以降六月末に至る本年上半期輸出額は既報の如く三百八十七萬八百七十三圓に達し前年同期の百十萬八千百八圓に比ぶれば實に二百六十六萬二千七百六十五圓卽ち二倍餘りの激增振りを示してゐるが財務局稅務課で調べたところによる輸出內容を見るに

品目	金額
植物	[illegible]
動物	[illegible]
米	[illegible]
生果	[illegible]
乾菜	[illegible]
乾筍	[illegible]
甘薯	[illegible]
豆類	[illegible]
鳳梨	[illegible]
龍眼	[illegible]
茶	[illegible]
烏龍茶	[illegible]
包種茶	[illegible]
紅茶	[illegible]
砂糖	[illegible]
乾魚介	[illegible]
鹹魚	[illegible]
乾貝	[illegible]
藥材	[illegible]
燕巣	[illegible]
魚介罐詰	[illegible]
羽毛	[illegible]
樟腦	[illegible]
人參	[illegible]
其他食品	[illegible]
帽子	[illegible]
織物類	[illegible]
紙	[illegible]
其他の紙	[illegible]
石炭	[illegible]
セメント	[illegible]
陶磁器	[illegible]
硝子	[illegible]
木材	[illegible]
草紙	[illegible]
其他の雜品	[illegible]
玩具	[illegible]
其他雜品	[illegible]
合計	[illegible]

となり、豚を筆頭とする動物の輸出[illegible]

生絲市況

爆發高

【橫濱十四日發本社特電】橫濱生絲市場は又復爆發高の活況を現出し現物は三井日本生絲旭等の大手の一齊買進みから十圓高の白十四中原糸D格も七百卅圓と新高値を以て活況なる商內が遂げれ清算市場も二十四內外上げの當限七百二十圓先限六百八十四圓に夫々新高値を示し大活況を告げてゐるがこれが原因と見られるのは

一、需給關係が飽く迄良好で內外市場共買物殘底を示してゐること

一、天候暗示も加味されて秋繭の減產は必至と見られること

一、ニユーヨーク株式の強調から先高氣強く[illegible]業者に加へて[illegible]

酒造米入札

三菱へ落札

總督府專賣局では十四日午前十一時酒造用蓬萊玄米七十七萬キロに對し擬買入札を執行したが入札價格は

三菱商事	二八、五〇圓
加藤商會	二八、八〇圓
三井物產	三〇、[illegible]

にて三菱の手に落札した、納期は八月二十一日で納入場所は臺北、樹林各二十萬キロ、宜蘭八萬キロ、嘉中十五萬キロ、屏東十四萬キロである

燐礦石	[illegible]	[illegible]
大豆粕	[illegible]	[illegible]
菜子粕	[illegible]	[illegible]
其他肥料	[illegible]	[illegible]
硫酸加里	[illegible]	[illegible]
過燐酸石	[illegible]	[illegible]
骨粉	[illegible]	[illegible]
棉子粕	[illegible]	[illegible]
其他粕類	[illegible]	[illegible]
計	[illegible]	[illegible]

倫敦銀塊相場　卅片の關門割る

【ロンドン十三日發本社特電】久しく保合狀態を續けた後十二日から支持の不足に軟勢襲まとなつた、ロンドン銀塊相場は十三日狀に現物先物共三十片關門を割り現物十六分の三安先物四分の一安で何れも二十九片十六分の十五に引けた、右は今年四月十日以來の安値である相場の支持者としては依然アメリカ財務局に望みが繫されてゐるが市場は[illegible]

ガソリンの代りに木炭ガスを使用

支那廣東省では實行　三年計畫で普及計畫

木炭ガス發生爐については[illegible]たといふことであり、一般にも注目されてゐる、既に廣州市內の[illegible]

臺灣茶十年度の檢查標準

各々事情に適應して　茶檢査所が設定

總督府茶檢査所に於ては此の程臺灣茶の十年度檢査標準を設定したその決定の事情及び品質の程度は大差左の如くである

烏龍茶……之は主要額の約九割までを米國が引取つて呉れるので、その檢査標準の設定に當つては米國の[illegible]

包種茶……[illegible]

紅茶……紅茶を買付ける商人にはいふ內地商と外國商との兩方があり、內地向の品物は[illegible]

酒賣捌人の鮮滿支視察團

出發は十六日に延期

專賣局臺北支局管內酒類賣捌人の鮮滿支視察團の一行は十四日基隆出帆の長沙丸で出發の豫定であつたが同船の出帆が十六日に延期されたので出發も延期となり一行は同日午前十一時五十分臺北發、午後二時基隆出帆の事になつた、一行は

▲第一班　桑田剛助、川端昇太郞、石原玉毅、猪股利夫、大塚保二

▲第二班　小畑江隆哉、陳錦銘、明比實平、大塚增太郞、村上昌敬

▲第三班　中村豐、劉宗鏗、石垣用知、[illegible]

の十五人に專賣局臺北支局長高崎義亦氏を加へ十六名である、臺北支局管內の酒賣捌人は十六人であるが、近藤勝次郞氏は病氣の爲め、安田治太郞氏は家事の爲め一行に參加しない代りに高崎支局長が參加することになつたわけである、一行は滿洲、[illegible]

商況（十四日）

臺中米價（十四日）

蓬萊米九圓一五錢、丸圓一四圓八〇錢、出來高蓬萊米一九、五九四袋、[illegible]

蓬萊米强調

【神戶十四日發本社特電】端境持越米減と天候不良から清算市場は品薄を來たしてゐるので自然蓬萊も强く九月限中部もの十四圓六十二錢八月限五十五錢買なる盛手な[illegible]

臺米現物相場

南部一期在來米	[illegible]	[illegible]
北部一期蓬萊米	[illegible]	[illegible]
中部一期蓬萊米	[illegible]	[illegible]
北部一期丸糯米	[illegible]	[illegible]
中部一期丸糯米	[illegible]	[illegible]

基隆在庫米（十四日現在）

高雄在庫米（十四日現在）

島內肥料相場

正米市況後場

大阪期米後場

東京期米後場

神戶期米後場

堂島兩建控除俵合

堂島前場先限兩建控除主なる手振

堂島前場先限主なる手筋

堂島米況前場

堂島米況後場

堂島雜觀

大阪短期後場

大阪長期後場

東京短期後場

東京長期後場

東京株況前場

東京株況後場

大株雜觀

臺銀建值

上海滙金市況暴騰

大連鈔票

大連特產前場況

神戶豆粕

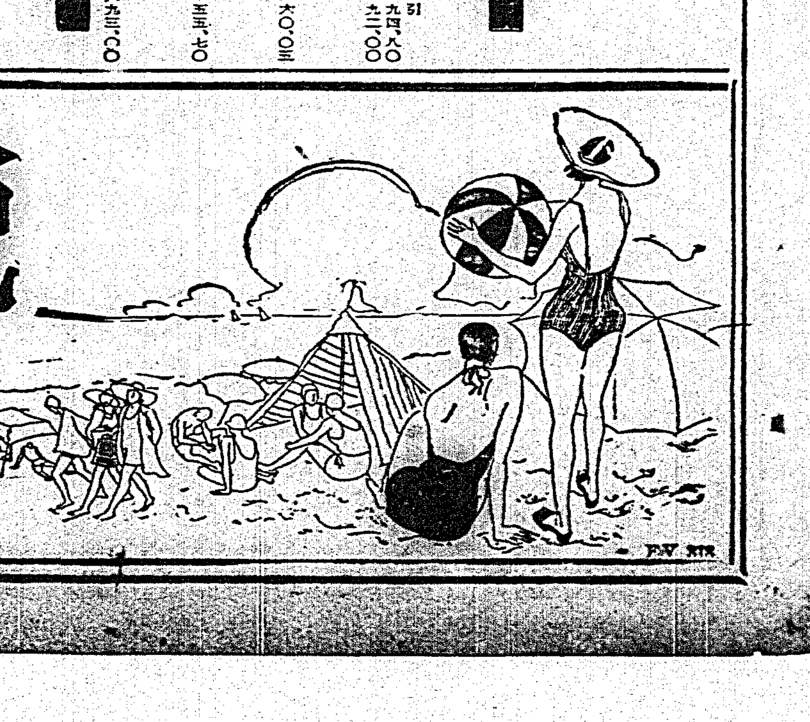
大阪棉絲

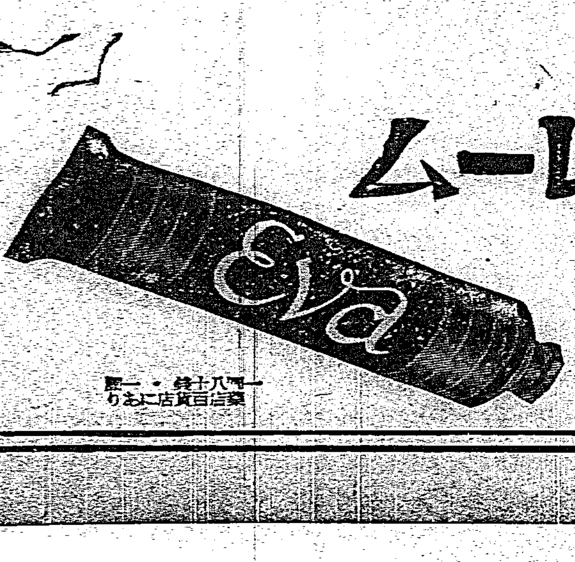
大阪棉花

大阪人絹

橫濱生絲

大阪清算



海ではエヴクレームで仕上げた大膽なお態美が縱橫に活躍して居ります
腕や脚や腋下などにモヂャくと黑毛が生えて居るのは姿態美のノビくした線をどれほど邪魔することでせう。せめて夏だけでもエヴでサラリと落して貰くのが麗人たちの身嗜みです。
無害なる核價品と違ひ安全で、爾る簡單に取れ、皮膚のあれる心配なく、剃刀で除毛後のやうに硬い毛も生えずビロードのやうな柔肌が浮き出します。


一圓・八十錢・一圓
藥店・百貨店にあり
東京・大阪　田邊商店

都會化粧（三十九）

岸田國士 作　田中良 畫

眞實の半分（三）

「あとは、また、しいんと靜かになつて、蟲の啼いてゐるのが、耳につくばかりですの。もう、どうしても眠られませんの。その手紙をどうしようかと思ふばかりで、手がふるへるんですわ……」

「そんなのつてないわ。別にあんたに罪はないぢやないの？」

「でも、その翌朝、あたしがやつと床から起き上つた時分、嫂さんが、そつと部屋の中へはひつていらしつて、昨夜、昇が上つて來てどんな話をして行つたつて、だしぬけにお訊きになるの。なにか、以前から感づいていらしつたらしいわ。あたし、さういふ風に訊かれたのでお返事ができないでゐると、丁度、机の上に、そのまま放り出してあつた宛名のない白い封筒の手紙をごらんになつて、——

あ、これ、あの子が置いて行つたんでせう。見ますよ、つて、いきなり封をおあけになつたんですの」

照子は、そこで、しばらく、言葉を切つた。自分も讀んでゐないその手紙の内容を、相手が判斷してくれるのを待つもののやうであつた。

「それで、嫂さんには、すべてわかつたわけね。なんておつしやつた？」

加奈子は、そこに興味があつた。

「——かういふことは、今迄に幾度もあつたか、つて……。それから、なんにも云はずに、一旦、夏休みの間だけ、郷里へ歸つてゐてくれつて……」

「あなたも、ほんとのことを云つたの？」

「ほんとのことつて、はじめのこと？　ええ　ちよつとだけ……」

「なんにも云はずに、歸れつていふ意味は、どういふんでせう」

「さあ、わかりませんわ」

「あなたの方にも、云ふべきことはある筈ね」

「別に、ないと思ひますけど……」

「あるぢやないの。さういふことは、はつきりさせといた方がいいわ。まあ、しかし、嫂さんにしてみれば、あなたが若し昇さんを好きだなんていひだすと困ると思つたんでせう」

照子は、思はずきつとなつた。それは、ほとんど自分ではなんのためだかわからなかつた。ところが、實際を考へてみると、現在の彼女にとつて、一番肝腎な問題の焦點に觸れることであつた。

——自分が昇さんを若し好きだとしたら、どうして嫂さんは困らなければならないか？　さうだ、小母さんは、やつぱり、あのことを知つてゐるのだ。嫂さんから、きつと直接に何か聞いてゐるに違ひない。そのことを小母さんに訊ねてみようか知ら……？

が、それは、なんとしても云ひ出せなかつた。昇といふ青年の、あれほどの熱情と、まんざら嫌ひでもない人柄にも拘らず、その前に、鐵子から聞かされた護の話を、つい信じてしまつたればこそ、彼女は、眼の前の激しい求愛を冷然と受け流すことができたのだ。いや、それどころではない。弟のすべての好ましさを、彼女は、ひとつびとつ兄にもつて行き、弱とは云はず醜と云はず、ただ、東京にゐる「その人」の、もう自分に笑ひかけてゐる懐しい幻影で、頭も胸もいつぱいといふ有様だつた。

それで、東京へ歸れるといふだけで、嫂夫人の言葉は、寧ろありがたかつたと云へるのである。

彼女は、その上、嫂さんからことづかつた護への手紙に、大きな期待をかけてゐた。それは、イエスかノオか、成功か失敗か、歡喜か絶望かといふほどのものに違ひなかつた。

そして、これをあの人の手に、ぢかに渡せる、さう思へば思ふだけ、汽車の速力が、なんとのろかつたことか！

「さ、お話は大體わかつたから……そのお手紙を、持つて行つておあげなさい。護さん、お家できつと待つてらつしやるんだわ」

加奈子は、そこで、急に、寛いだ調子をみせた。

雜誌紹介

▲探偵文學（九月號）　讀者のはなし（大下宇陀兒）啞鬼（關卿二郎）死刑（加藤久明）ねずみ（伴白風）給仕の功勞章（香椎文六）鐵鳳（防犯記（中島親）日本探偵文學の再認識（伊志田和郎）（定價十錢、東京市本郷區湯島一ノ一其社）

▲警察時報（八月號）　夏にふさはしい出色の出來榮で、早大宋を迎へて（志能鏑川）民衆の太陽・桂川龍二）風俗警務と夜あるく（志馬陸平）ビール工場見學記（志能鏑川）等の銷夏讀物集や長篇、山行かば」（小島泰介）がある。とかく無味乾燥になりがちな誌面にうるほひを出すためにかうした方面を開拓の手を向けたことはよろこばしい。他に戸口規則の改正（森田俊介）誤植訂新聞誌食堂がある（定價二十錢　臺灣總督府警務局内臺灣警察協會）

▲國聲（九ノ七）　操觚界の威信と向上を計る淨化運動の經緯で、社會各方面の人々の操觚者に對する偽らない聲を匿名で收めてゐる、金取主義新聞雜誌通信への頂門の一針（東京市京橋區京橋二ノ二其社）

▲農業と經濟（八月號）　人口の都市集中の救濟策　上田貞次郎）疾菜組合と商業組合との關係（谷口吉彦）農業經理統制法案論組合問題（楠見義男）農業經濟に於ける小農林の重要化（服部和信）果菜類の價格の動き（江口庫雄・森本順三）過剩生産の果汁としての利用法（松本熊市）回顧一夕談—農事改良の今昔（加藤茂苞）農家副業經營の一米を食ふ寺内喜一）夏の農山村（川村和嘉治・仲原善二）の論說、時論、研究、時事解說、海外事情等を網羅した他資料、風土記、海外事情等を網羅し挿圖入で頭載してゐる。尙卷末に第二卷前期の總目錄を附錄として添へ學術雜誌としての面目を放つてゐる（定價四十錢、東京市赤坂區一ツ木町三二其社）

▲陸上競技（八月號）　日比對抗競技の總評（村元浩）スポーツ仁義（加藤潮平・島陸上競技界を語る・竹内一）オリムピック・マラソン（湯本幸二）私の短距離練習法（川手輝典・私の四百米練習法（瀨渕正夫・四百米障碍練習法（渡邊止義）この他インターミドルを目指して、陸上競技に關する記事を收めてゐる（定價三十錢、東京市芝區二本榎西町三　一成社）

▲みくに（八月號）　東方齋一夕話（湊谷良之助）竹の國日本（寺島柾史・某人に寄せて（望月紫峰・首斬淺右衛門・落合六文錢）佐倉宗五郎の實傳（佐熊補仙）等を收めた皇道宣布の雜誌（定價十錢、東京市豐島區巣鴨三ノ一春川會）

ラヂオ

五面にあり

高なかだち

求職一件一回　壹圓貳拾錢
其他　一回　壹圓七拾錢
匿名　倍額

看護婦　又は見習（内地人）年齡を問はず本人直接面談履歷書を要す　一番ケ瀨醫院

外務　員募集臺北在住五年以上の三十歲以上六十歲迄の男女　京町二ノ二五　商工興信所

店員入用　履物に經驗のある者本人來談　榮町　西岡履物店

女看守入用　募集臺灣博覽會館八月廿日詳細は當所に照會せられ度し　臺灣電力會社營業課

女給仕　數名入用　内地人本人來談　臺北市榮町二丁目　ミカド食堂

外交社員　招聘固定給有在臺北市内　三井物產内　臺灣第一生命

オートバイ　（ボディ）附運轉用三輪車譲安にて讓れ度し　龍口町四ノ三五佐野　電二二六二

新築貸家　大正町五條八六四番地　大稻埕臺灣西門市場前　賃貸料四十五圓　大東信託株式會社　和田

腦神經衰弱の隱くれた原因

生○器發育不全機能障害の健全發育は……

男の特長＝活潑なる元氣を起し腦力記憶力を増進す

見るからに

氣色に生々した元氣がなく、判斷が乏しい故に視力が弱く、何うにも身體がだるい、頭がボンヤリする、神經衰弱だとコボして居る青年が多いが、最新醫學の説明するところによると、男子の特徴たる元氣、腦力、活動心は、生殖腺のホルモン内分泌が根源であるから、腦神經衰弱はその隱れた原因として遺傳的に生殖器機能障害を伴つて居る。それで腦神經衰弱を根治するには

將を擒にする

には先づ馬を射よとの喩への如く先づ生殖器の健全發育を圖り機能を盛んならしめると、根が強くなつて、自然全身に元氣が漲り、頭腦明快となり氣分も快活に轉向し、記憶力を増進し、否を征て業として前途の成功に邁進する精力も起こるのであるが、さりとて何時迄も姑息な療法や無責任な器具では、敏感な効力を期待しても効果の見るべきものなきに失望落膽したと云ふ人が多いが

斬新物理療法の

世界的新發明品たる日獨佛専賣特許ホリツク眞空水治器を、生○器へ直接使用して真陰的の物理療法を行つた人々は好結果を得たと、好評が日に高い。本器は理學的に機能的巧妙を極め、形は小さく使用輕便であるが効力は大きく、使用して目前に顯著的吸引力を起こして、貧血萎縮の生○器にも、新鮮なる血液が流通し、海綿體組織を擴張し、勃起力を喚起して、漸次その發育が太く

メートルへ

現はれ、同時に理學的に發現するエンツンデエング作用により、生○器神經を活潑ならしめ、不自然行爲、過房の害、遺精、夢精、早漏、陰萎、機能障害を復活し、發育不全、短小、彎曲も健全發育に向ひ、ホルモンの自給自足によつて、元氣腦力も増進し、回復者は歡喜ふるに物なき迄感謝しつゝあるが、而も本器は僅に五圓位の廉價で

一日一回、一回約十分間

自分で秘密に用ひられ、想像以上に容易く治療が出來るから、男と生れ人生天賦の幸福を全ふして樂しく平和な家庭を造ると共に、遠大なる前途の爲め、運命開拓の第一歩として男子の資格を完成することに努力せられよ。

◎生殖器の強健を根元として
腦力記憶力増進
日常の性格まで
快活になる

進歩せるホルモン科學は、男子の特徴たる活潑なる元氣、敏活なる腦力、活動能力は、生殖腺を根として生ずることを説いて居るが、事實此の新學説の通りで、生○器が健全發育して機能完全になると、之れを基調として頭腦がよくなり腦力記憶力を増進し、新らしい心が起り日常の氣分まで快活になつて人生が明るくなることを喜ばれつゝあるから、前途の成功幸福の門戸を開く鍵として速やかに生○器を健全にして、男子一生の資格を立派に完成せられよ。

日獨佛専賣特許

醫學博士五十餘氏實驗推奬
博覽會名譽金牌受領

ホリツク眞空水治器

金五圓　送料　内地二十五錢　植民地五十五錢

包莖　切らずに、自分で秘密に成形する
登錄商標　ホリツク包莖安全器
金四圓　送料　内地二十五錢　植民地四十五錢

◎代金引換小包は各送料十五錢増

＝說明書添付＝
匿名で御送

◇無料進呈（非賣品）圖入說明書

淨化の秘密、陰莖新知識を開放的に叡説し、尚ほ生○器發育不全なる男子の無數なる秘密の事實、回復者が歡喜を得たる實驗報告文も多數載つて居る是非御一讀あれ、秘密嚴守匿名の上ハガキで御請求下さい、全部匿名御送呈す。

◎僞物にせもの　發賣不完全のマギラはしき物質品二セ物あり、必ずホリツクの商標あるホリツク眞空水治器をお求めあれ。

東京市芝區神谷町十八
合資會社　東京新療法研究所
電話芝　三一三一・三二二番
振替東京　七七三九番

ウテナ水白粉

白色……
肌色……
濃肌色……
健康色……

ナチユレル
オークル一號
オークル二號
ブルン

海の……
山の……
素晴しい
流行でした

ウテナの肌色
それは、昭和日本を代表する
美の、美人の基準色でした。
淸新なウテナのオークルと共に
ウテナの肌色は
超流行色といはれます。

海の、山の流行は
そのまゝ、朗らかな
新秋へ、美しくつゞきます。

ウテナ水白粉　三十二錢、五十三錢
ウテナ雪印クリーム　三十二錢、六十四錢

肌色か　オークルか？

肌色を基礎にして
やゝ濃目の濃肌色もいいでせう
いきいきした健康美をあらはす
ウテナの健康色は、若い方々
特に處女美の白粉として評判です。

×

オークル系では
白に近い美しいナチユレル
黄味のオークル一號
その濃目のオークル二號
最も濃いブルン

×

あなたの色は
あなたの御自由な
選擇に委されます。

（10.8―7.3）

東京・本郷
久保政吉商店

ニュース　第二版

基隆驛前に 臺博の宣傳塔 高さ六十尺

【基隆電話】臺灣の表玄關基隆驛前に臺灣博覽會の宣傳塔を建設すべく協贊會役員山好美氏等は十四日來港市役所、要塞司令部等に諒解を求めたが宣傳塔は高さ約六十尺位のもので全體をイルミネーションで飾り外來者に先づ臺博を宣傳しようと云ふにあるらしく工費三千圓內外は基隆市內主なる會社商店から寄附を募集して之に充當する計畫であると

方委打合會

臺南州北港街方面委員打合會は去る十二日午後三時より街役場會議室にて開催左記事項を附議した

一、助成會資金募集矢野由穀興行決算の結果收益金七百六十五圓七十二錢報告

二、盂蘭盆祭擧行に伴ひ他街庄よりの乞食多數侵入防止の件

有權者の一割八分が 文盲者と判明
新竹市で選擧の對策につき 特別な取扱ひを研究

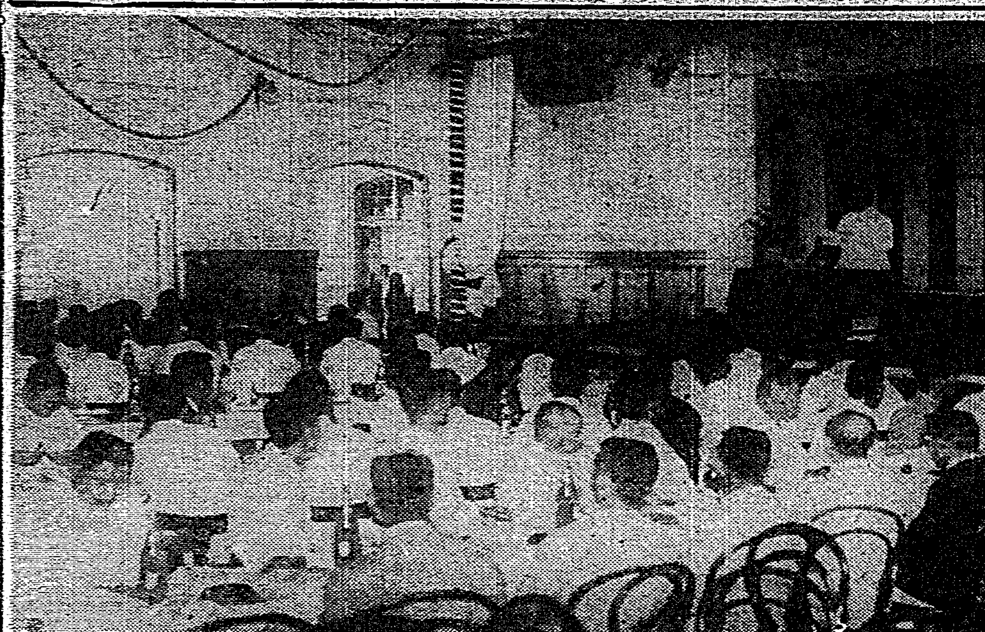
【新竹電話】新竹市では今秋の選擧に於ける有權者にして文盲者調査を市內四十三保に分ち行つてゐるが十四日迄に報告された分は十八保でこの報告によれば有權者の約一割八分は文盲者である事が判明した、この文盲者に如何にして有效投票をなさしむるかについては目下研究をなす筈であるが右文盲者の家族中には公學校兒童或は卒業者又は國語講習所修了者等の文字を解する者もあるので之等の青年兒童の手により被選擧人氏名を書く事を得せしむる事にし家族中文字を解することの出來ない者に對し何等かの方法で之を練習せしむる事となるであらうが目下當局で考慮中の方法としては名刺を投票所に持參し名刺の字を眞似て書けば有效となるので文盲者間にはこの方法が一番歡迎されるのではないかと目下考慮中である

縱六尺、横九尺の ゼーランヂャ城の模型を製作 臺博特設館に陳列

【臺南電話】今秋の臺南歷史館特設館につき臺南市では歷史研究の準備を進めてゐるがこの程蘭領當時の臺南市外和蘭占據當時のゼーランジャ城模型縱六尺、横九尺を製作陳列する事に決し既に小公學校職員數名の手によつて着手されてゐる、尙臺中臺北圖書館長、岩生帝大助教授もこの計畫に對し絶大なる支持を與へてゐる由である

羅東信用組合で 貸住宅を建築か
借家拂底に應ずるため 遊金を投資の計畫

【羅東電話】羅東信用組合は最近組合員の預金激增し總額四十五萬圓を突破するの有樣である、一面組合員の還資七十九萬圓に達せんとしてゐるので同組合では之を有利に運用すべく役員間で種々研究を重ねてゐるが役員の腹案としては現在甚だしく拂底を見てゐる貸住宅の建築も考慮されてゐるらしく若し貸住宅が組合として採算上有利ならば組合員の承認を得た上着手する模樣である、羅東の住宅は目下極度の拂底を告げ隣接地に建設中の臺灣興業會社建築の曉は少くとも二百家族の社員職工が居住する事となつてゐるが現在ですら甚だしき所は十數疊の住家に三夫婦が居住してゐる家すらあり衞生上は勿論風紀上からしてもう[illegible]かと思はれる程の拂底さにあるので組合資金で住宅を建築する事は街の發展ともなり街民から非常に期待されてゐる



飛行隊設置祝賀會

（[illegible]飛行隊設置決定の公報に接し嘉義市では十三日正午公會堂で官民合同祝賀會を開いた（川添市尹の祝辭））

澎湖の珊瑚市 けふで終り

【馬公十四日發電】四日目の澎湖珊瑚市の賣上高は三萬一千八百圓で累計十萬二千八百圓、十五日を以て第一回の珊瑚市は終る筈、今度の相場は基隆より二割高値だと

山崩れ跡から 動物の化石

【新竹電話】大溪街新溪州[illegible]は去る七月二十三日頃同街新溪州附近山崩れ修理作業中土砂の中から化石を發見したが右は動物の下顎左右一組で臼齒左七本右五本重量十一斤牙一本二寸角のものでこの發見個所附近は古くから龍穴ありとの傳說で一般から龍の牙だと噂されてゐる同所からは昭和二年頃一度化石を發見中央研究所に寄附し昭和四年東北大學矢部博士が實地調査の爲め來臺附近を發掘して確實な化石を發見した事實あり同博士は犀の化石と鑑定をなしてゐる今回の化石も考古學資料として相當價値あるものと見られてゐる

酌婦を追ひ廻す

【基隆電話】十二日朝基隆出帆高千穗丸船客中に神戶赤澤文樣（二〇）と稱する擧動不審の內地人青年がゐたのを臨檢の水上署平野、吳兩刑事が發見取調べた所右は北海道で左人に姉さんを嫁にやると稱して七十圓の結納金を詐取しそれを旅費に來り高雄で偽名の酌婦の後を追うて臺南に來り[illegible]の[illegible]臺南で檢擧されたものであるが同刑事が松山吉田國藏「もといひ一昨年北海道で左人に姉さんを嫁にやると」[illegible]いてゐた所、今度その女が神戶に行くことになつたので再び後を追ふべくやつて來たこと判明した

揚水ポンプの故障から 高雄、屛東で時間斷水
復舊工事が終るまで

【高雄電話】高雄、屛東兩市水道の水源たる下淡水溪は過般の豪雨にて增水甚だしく鳳山郡九曲堂にある水源地の揚水ポンプは濁水の爲め十二日午後に至り遂に揚水能力を甚しく減殺さるる故障を生じ、しかも容易に復舊の見込立たないので同日夕刻より各方面に亙つて時間斷水を實行することになつたが高雄市役所では直ちに屛東水道課長以下係員を急派し調査せしめた結果斷水の餘儀なきことを發見した、よつて同日高雄市では出張中の松尾市尹に急電し十三日午後六時より同市役所で緊急の市會を開いて協議の結果第十三日以後當分時間給水を實行することになつた、高雄市の時間給水は午前五時より九時までと午後四時より八時までの二回で[illegible]十四日より高雄市民は時間給水を强ひらるる[illegible]

（尙十四日高雄市民はプール、其他で水不足の救濟[illegible]水源池の復舊には約一週間を要するものと見られる）

早田技手の收賄 三百餘圓と判明
取調一段落後近く釋放

【臺南電話】既報本島人請負業者との贈收賄事件に絡んで逐に檢擧された臺南市役所土木課係長早田藏作氏に就き臺南署では今尙取調べを續けてゐる模樣であるが、同氏も今は深く前非を悔い一切を自供せる由で近日中に一時釋放されるものと豫想されてゐる、同事件の內容は昨冬行はれた市區改正工事中の旭町壽町、西門町道路工事二件に關し同工事下請負人劉連三から三百圓程度の金額を受取つたものなる事が判明となつた、而して同氏は職務上は極めて熱心勤勉であるのみならず道路舖裝技術に關しては全島技術者中でも有數なる技能を有し本年三月臺南市區改正に伴ふ道路鋪裝研究の爲め上京し自信を得て歸南したもので八月末頃には使用する一切の機械の到着を見、九月早々之が實施の豫定となつてゐたものであつたが僅か二三年後の恩給年限を前にして今回のこの不祥事は同氏個人の爲め誠に遺憾とされてゐると共に市區改正計畫にも少からざる支障を來し臺南市としても大いなる損失であると關係各方面から非常に惜まれてゐる

選擧人名簿の 試製會を開く

【屛東電話】東港郡では豫て各街庄部落に於て改正地方制度及び選擧人名簿試製會を開催中であつたが昭和十年度十六日午前八時から各街庄役場を召集し東港街役場に於て選擧人名簿の試製會を開催する事になつた

小公學校職員へ 圖畫講習

【屛東電話】屛東教育會では夏季休暇を利用して八月十五日から五日間屛東小學校で圖畫講習會を開催するが受講者は市內小公學校職員で講師には山田高雄高女教諭を始め臺南師範の[illegible]博明氏を招聘する事

體協花蓮港支部で 陸上競技大會
來る二十五日に開催

【花蓮港電話】體育協會花蓮港支部陸上競技部では來る二十五日午前八時より花岡山グラウンドに於て昭和十年度大會を開催、競技種目は

△男子部　百米、二百米、四百米、八百米、千米、千五百米、五千米、百十米障碍、八百米リレー、走高跳、走幅跳、三段跳、棒高跳、槍投、砲丸投、圓盤投、五種競技

△兒童部　二百米、四百米リレー、學校對抗

△參加資格　素人競技者にして體育協會花蓮港支部の會員たる者

△參加制限　一人三種目以內

△申込期限　十六日限り

尙花蓮港街以外の參加者は汽車賃三割引、選手として右入選者の中より優秀なる者若干名を選拔し花蓮港代表選手として全島競技大會に派遣される事になつてゐる本年は五千と一萬の臺灣レコードホルダー、アミ族出ラケナ君を西宮競技に送り出すべく支部では意氣込んでゐる

竹東街の美人投票

新竹州竹東郡竹東街宮本[illegible]美人投票[illegible]を一日より開始したが十三日は第二回中間開票日に當り開票の結果候補者二十二名中五番迄の獲得數及び氏名は左の如くで

一等　七八〇票　張氏關英

二等　五一八票　黃氏梅英

三等　五〇七票　劉氏殺妹

四等　三五七票　賴氏𡜵媚

五等　一三二票　蔡氏香妹

荷受組合は 無用の長物でない
物價高について 勸業課で辯明

【臺中電話】臺中州豐原郡市內消費の肉豚及び野菜の價格騰貴の原因に關し市勸業課の弱へ[illegible]次の如く語る

肉豚の價格が四割も騰貴したといふのは何を根據として算出したのか分らないが算出の基礎を訊したら知れない高雄州は全島的に肉豚の生産地であり各都市に比較して百斤に付二圓乃至三圓方安く生産者は常に安値をこぼしてゐる位だ、又野菜類は過般の颱風に續く豪雨の爲め岡山を始め生産地に於て殆ど全滅の有樣で從つて出荷も著しく減少し全く自然的原因に基く騰貴である、九月中旬頃には幾分緩和される見込である、荷受組合を無用の長物視するのは素人の見方で市場の取引關係を知らぬものの盲評である

ガソリンカー 運轉を陳情

臺南州斗六郡斗六街では斗六嘉義間のガソリンカー運行に關し先般來商工會實業協會その他各團體より屢々當局に運行方陳情歎願をなして居つたが、來る九月運轉開始の豫定で是非共實現さすべく去る十三日午前十時半斗六街役場會議室に於て隈本大林庄長、陳斗南庄長、小島嘉義市屬、李斗南商工會長、蔡斗六商工會長、張實業協會長、林信用組合長、鄭街長ら集合の上、陳情方法につき重要協議を遂げ先づ總督、長官、交通局總長及各課長宛に電力方を打電來る二十日頃更に陳情委員を派遣して陳情することに決議し以て初志の貫徹に努むることとなつた

鄕軍に對する 簡閱點呼始まる
十四日から臺南で

【臺南電話】全島のトップを切つて臺南市在鄕軍人に對する本年度簡閱點呼第一日は十四日午前七時半から臺南步兵第二聯隊內に於て擧行青木聯隊長執行官となり本年度點呼該當者二百十五名中百八名に對し午前中呼名點呼後銃各個教練中隊教練を爲し午後より學科に移り青木執行官の講評訓示あつて第一日を終つた第二日は十五日午前七時半より引續き同聯隊に行はれる

鳳梨の生産者 組合を創設

去る八日出張所長[illegible]した彰化郡[illegible]生産者を以て[illegible]組合設立の[illegible]意ある處置を歡迎して待望して居るが五百餘名の生産者らは此際生産品向上と合理的經營を目的に打つて一丸となり愈々鳳梨生産組合を創立すべく目下寄々協議中であるが遲くも十一月頃に彰化に於て華々しく發會式を擧行すると

悲觀して あはれ鐵道自殺

【臺中電話】十四日午前零時五十二分臺中驛着の上り貨物列車が臺中市老松町二第二ガードに差しかかった際臺中市老松町一ノ二五みどり料理店出前持林明照（二〇）が飛込み無殘の死を遂げた、原因は妹所有の土地（約一千圓）を賣り払ひ[illegible]悲觀した[illegible]

地方近事

基隆

△基隆市日新町一、二丁目の盛飯通り海岸通りは町會長小松利三郎氏を始め役員の奔走により飾り立てた町會施設が計畫され頗る基隆を明朗化したが之に刺戟され同町四、五丁目も河合良平氏を始め有志相計り照明設備を投資附着續々着手これ目下工事中であるが玉田町方面の本島人商店街も近來照明に意を用ひ街衢頗る明るい港都基隆市となりつつある

△基隆市入船町一丁目の裏手に本島人の無緣墓地が五、六百基を埋もれてゐた、而して地元民の迷信に禁じ之では保もれまいとなつてゐるので同町某氏が之を開き傳へた所から同町濟水會主宰と上記の內地人とに依り一般の附近の內地人と共に無緣墓の遺骨を掘出し整理したる上墓地を作り[illegible]して聚りたる[illegible]內地人の人々は供物を持つて來たり線香を持參したり又參拜者も絶えぬと云ふ事でノイスキャンデー屋を始め[illegible]が出る人があるかと思へば之等の人々に[illegible]の實情子を振り出す人々がある

△[illegible]

羅東

△羅東郡敎育會主催の土壤會作講習會は十四日午前八時から羅東小學校にて開催、郡下の小公學校職員七十餘名出席、講師は臺北から山中國雄氏、臺北第一高女三浦教諭の兩氏が招かれ圖畫に就て講習を受け十五日午後は山田農林所長の大坪山の農林所事業に就て、十六日午後は小野田郡守の改正地方制度と公民訓練に就ての特別講演を聴く事となつてゐる

中壢

△選擧講演　中壢郡では今秋の市街庄協議會員選擧に際し有權者に趣旨を徹底せしむる爲十四日午前九時より中壢公會堂に於て森田郡守、井上行政主任、松田街庄主任等交々熱弁を揮ひ講演を爲し同十一時終了したが有權者の來聽者頗る多數に上つた

桃園

△大溪公學校の同窓會は十三日午前十時より同校に於て郡下大溪公學校の同窓生の會を開催したが同窓生多數出席し郡下の名士及び同校職員教員等多數名が參加し小山田校長及其他有志者多數臨席の下に開催先づ小山田校長の挨拶に次いで午後六時半頃盛會に散會した

花蓮港

△第六回全島鐵道員柔劍道大會は來る十八日花蓮港鐵道出張所演武場で行はれるが同日全鐵道員の精鋭を選りすぐり花蓮港團との柔劍道戰は一層の興味をかけられてゐる

△郡庶務課の吉田督視は十三日午前十四日台蓮務課長の案內で過般の暴風で多大の損害を受けた鳳林及び玉里支廳下の事地へ向つたが更に玉里の八通關の道路修繕を調査の上歸府する筈

△鳳林區長大磯の森田實定氏外數名は十四日午前政所廳長と同部長を訪問し過般の豪雨で々タンパン溪が氾濫し十地約二十甲が流失し將來增水の場合は更に耕地の流失する恐れがあるので右一帶の護岸工事を實施せられる樣何分の盡力を願ひ出たが當局では近く右個所の調査を爲す事となつた

△新竹[illegible]少年團新竹州聯盟では[illegible]に參加する[illegible]各國少年團の寫眞作品を陳列して公開する事となつた

警察ブローカーを働く苦力 基隆で捕まる

【基隆電話】基隆署防犯係では本月はじめより基隆郡[illegible]苦力[illegible]を檢擧取り調べ中であるが彼は去る七月下旬基隆市大正町六二陳[illegible]の息が待罪で留置された際自分は[illegible]警察では出發前旅行證を[illegible]踏倒したことを自白したが餘罪ある見込で取調べ中

少年團指導者 講習會 員樹林で開催

【新竹電話】少年團新竹州聯盟では十三日より十七日迄五日間大溪街員樹林に於て少年團指導者講習會を開催してゐるが講師には聯盟理事木村兄夫氏、臺北州嘱託細野浩三氏が當り講習員は州下十二郡二十四名で十五日には優良團視察旁々新しく設置した[illegible]講習の實況を視察する

河田三次郎氏が花蓮港街助役に就任

花蓮港街助役は西村嘉藏氏辭職後缺員となつてゐたが十二日附を以て元花蓮港廳庶務課長河田三次郎氏の任命を見同氏は十四日各方面へ挨拶廻りを爲した

警務部の非常搜査の獲物

【臺中電話】臺中州警務部では州下全般に亙り十二日午後六時より同十三日迄を期し一齊非常搜査を行つたが所在不明その他左の如く合計七百六十三件の成績を擧げた 所在不明二十九、賭博十六、行政諸規則違反五百二十四、違警例百五十三、罰金未納二、阿片令違反六、麻藥現行犯五、その他九十、合計七百六十三件

臺北一中選手 新竹署と對戰

【新竹電話】臺北一中柔劍道選手一行二十二名は四宮、甲田、宮山村山四教官に引率され全島遠征の途上十四日午前九時來新直ちに武德殿に於て新竹署と對戰したが一中側見の無礙も空しく柔道は惜敗し劍道は引分けとなつた、而して一行はそれより直ちに午後一時の列車で彰化に向つた

屛東の 水上競技大會

【屛東電話】屛東體育協會主催の水上競技大會は八月二十五日午前十時から市營プールで開催するが學校生徒兒童其の他支部團體等より多數同好者の參加を見る筈で競技には小公學校兒童常科男子同高等科男子學生及び一般男子學生及び一般女子の四クラスに分ち優勝者には夫々賞品を贈る

人事

△赤羽專賣局庶務課長　十四日臺灣警察の初度巡視を爲し專賣局出張所其の他を巡視した

△安達臺南方法院事　十四日來臺高官會議に參列其の他を巡視した

トラックに突倒さる

【臺中電話】十四日午前七時四十分頃彰化郡芬園庄街字芬市頂七七六運轉手丁火中（二三）が荷〇〇を滿載したトラック中一、二二三號を操縱し彰化より鹿港に向け出發大屯郡北屯庄三二五附近の縣道路に差しかかつた際大屯郡北屯庄三二五游坤（六〇）が局營バスより降りて車體の後部を廻り道路を横斷せんとしてトラックに突倒され腹部、胸部、頭部其他に打撲傷を受け老人の事とて危篤の狀態に陷り直に臺中市[illegible]醫院に入院治療中であるが生命は覺束ないと醫院では云ふ因に大下司法主任係で取調べ中である

失戀のはてか 十九娘投身

【嘉義電話】嘉義市北門町五の一二張幹陳氏月桂（一九）は十二日夜半無斷家出した儘歸宅せず家人が八方心當りを搜し廻ると共に嘉義署に搜査願ひを出したが十四日午後に至つて嘉義市の郊外阿彌陀寺附近の埤圳に溺死體となつて發見された失戀の結果世を儚んでの投身自殺らしい嘉義署で取調べ中である

宿泊料踏倒しの 青年

【嘉義電話】嘉義署北門町派出所西牟田巡査は十四日朝市內北門町木我宿新南北館に投宿中の一青年を臨檢取調べると此青年は東京市本鄕區駒込富士前町貿易商西神田太郎（二三）で氏名を作稱して市內の宿屋を泊り歩き宿泊料を踏み倒してゐたものである

今日の船（△印は貨物船）

▲出港

△廣通丸　後六時　小樽　商船

△第一東洋丸　同　東京　同

湖南丸　後四時　西表　同

でりい丸　前九時　蘇澳　同

かなだ丸　前十時　神戶　同

△門司丸　後五時　京濱　郵船

宮殿丸　不明　大阪　丸一

▲入港

大和丸　後一時半　門司　郵船

江蘇丸　前八時　高雄　商船

長沙丸　午前　同　同

青海丸　前六時　西貢　同

めなど丸　同　蘇澳　同

△福州丸　同　花蓮港　同

△昭光丸　午前　須崎　同

▲在港

臺東丸　第三岸壁　商船

廣東丸　第一岸壁　同

△大昭丸　第十岸壁　同

盛京丸　入渠中　同

桃華丸　第十五岸壁　丸一

福建丸　浮標　同

ラヂオ

午前の部

【六・〇〇】全臺灣ラヂオ體操の會（第四日）△朝の挨拶△君が代齊唱△皇居遙拜△體操△萬歲三唱、拍手△奏樂（レコード）今日のお天氣のお知らせ…臺北觀測所發表

【六・三〇】夏季特別講座（臺北）海の動物（第六講）堀川安市

【七・〇〇】朝の音樂（臺北）獨唱と合唱（レコード演奏）

【七・三〇】全國氣象通報（東京）

【八・〇〇】衞生メモ（東京）

【八・一〇】野球の中繼（大阪）

【九・三〇】家庭百科問答（臺北）野球の中繼なき場合に放送

【一一・四〇】家庭料理獻立（臺北）第一高女金村カネ案

午後の部

【一一・五九】正午の時報、氣象通報…臺北觀測所發表

【〇・〇五】放送局編輯ニュース

【〇・二〇】華語娛樂時間（レコード演奏）（野球の中繼なき場合に放送）映畫主題歌

【〇・五〇】經濟市況に引續き內臺定期船基隆入港時刻と接續列車時刻のお知らせ…鐵道部運輸課發表

【一・四〇】全國氣象通報（東京）

【五・〇〇】子供の時間（大阪）お話…競馬養成所（子供のテキスト第三十二ページ）、お話「元服式について」近馬務二、法樂三義樂祭元服式

【五・三〇】コドモの新聞（東京）

【五・五五】カレント・トピックス（東京）古壕の話…栗田常遊

夜間の部

【六・〇〇】子供の時間（臺北）臺北・臺中兒童劇「杜子春」

【六・三〇】子供時間（臺南のみ）

【六・三〇】趣味講演（東京）

【七・〇〇】落語（大阪）冬の遊び…桂三木助

【七・二〇】浪花節（臺南）東安吉…桃中軒如雲

【八・〇〇】鳥出の流行唄（大阪）大阪放送局管絃團

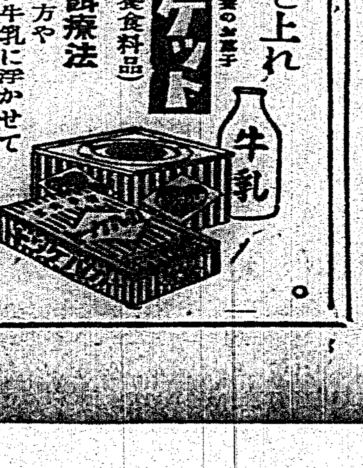
【八・二〇】時報（東京）

【八・三〇】夏季特別サービス（臺中）義太夫「壺坂合邦辻」（合邦內の段）淨瑠璃…竹本春扇、三味線…鶴澤仙平

建築 書籍雜誌[illegible] 東京市[illegible] 十二[illegible]

いらい病新治療劑
天六病院長高木ドクトル發見創製
布哇大學總長デーン博士
本病不治の理由！
◎副作用無し文獻送呈◎
發賣元 高木化學研究所

俳優募集
志願者
映畫男女俳優新人募集



懸賞愛書週間

應募規定

一、本紙愛讀者は本欄掲載の書籍中より自分が最も愛讀せむとする書籍を一人一册に限り往復ハガキに書名と御自身の住所姓名とを明瞭に書き左記へ送られ度し。
一、支社は嚴正なる抽籤により三〇〇名に申込書籍を無代進呈致します
一、締切　八月廿二日
一、發表　九月五日本紙上
一、宛先　東京市京橋區銀座三ノ二讀賣ビル館内

臺灣日日新報　東京支社　廣告部

改造文庫

著者	書名	定價
アダム・スミス著 竹内謙二譯	國富論(上卷)	8
竹内謙二譯	國富論(中卷下卷)	6各
猪俣津南雄著	金融資本論	4
小宮義孝譯	心理學概論	3
高橋龜吉著	經濟學の實際知識	2
ヒルファディング著 林要譯	金融資本論	7
[illegible]	ドイツ古典哲學の進歩性	3
ルソー著 内山賢次譯	エミール(上卷下卷)	4各
淺野正一譯	カウツキー夫妻への手紙	4
桑木嚴翼著	哲學概説	3
桑木嚴翼著	現代哲學思潮	5
ラピンスキー著 田中[illegible]譯	社會ファシズム論	3
ド・クインシー著 辻潤譯	阿片溺愛者の告白	2
ヴァン・ルーン著 [illegible]譯	人類文化史物語(上下)	5各
小山榮三譯	民族移動史	2
ラスキン著 内田佐久郎譯	建築と繪畫	5
トルストイ著 木村毅譯	藝術とは何ぞや	3
昇曙夢譯	プロレタリア文學論	3
ディーツゲン著 山川均譯	辯證法的唯物觀	2
ウエスターマルク著 青山道夫譯	婚姻と離婚	3
厨川白村著	近代の戀愛觀	3
厨川白村著	象牙の塔を出て・苦悶の象徴	4
厨川白村著	十字街頭を往く	3
厨川白村著	近代文學十講	5
厨川白村著	英詩選釋	4
中村亮平著	日本美術の知識(上下)	6 5
中村亮平著	泰西美術の知識	6
中村亮平著	東洋美術の知識(上下)	5 6
トルストイ著 [illegible]譯	人生論	4
石川啄木著	一握の砂	2
石川啄木著	我等の一團と彼・雲は天才である	1
石川啄木著	短歌集	4
石川啄木著	詩集	5
石川啄木著	小説集(上下)	5 5
石川啄木著	評論感想集(上下)	4各
石川啄木著	書簡集(上下)附年譜	4 5
菊池寛著	無名作家の日記他廿二篇(短篇小説1現代物)	5
菊池寛著	出世他廿七篇(短篇小説2現代物)	4
菊池寛著	[illegible]他廿八篇(短篇小説時代物)	5
菊池寛著	啼の發生他廿三篇(短篇小説補遺)	4
菊池寛著	父歸る他十三篇(戯曲篇現代物)	5
菊池寛著	藤十郎の戀他九篇(戯曲篇時代物)	5
菊池寛著	眞珠夫人	6
菊池寛著	慈悲心鳥	4
菊池寛著	新珠	5
菊池寛著	火華	4
菊池寛著	受難華	5
菊池寛著	赤い白鳥	3
菊池寛著	明眸禍	5
菊池寛著	新女性鑑	3
菊池寛著	陸の人魚	4
菊池寛著	第二の接吻	3
菊池寛著	東京行進曲	3
菊池寛著	結婚二重奏	3
菊池寛著	不壊の白珠	3
齋藤茂吉著	新選秀歌百首	3
室生犀星著	性に眼覺める頃	4
里見弴著	多情佛心(前篇後篇)	3各
佐藤春夫著	田園の憂鬱・都會の憂鬱	4
廣津和郎著	女給	5
土岐善麿編著	作者別萬葉以後	5 5
ヴァン・ルーン著 近市子譯	聖書物語(解説)	3各
宮地直一校註	神皇正統記	3
黒木勘藏校註	曽根崎心中・心中天網島・女殺油地獄	3
山口剛校註	雨月物語	2
子母澤寛著	彌太郎笠	4
白井喬二著	斬るな劍	5
長谷川伸著	喧嘩鴛鴦	5
長谷川伸著	角兵衛物語	5
十一谷義三郎著	唐人お吉	2
十一谷義三郎著	時の敗者唐人お吉	4
十一谷義三郎著	笑ふ男笑ふ女	5
武者小路實篤著	人生雜感	4
武者小路實篤著	わしも知らない	4
武者小路實篤著	父と娘	4
有島武郎著	或る女(上下)	3 4
有島武郎著	星座・生れ出る悩み	4
有島武郎著	有島武郎戯曲集・詩集	5 4
有島武郎著	有島武郎日記集	4
有島武郎著	カインの末裔・お末の死・かんかん蟲	2
有島武郎著	旅する心	2
有島武郎著	宣言・クララの出家	3
有島武郎著	迷路	3
宇田久校註	俳諧續七部集	4
宇田久校註	其角七部集	4
北原白秋著	明治大正詩史概觀	4
水上瀧太郎著	貝殻追放(上下)	7各
窪田空穂著	歌集鏡葉	4
モオパッサン著 中村星湖譯	我等の心	4
モオパッサン著 中村星湖譯	死の如く強し	5
若山牧水著	牧水紀行文集	4
若山牧水著	牧水歌集(一)(二)	4各
古泉千樫著	屋上の土	5
昇曙夢譯	チエーホフ傑作集	4
レールモントフ著 藏原惟人譯	長詩惡魔	3
葛西善藏著	葛西善藏小説集(六)	3各
葛西善藏著	葛西善藏小説集(四)	4各
葛西善藏著	葛西善藏感想集	5
幸田露伴著	頼朝・爲朝	3
幸田露伴著	幽祕記	6
樋口一葉著	樋口一葉選集(一)(二)	5 1
吉澤義則校註	徒然草	3
吉澤義則校註	大鏡	5
吉澤義則校註	平家物語(上下)	4
吉澤義則校註	新古今和歌集	5
國木田獨歩著	少年の悲哀	2
國木田獨歩著	運命論者	2
夏目漱石著	坊つちやん	2
夏目漱石著	草枕	2
夏目漱石著	それから	3
アルツィバーシェフ著 原久一郎譯	人波	3
アルツィバーシェフ著 原久一郎譯	結婚の悲劇	5
アレクセイ・トルストイ著 原久一郎譯	苦難の路(上下)	4各
神谷鶴伴著	好色一代男註釋	5
藏原惟人譯	ロシア童話集 五月の夜	3
小林多喜二著	蟹工船・工場細胞	4
ハイネ著 生田春月譯	社會詩集	5
ハイネ著 生田春月譯	戀愛詩集	5
林芙美子著	放浪記續放浪記	5

下記數字の符號	1	2	3	4	5	6	7	8
定價(錢)	一〇	二〇	三〇	四〇	五〇	六〇	七〇	八〇
送料(錢)	二	四	六	八	一〇	一二	一四	一六

發行所　東京市芝區新橋七丁目　電話(芝)一二一一番　振替東京八四〇二二番　改造社

我れと我が小指を斷ち其の血で看護婦志願を書く處女。この精神!!

日本婦道講座

猛火に身を投げ子を救ふ母。この行動、これが婦道だ。婦道は無形の國寶だ、國力だ。然も非常時天災にのみ其の眞髓が發揮されるのではない。

日本に今二百萬の國防婦人會員がある。一昔前には豫想し得なかつた盛事だ。これが千萬、二千萬と伸びる時、國防はビクともしなくなる。

婦道精神こそ國防の生命線だ婦道は無形だが、それをハツキリ把ませるのが、この講座である。日本精神の眞義に觸れさせるのが、本書である。

陸軍省推薦

理想的な花嫁通信讀義

國防婦人會長・故武藤元帥夫人推奬

前陸軍大臣・荒木大將夫人推奬

本書はなぜ良いか

1日本精神が正しく把めるか、
2花嫁資格を見事に變へたから
3實際に即した社會讀本だから
4教育に誠の生命を吹込むから
5普通の學力で誰も讀めるから

政府は國體明徴の聲明書を逐に發表
怖るべき共産黨再建の計畫
また暴露

第一卷　全國發賣中
第二卷　二十日發賣
三卷以下内容
豫約募集　八月末日〆切　見本贈呈

全六卷・一册一円

東京市麹町一口坂　婦女界社

すぐ役に立つ 家庭醫學全書

皆様御家族の御健康上若しや御氣がゝりの事はございませんか

御醫者様への御相談の前に、一應この書物で、見當をつけて、落付いて御手當を願ひます。

十五大家醫學博士責任執筆

佐藤清一郎博士　山村正雄博士　山村久博士　石崎仲三郎博士　向井又吉博士　宇治一雄學士　津田博通博士　宮下左右輔博士　石津寛博士　賀古弓弦博士　長濱繁博士　萩原良一郎博士　加藤寛博士　野岳利七博士　齊藤茂吉博士

執筆者は何れも斯界專門の大家揃である。絶對責任各科自ら執筆せられたもの。祕藏の臨床上の寫眞を豐富に公開する。最新の醫療術と療養法を親切に説明される。何人にも解し易く圖解總振假名附である。研究資料であると共に用心手當の家庭醫書として最善最高のもの。全一册で類書廿册分もの内容頁數を持ち而も最も廉價である。

全卷内容一覽

人體解剖生理學大意　津田博通博士
内科　呼吸器病　萩原良一郎博士
内科　消化器病　加藤寛博士
内科　神經系・血行器　野岳利七博士
小兒科　津田博通博士
精神病科　齊藤茂吉博士
外科　外傷　山村久博士
外科　肺臟外科　佐藤清一郎博士
外科　内臟外科　山村正雄博士
外科　整形外科　山村久博士
産科婦人科　石崎仲三郎博士
レントゲン科　向井又吉博士
耳鼻咽喉科　賀古弓弦博士
齒科・口腔科　宇治一雄學士
眼科　宮下左右輔博士・石津寛博士
泌尿生殖器科・性病科　長濱繁博士
救急手當　石崎茂學士

全一册　四六判總クロース二千三百頁背金上質紙高級美本
定價七圓　特價五圓　送料全國三十錢

全國各地書店にあり、早速お求め下さい!　内容見本進呈!

この一册!一家全員健康と幸福の基礎!

東京日本橋呉服橋三　振替東京二九三六九　平凡社

生命の實相

生長の家　谷口雅春先生著作集

本當の教育　生命の奔流　生命の神祕　いのちのゆにわ　新生活への出發　地湧の淨土

書店販賣・各册・定價二圓

全集を得んとする者は下記の支部へ來れ(一册一円直接御指導等の便宜あり)

全集内容見本を乗れて「生長の家」の思想を理解せしめ病念を解消せしむる「生長の家」月刊八十八頁　普及版無代進呈す。新聞名記入ハガキにて申込へ。

宗教が阿片ならばマルキシズムは米の飯か

瞬間に久遠を體驗せしめ永遠を「今」の一點に凝縮せしむるものを本當の宗教と云ふ。永遠が「今」の生活に燃焼するとき、人生一切の苦厄は救濟される。「今」全ての人生苦を救濟できぬものは眞の宗教ではない。凡ゆる人間の求めてゐるものは、「今」の救ひである。來世の救ひを求める心も、來世に於ける「今」の救濟を求める心なのだ。未來世の安心を保證する教へ多ければども、「今」の瞬間に焦點を白熱せしめず、實證なき未來の約束のみにて幻の如き安心のみを與へんとする宗教は、マルキシストをして「宗教は阿片なり」と叫ばせ、唯物論者をして民衆を誑す手段であると批難せしむ。

著者の法話を聞いて年來の難症より起つ者續出するを。著者その天性の文才を驅使して生命の實相を說けば、餘蘊なく人間實相の無礙自在なる「神の子、佛の子」の眞相を活寫す。人一度その著書「生命の實相」に接すれば諸々の奇蹟的功徳を現す。病者の癒ゆる者數を知らず家庭に爭ひ絶え、劣等兒が優等兒と化する等、眞に現代に實驗的效果を有する冠たる思想は「生長の家」だ。

光明の治驗例(各新聞共同發表の實例)

六ケ年の腎臟病　三十分の話で治す

臺中市旭町六ノ一四　藤上丹吾

十一年間の便祕治る

臺南市本町三ノ二三五　石川登代

光明思想普及會支部

東京市澁谷區穩田三ノ七六　光明思想普及會本部　振替東京五五三一九

金森法制局長官を出版違反で告發

著作中に機關說があるとて 憲法學說再檢討會が

【東京十四日發】美濃部博士の機關說に關聯し金森法制局長官の憲法學說も機關說を支持するものとして前議會においても屢々問題となつてゐたが政府の通牒發表した說明に慊らざるものありとして貴族院の菊池男、井田磐楠男及び四王天延孝中將、江藤源九郎少將等の

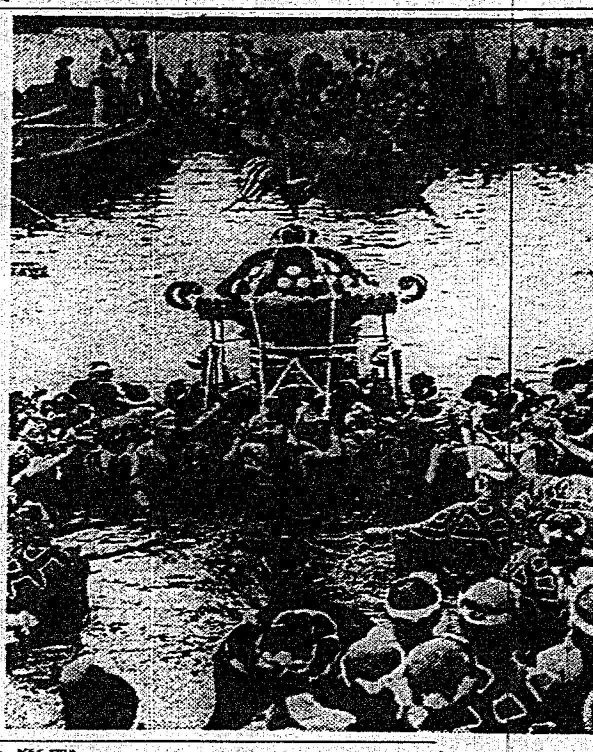
組織する憲法學說再檢討會では金森法制局長官が昨年九月二十日法制局長官の肩書を附して著作公刊した「帝國憲法要綱」の內容に關して詳細なる檢討を續けてゐたが同著書中に

如何なる國家にかても國家の成立に缺くべからざる機關存立する統治權の總攬者たる機關之なり天皇が國家の機關なりや否やに就ては二說あり、一は之を否定して統治權の主體にして國家機關に非ずと爲す、要するに天皇は國家意思を最高最終に決定する自然人にして既述の國家機關たる性質に合す、之を國家機關と謂ひて誤る所なし、而して統治權の主體は國家其物にして天皇は之を總攬する自然人なるを以て第二の說が不完全なること明かなり

と記述して居りこれは明かに天皇機關說であるとの理由で正しく出版法第二十六條第二十七條に違反するものであるとなし前記憲法學說再檢討會を代表し赤坂區新町五の二菊池武松氏は豐島區巣鴨町六ノ一五三八法制局長官金森德次郎氏を十四日東京刑事地方裁判所檢事局に告發した(寫眞は金森法制局長官)

文樂の一行 滿洲から歸る 各地で大受け

【福岡十四日發本社特電】十六日間に亘り在滿皇軍慰問の旅を續けた文樂座太夫一行五十二名が元榮で十三日夜關釜連絡船で下關上陸十四日歸阪したが士氣振興の慰問各地共、南司令官、宇垣總督から感謝狀を戴いた程客の九分は初て見る人で驚異の目を瞠り殊に特務第七は滿洲で大受けであつた年に一回位どうしても行きたい



夏祭り神輿の水中渡御 江戸の名物として有名な佃島住吉神社の大祭禮は三年目毎に行はれこの大祭には神輿が海中を渡御する地元の佃島はもとより島一帶は非常な賑ひ見物人は早朝から押かけ川の中に佃島海中まで目白押、勇ましくワッショイ〈と沖に向つて渡御する光景は夏の祭り風景として壯觀であつた(寫眞は七日朝水中渡御の神輿)

永田中將刺殺事件 昨日から豫審開始

豫審官は岡田法務官

【東京十四日發】故永田中將を衝撃死に致らしめた相澤三郎中佐に對しては十二日事件直後憲兵隊より移牒を受け第一師團法務官島田朋三郎氏が一應取調べ柳川第一師團長に對し豫審開始を請求し同師團長より十三日豫審官に第一師團法務官岡田痴一氏を任命した斯くて豫審は同日開始されたが、これには相當時日を要する見込みで右終了後一件調書を島田法務官に廻付し同法務官の意見書を附して柳川師團長に報告し師團長において起訴決定の上軍法會議公判開廷を要求するものである

岡田首相が永田邸弔問

【東京十四日發】岡田首相は十四日正午澁谷松濤の故永田中將邸を訪問し故中將の靈前に額き懇な弔意を表した

咸鏡北道の豪雨

【京城十四日發】十四日未明より咸鏡北道雄基、羅津を中心に大豪雨あり河川氾濫し雄基は浸水家屋二千戶、羅津は六百五十戶で雄基では溺死者三名を出し其他被害相當大である

國講の修學期間を三年以上にしたい

文教局が二つの計畫

本島に於ける國語普及の情勢は當府竝高砂族部の意を受くる文教當局の努力に依り最近加速度的に良好な成績を擧げ、國語を話し得る者及び理解し得る者を合せて本島人人口の二〇%といふのが昭和八年であつたが同九年には二三%となり、本年四月末には二八%にまで向上して來た、此の情勢よりすれば最初の十年計畫即ち今後七ケ年ならずして

目標の五〇%に到達し得るかも知れないが、文教當局は此の普及の速度に一層の拍車をかくる爲めに新たに二つの計畫を最近に於て企て居る、即ち國語普及の機關たる國語講習所の修學期間を三年以上とする事及び現在の簡易講習所を悉く國語講習所に昇格すると同時に全島各部落に必ず一つ宛の國語講習所を設置する事それである、現在全島に於ける國語講習所は約千五百ケ所あり、その修學年限の

規定は一ケ年となつて居るので、實際三ケ年として居るのが三、四十ケ所、二ケ年として居るものが二、三百ケ所で殘り全部は一ケ年であるが、今後は地方制度の改正に伴うて公民教育を施さねばならず、又た國語普及を內容的に徹底せしむる爲めに全部の修學年限を三ケ年以上に延長せしめようといふのである、又た全島に亘つて前述の國語講習所の外に簡易講習所の方が約八百ケ所あり合計二千四、五百ケ所となつて居るのであるが之を五、六百ケ所を

增置すれば全島三千に亘る各部落に一ケ所宛が必ず設置されることとなるので昭和十年度內には是非二千ケ所に實現せしめ、現在全島にある國語講習所一本として之を全島の部落數三千に全部行き渡らせ、そして其の修業年限を悉く三ケ年以上として徹底的に國語を普及すると共に、國語關係の公民教育を施さうといふに在る、而して之に就ては、臺北州と臺中州とでは之が實現に關して目下着々調査の步武を進めて居る

愈よ一般有權者の選擧訓練に著手

臺北州高等課が活動

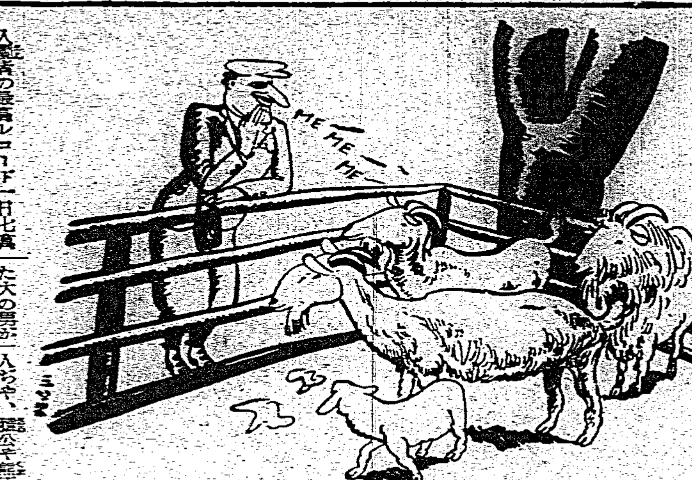
理想選擧を目指し先日の選擧主任會議で選擧取締に關する根本方針を決定した臺北州高等課は選擧取締の第一線に立つて活躍すべき州下警察官の訓練をなすべく先月來より櫻井高等課長を筆頭に吉田、櫻井兩選擧係主任が州下各郡署に出張し選擧取締に關する講習會を開催したが北署の十四、五の兩日間南署の十五、六の兩日間を最後に內部的訓練の全部を了へ今後は對外的に一般有權者の訓練に著手する

高浪に禍されて珊瑚船の出漁が不可能

基隆の漁師ら早くも轉業準備 折角の寶庫も持腐れ

【基隆電話】本年は颱風の襲來早く八月中旬までに既に二回見舞はれ其の後も基隆港からアジンコート方面の海上はウネリが高く爲に折角アジンコート沖に豐富な珊瑚礁を發見し乍ら四十隻餘の珊瑚船は出漁する事も出來ず漁夫達も昨今スッカリ氣を腐らしボツ〈轉業者を出した漁業期は九月末までであるが此の分では本年の出漁は不可能ならんと悲觀されてゐる、何今まで獲れた四十五萬圓內外の中二十八萬圓は既に賣却し殘りは澎湖島の市が濟み次第仲買人一同基隆に引返し珊瑚市を再開すると

漫畫訪問記 (4) 上野動物園



入監者の最高レコード一日七萬人の上野動物園——。ヒゲの生えた大の男が一人ちやや、猿公を見て頻言の物眞似になららうと苦心してゐる。

×　×

まづ象の館へ——。一番大きなのが散歩場で運動をしてゐる。他の二頭は囚人のやうに圍を繋がれ、體の狹さをかこち顏だ。騷しい子供や女の見物にまじつてインテリ・ルンペンらしい男が、象の動きをぢつと見詰めてゐる。見る方も見られる方も灰色の運命と心境。ガチャ〈鳴る鎖の音が、僕の背後の下級サラリーマンの氣持をいら立たせたらしいぞ。

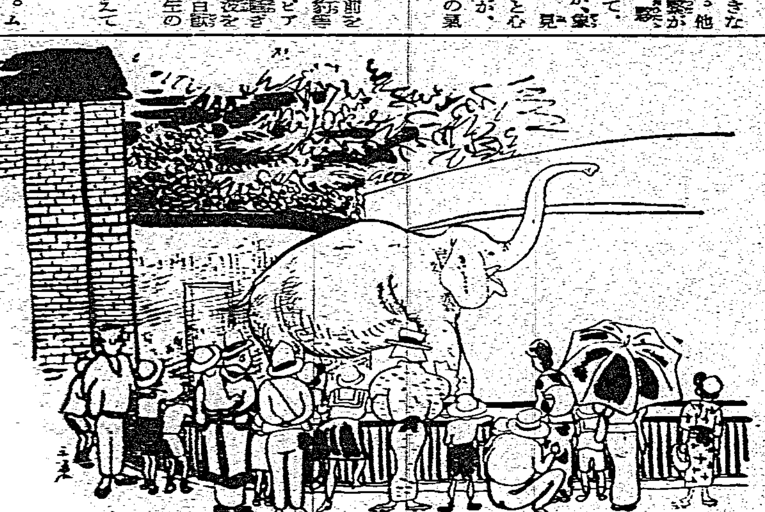
×　×

象の前を右に折れ、縞馬の前を左へ曲ると、ライオン、虎、豹等の猛獸の檻が並んだ。エチオピアからきたライオンが、故郷の騷ぎを知つてか知らでか金色の尾を打たせて晝寢してゐる。この百獸の王さまの前で話してゐる學生の會話がふるつてゐる。

「なぜ、このエチオピア王が吠えてるるか知つてるかい？」

「さあ、知らんね」

「隣の檻のライオンを見給へ。ムッソリーニそつくりぢやないか」



豹と虎がツンとすまして「乃公のカスリを見給へ」「あたしの縞模樣いかが」とばかり。この邊で、小伴の奴退屈して僕の袖を引張く。足を突張る。そこで小禽室へ入る。小伴奴小禽のやうによろこぶ。五色に彩られた珍鳥のオーケストラだ。どこかのあんちやんが、九官鳥をからかひながら歎つてゐる「象の鳥でエも、言葉ある鳥ア、……」と來やがらアーざまアみろ！」

小禽室の隣は水族館。動物園に魚がゐるなんて、ちと變だなアーと誰かが云つた。出目金の顏が、去年死んだ僕の伯父の顏に似てゐた。

×　×

大は蛇、大蛇やトカゲなどの爬蟲類がとぐろを巻いてゐる。おのぼりさんらしい娘さんが、ニセ物の鰐の口を出して、生きてゐるのとくらべてるんだ。なか〈でつかい鰐の口だ。

入場者の人氣者は、河馬と水中深く潛行。オツトセイ樣にわいわい騷ぎ立てて水泳ぎをしてゐる。猿はとまつた時計のやうに動かない。

猿はビスケットを欲しがつて、子供達に喧嘩してゐる。山羊の檻に、首の高いヤンキーがよびそつて「メー、メー、メー」と鳴きまねをするのが、山羊も顏負けするほど上手だつた。

動物のお見得もなか〈〈くたびれるものである。そこで事務所を訪ねて、一息ついた。園員氏曰く「——左樣、園內一の人氣者は猿山の猿でせう。ライオンは六頭、熊が三匹をります。一番珍しいのはカメレオン、猩々、カンガールです。……」

……なんと思ひですな。さアどうぞお茶を一つ……」

— 一東 三岡生 —

臺博第一會場に異彩を放つ鑛山館

五萬圓の豫算で著手

臺博第一會場小南門傍の廣場に建設される鑛山館は日本鑛業會及臺灣鑛業會が出資者となり基隆炭礦の高橋技師が設計を擔當し[illegible]長といふ陣立で建物及び出品物に就て研究を重ねた結果漸く左の如き具體案が出來上つた、その總工費は約五萬圓で會期中絢爛な日を選んで賑々しく鑛山デーを開催する豫定である

△十間櫓……鑛山館の一角に屹立する高塔は所謂石油山の十間櫓で之は實物大である

△鑛山地圖……入口をは入つた眞正面に設けられるもので、三間六十萬分の一の臺灣鑛山地圖である、此の地圖の中には有名な瑞山、石油山、金山等の所在が明示され之等は電氣の點滅によつて實物寫眞と照應して見學する樣になつて居り、更に此の地圖は縱に立てられてゐるから[illegible](經費一千圓)

△金の實驗精錬……入口から左折した左の角にあり、瑞芳の臺陽鑛業が現に實施してゐるところの各式の製錬で金を精錬して見せる鑛山館中でも[illegible](經費二千圓)

三十馬力のコールカッターを据え付けて此の機械が石炭層を手際よく掘り進む狀況を演出する(經費三千圓)

△石炭の採掘……基隆炭礦の出品で之は金の製錬精錬のお隣りだ[illegible]物となるであらう(經費一千五百圓)

△金の最新式製錬……臺陽鑛業が六百萬圓の經費を以つて新設した金瓜石の精錬所その他の模型を揃へて之を動かす外附近には汽車、電車の模型も電氣仕掛けで運轉される(經費一千圓)

△石油の製造……日石の出品に係り原油や揮發油が出來るまでの工程を動的に示すもの(經費七千圓)

△金及び石炭の門……鑛山館の出入口は左右二ケ所であるが右方の出入口はアーチ式の金山の坑口を象り左方の出入口は之又アーチ式の炭山の坑口は最新式の爆道法に係り鑛の軌條をその儘折り曲げたもの

以上の如く出品物の內容に於て優秀であるばかりでなく、その外觀も他の特設館に比し飛び拔けて特色を發揮してゐるところから總督府でも大いにお氣に召したらしく鑛山館の寫眞を臺灣博覽會引換車切符に印刷して大いに宣傳することとなつた(寫眞は鑛山館)

臺灣鑛業會館

紅頭嶼のヤミ族はバラン族と同系か

言語や風俗、習慣などが同一 研究から歸つた鹿野理學士談

【花蓮港電話】東京帝大理學部鹿野理學士は臺東廳下紅頭嶼に於けるヤミ族研究に出かけたが十四日入港のめなど丸で花蓮港に上陸し五日タロコより合歡越え、臺中州に向ふ筈であるが同理學士は語る

紅頭嶼へは今回が四回目であるが暴風雨の爲め便船がなく五十日間も島流しの樣な目にあつてやつと歸つて來た、目的はヤミ族研究であるが全島の住民千七百餘名は內地の警察官を除く外全部ヤミ族である、この民族はヒリッピンのバラン族とその言語、風俗、習慣等同一である點からしてヒリッピンから渡來したものと想像せられるが島に渡つた紀元は本島に居住する蕃人より

遙かに新しく五、六百年を出ないであらうと思ふ、同民族の特異性と云ふべきは酒煙草を全然のまぬ事、如何なる稻類の栽培をも持たぬ事であり斯かる民族は全世界の凡ゆる部族にも見當らぬ事で實に珍しい現象であると思ふ

防火準備はすっかり完了

自動車ポンプ二臺常置し市內の消防手を總動員

臺北消防組では來る臺灣博覽會を眼前に控へて目下各會場の防火工作に大童の態であるが開期中は新公園內及臺北驛前の二ケ所に自動車ポンプ各一臺を繰出して臨時詰所を設け南北兩署管內消防手百三十五名を總動員して防火陣の萬全を期す一方、兼ねて博覽會主催者側との周到な連絡のもとに各會場を通し消火器約二百臺を備へ付けその他「火の用心」の大書ビラの配布等既に宣傳萬も大體準備が整つた模樣である

日本アルミの高雄工場 來秋から操業開始

年產六千噸の豫定 坂井工場副長神戶で語る

【神戶十四日發本社特電】日本アルミ高雄工場副長坂井新三郎氏は瑞穗丸で渡臺したが何れ高雄に永住であるが工場は來年六月頃までかかるから仕事を始めるのは來年秋からである機械類は既に註文濟みで一年の生產能力は六千噸で我國輸入の約半分だが出力の如何によつては自給自足の域にまで進み得る計畫になつてゐる

教員學童への義捐金は七萬圓

最高分配額は二千圓位

兩州下震災による教職員及び家族生徒、兒童罹災者に對する義捐金見舞金の募集は島內は臺灣教育會、內地は帝國教育會の手で集めた總額島內から一萬一千六百圓、內地から二萬三千八百圓に達し、一般から特に教育關係へ義捐したものが三萬三千圓に上り總額七萬圓に達してゐるが、文教局ではこれを近く罹災者に交付する筈でその方法は義捐者の意思に隨ひ死亡者遺族、重輕傷者に分配する外學校の教材用具、兒童の衞生設備、學用品等の購入にも當る筈で、一番被害のはげしい學校の分配額が二千圓位に上る見込みである

添はれぬを悲しみ服毒 若い女が

【嘉義電話】戀と愛とのしがらみに世を儚なみ死を選つた哀れな女性——嘉義市西門町四丁目安藤テル子こと張氏□(二〇)は十三日午後九時頃嘉義市大正町某旅館の小座敷でカルモチンを多量に服用し意識不明に陷入つてゐるのを發見され手當を施したので危く一命は取止めたがその原因はテル子の戀人が二人の結婚を許さない所から本年二月家出をし轉々した末五月初め[illegible]を飲んだものであるが偶々十三日午後離社[illegible]ル子は以前にも一度こうした事で呼出され[illegible]か偶か判別に苦しんだ女心[illegible]つて死を決し服毒したものの發見に一日と市內花園町の假住居から夫に會ひに來たもので女の脆さならぬ鐵色にそれと氣を寄かれたものである

河村本社長一行埔里著

【埔里電話】河村本社長一行は十四日臺中州松野勤業部長の案內で霧社着にて明日を終へ化蕃部落其他を視察し午前十一時埔里着の豫定にて出發、途中[illegible]にて自動車[illegible]の爲め[illegible]油へ引返し再び乘合バスにて午後一時[illegible]出發埔里に[illegible]

日月潭に於ける[illegible]午後二時三十分[illegible]へ向け出發した

けふの天氣

△臺北地方 西の和風晴後曇雨
△北部地方 南西の和風晴後曇雨
△昨日の最高氣溫 九五度(午後二時)
(臺北觀測所發表)

懸賞募集

歌詞『南の守り』公募 —入選歌へ二百圓—

募集規約

一、下歌詞——第一節に立つ臺灣の國防上の使命を强調し「南の守り」を充分に認識せしむるに足るもの

一、文體 大衆的に唱和するに都合よきもので文體は自由、長さは三節程度

一、審査 本社編輯局の責任に於て內審し更に權威者の審査を經て決定す

一、賞金 入選歌謝金二百圓(一篇)佳作三名に薄謝を呈す

一、締切 八月二十日當日の消印あるものは有效

一、版權 當選歌の版權は本社に屬す

一、吹込 當選歌に作曲の上レコードに吹込む

主催 臺灣日日新報社
後援 臺灣軍司令部

特別廣告
內科花柳病 本町二ノ十六 電話八三六番 山本醫院
花柳病 皮膚科 泌尿科 臺北市榮町一 電話六五〇番 大栗巖
會葬御禮 伊藤知十郎

妻トク儀豫而病氣ニテ臺北醫院ニ入院加療中ノ處養生不相叶本日午前貳時死去致候間此段生前辱知ノ諸彥ニ謹告仕候
追而明十五日午後四時[illegible]ニ於テ佛式告別式執行可致候
昭和拾年八月拾四日 臺北市大正町貳ノ五四
男 親族 親族總代 友人總代 臺灣北部紀州會々長
小　島內小吉倉菊近生田
林　浦藤林田岡池藤野端
忠　精　又淺彥武滿猪幸
章夫一巖一吉助芳夫六郎三郎

父田宮喜造儀豫而病氣ノ處養生不相叶八月九日午後一時三十五分死去仕候間此段辱知各位ニ謹告候也
追而八月十六日午後四時[illegible]ニ於テ告別式相營ミ可申候
昭和十年八月十五日 基隆市義重町五丁目一番地
男 親戚 親戚總代 友人總代
田田田田越田日田田田石岩和近顏辰桑明
宮宮宮智中　比中中坂崎泉江　己原比
伊右衛嘉芳鐵兵之五清長庄莊廣次五時國種太宗政實
治平門造郎助子治吉作人郎郎年郎夫大平

當社常務取締役田宮喜造殿豫而病氣ノ處八月九日死去被致候間此段謹告候也
昭和十年八月十五日
基隆劇場株式會社

松竹映畫
同週の明朗と自慢のナンセンス 笑ひお
飯田蝶子・齋藤達雄・小林十九二
サウンド版 港まつり
市川右太衛門 足輕突擊隊
濱田ナンセンス 子寶騷動
(松竹ニュース)
第二世界館

參謀總長宮殿下 暨陸相總監在陸相官邸 開三長官會議

東京十四日電。林陸相。爲開永田事件所關聚急三長官會議。十三日臨箱根强羅御別莊御滯在中閑院參謀總長宮殿下歸京。總長宮殿下。十四日午前九時餘已歸。同午後一時半仰在永田町陸相官邸。開三長官會議。閑院參謀總長宮殿下。暨林陸相。渡邊教育總監。橋本次官。杉山參謀次長。今井軍務局長。其他參集。先由林陸相。詳明永田中將事件顛末。竝其後部內情勢。而後披瀝其對今後處置。竝部內統制之方針。及徹底處置之決意。求三長官意見。以決定軍之最高方針云。

軍將校將校相當官。陸軍高等文官選定云。

海軍論功行賞 十三回發表 永野氏旭日大綬

東京十四日電。事變關係海軍第十三回論功行賞。已仰御批。十四日發表。此回之分。犒賞所發表。內地。賞。行賞人員八千五百九十四名。其重要者旭日大綬章海軍大將永野修身氏。其他八中將云。

只許汪氏 解外長兼職 力求留任

南京十三日電。孔祥熙氏就汪兆銘氏辭職問題如左。對汪兆銘氏辭職。林森主席。竝蔣總司令。既發慰留電報。而中央政治會議。亦力慰留。若汪氏猶堅辭意。則不得不只許辭外交部長職。

汪氏今後 不絕中央 葉楚傖氏談

南京十四日電。葉楚傖氏別銓。辭任外交部長之行政院長。力求留任云。十三日午後八時歸京。直訪居正。孔祥熙諸氏。報告對於所與汪氏會見顛末。葉氏有語如左。汪氏健康甚好。如爲復任與否。姑不之論。今後與中央斷絕關係。斷然無之也云々。

蓬萊移出意外寡少 減昨年六十八萬袋 餘力有三百七十萬袋

早季蓬萊米。因農家惜賣。近來移出不振。據臺灣米穀移出商同業組合調查。至十三日基隆港出帆之明光丸。及高千穗丸。高雄基隆兩港移出累計。三百四十一萬三千三百四十六袋。視前年同日之四百九萬八千六百六十八袋。激減六十八萬七千三百二十二袋。然出一般意料外。關移出力數量。强弱兩說其懸隔出貨當初。弱氣者謂九百五十萬袋。强氣者唱破七百萬袋。而唱七百三十五萬袋之杉原支店長井出氏之說爲有力。若照其說。比前年同期之七百十萬袋增加二十五萬袋。則移出餘力。尙有三百七十萬袋云

牧野侍從 臨故永田邸 賜祭粢料

東京十四日電。九重念去十二日逝害。故永田鐵山中將生前之功勞。十四日午前十一時。詔牧野侍從爲勅使。帶旨詣澁谷區松濤故中將邸。賜幣帛祭粢料。竝金一封云。

陸相且會首相 述其決意

東京十四日電。永田中將遭難事件。林陸相。十四日緊急三長官會議後。或十五日閣議前。擬與岡田首相會見。懇談事件眞相竝事件後自己心境。即言此際與其退而完責任。寧進而爲善後處置之決意。以求諒解云。

軍法會議構成 爲永田事件

東京十四日電。相澤步兵中佐。目下經島田法務部長手。在軍法會議究問。豫審合移諸豫審官之手。豫審畢。開軍法會議。公判審判長軍法會議構成。得陸軍大臣奏請御批之少將一人。與陸相任命之大佐二人。中佐一人。爲法務官。又被告中佐辯人。且由陸軍大臣指定辯護士。及陸

福岡臺北間航空氣象 完備費三十八萬四千圓 文部省決定計上要求

文部省。乘航空整備世界的風潮。計畫完備航空氣象。擬自十一年度起。五年繼續。投三百五十萬圓。設氣象臺支臺。或氣象觀測所。請求初年度（十一年度）分。計上七十五萬圓。即爲東京至福岡。福岡至臺北。東京至札幌。東京至新瀉。東京至富山。大阪至長野。大阪至宇部。大阪至高知。大阪至宇和島。松山至大分各飛行線而爲設備者。其五年計畫大要如下。福岡臺北線（三十八萬四千圓）氣象臺支臺擴充（二處）沖繩支臺（新營竝設備費五萬圓。職員技師以下九名增員）福岡支臺（新營竝設備費三萬五千圓）測候所新設（四處）嚴原五萬六千圓。宮古島七萬五千圓。笠野原五萬九千圓。屋久島七萬圓。各測候所職員。技師以下十四名。（宮古島於置九名）測候所擴充一處。富江（九千圓）十四日東京電云。

植物米穀兩檢查所 籌建合同廳舍 決定樺山町官有地

總督府植物檢查臺北本所。竝臺北出張所之廳舍過於狹隘。因利地於元獸疫血淸製造所舊址。即臺灣畜產會社角向官有地。欲新其廳舍乃行移轉。要求來年度豫算。然殖產局內米穀檢查所。亦無獨立廳舍。暫置於商工課內。亦要求廳舍新築費來年度豫算。如是則植檢及米檢建築合同廳舍而移轉之。萬非便宜。財務局正研究中。即植檢窮狀。乃如既報。米檢即全島米穀檢查事務總根元。既無獨立事務所。又無倉庫及參考品陳列所。且不可不接屬檢查實務。竟遠離臺北出張所。殊覺不便。然米檢收入。譬如檢查額一千二百萬袋。一袋八錢。檢查手數料收入。年九十六萬圓。支出豫算三十萬圓。而純益六十萬圓以上。完全事務所。在所必要。來年度豫算。乃要求米檢本所及臺北出張所之新廳舍建設費十一萬餘圓。夫植檢米檢。建設合同廳舍。則會議室。食堂。宿直室。便所其他。得以共通設設。經費得以節約。且與殖產局容易連絡。現在豫定地一千五百坪。用爲合同廳舍地址。稍覺過狹。或買上隣接民有地以爲擴張也

平塚長官 訪白根翰長

平塚總務長官。十四日午前十一時半。訪官邸訪白根書記官。敍上京之禮。竝相懇談。十四日東京電云

太魯閣峽奧地 探勝士女 免受許可書

世界馳名之勝景地。太魯閣峽。從來欲自達其目標。入錐麓探勝者。須提出蕃地出入許可願。納手數料二十錢。且手續甚煩。關係人士。希當局解禁。茲已實現。甚感利便。然自錐麓以後。依然要許可。

花蓮港廳當局。對督府理蕃當局。申請解禁。最近始得解之。即自奏美行。至深水溫泉間。號稱蕃地。其實與平地無異。蕃情平穩。交通亦安全云。

臺灣博覽會 北州出品 計百六十二件

臺灣博覽會出品物。臺北州下受付。去十三日截止總出品數。綜合有四十四件。個人出品。百十八件使用料。總計七千四百三十圓。出品物農具、飲料水。建築材料。蓬萊米、臺北洋服商同業組合。擬出陳各種洋服。又臺北菓子商組合。借產業館。四坪半。陳列島都製造之各種餅餌云。

臺北州窒扶斯 非常激增 患者三百餘名

臺北州下窒扶斯發生。依州。市關係當局。極力防遏。反見增加。即七月末日。患者總數。多至三百十二名。比客年同期之百七十五名。多三百三十七名。而七月中發生數。有八十九名。比六月之五十三名。亦增加三十六名。又臺北市發生數。在七月末日。總計二百名。比客年同期之九十六名。多有二以上。在此臺博開催期前。非常激增。故欲期撲滅。非州下住民。積極的自衛。別無良法云。

賭博場無事禁止 領事館昇格有望 來臺之前塚本領事談

商船南華航路廣東丸。去十四日未明。入基隆港。受朝命令之前厦門領事塚本毅氏。挈眷登歸國途次談曰。後任之山田領事既由上海着任。余受命歸朝。將赴本省。其次任地在何處不詳。厦門在任二年四個月間。現下而況。非至要憂慮程度。籍民之賭博、禁止影響。初時十分惡感。且增加警官警戒。然無事經過。又厦門領事館之總領事館昇格。爲自三年前所懸案者。本年閣議。已經決定。唯尙待議會之通過。方得實現。又福建省陳儀主席。一時有傳入中央說。然結局當依然爲省主席也。

男女聚賭房中

嘉義市榮町三丁目人游法年四十六。王蔡氏緞同年三十四。右兩名去十二日午後午時起。至翌午前四時四十分頃。在無同房中賭四色牌。被西門町派出所員發見捕住。目下由嘉義署來木特司法主任究辦中云。

水組評議員 選舉礎商

新營郡水利組合評議員。任期已滿。行將改選。該知長期選舉事務訓練。以十四朝十時。集組合所轄實行小組合長。副、合長等。於郡會議室。開評議員選舉事務礎商會。今次選舉。欲仿街庄選舉。對有權者。擬發入場券。竝須與選舉須知書云。

花蓮港舊新港堤防 準備連署陳情建築

花蓮港街新港方面一帶。前番豪雨。殆見沒水。黑金通之防水堤防。（在公學校一邊）華麗會補修作業。堤防內住家。始免水禍。然該方面住家。每年逢出水期。咸感受脅威。在街役所。至無講究對策。街民非常不滿。而客年中。住民曾連署。提出陳情書。亦不見實現。今回乘機。再欲促進築造堤防。而該方面住民。現準備中。有三千名。及花蓮港神社。營官舍。刑務所及附屬舍等建物。且々近人口漸多。故痛感要築外廓堤防。舊計畫自公學校起點延長一千三百米。工費七萬二千圓。每年要求國庫補助。不幸皆被削除。故至今尙未實現。該地住民每年雨期。苦于水害。希關係當局同情。速使之實現云。

竊賊暗於事情 再投宿被捕住

東石郡六脚庄更寮人前科二犯許老實。年二十三。本月初。投宿嘉義市西門町七丁目。木賃屋福安館。與北斗郡人同宿中虎尾郡崙背庄李發二三三共加之現金十圓逃去。被害者對嘉義署報在案。老實不知。去十二日。復宿該館。遂被捕住。目下留置。餘罪究査中云。

大甲 行竊未遂

大甲郡大甲街山脚字下山脚六十一番地黃烏居。年二十二。去十一日夜間。潛入同庄王杏林氏妹弟×亘之家。行竊未遂。被新留刑事捕去。

告發罰金

前報大甲郡大甲街賢某之妻阿梨。與同宅蔡氏阿萊。一口角稅金三圓。阿梨咬傷阿萊之母指。阿萊乃向大甲分室口訴。不得解決。被徐、査、發在案。去十三日双方受關矢主任召問。各罰金二圓云。

新營 模選佳績

新營郡新營街協議會員改選模擬選擧。去十三日午前九時起。在公會堂。中平地方課長。土居郡守。村田平井兩課長。爲監觀官。選擧者協議會員區委員。方面委員。公學校。和合會員。凡百四十餘名。妥新營街長爲選擧長。双方有四名立會人。劉莉宜告開會。以七名爲擬候補者。至十時半投票告終。中食後開票。一一對照。成績甚佳。至二時半散會

詩壇

盛夏二首　涂三同

永際宵外坐榕陰。傍石悠然理茎琴。最愛夜深人靜後。銀雲一盡月沉々。

有時窓外月昇初。習々風來爽氣舒。飯飽浴餘無個事。趁涼樹下讀詩書。

漁夫

一生生計在江邊。樂得魚時獲換錢。沽酒歸來妻子我。透窓掛起便酣眠。